

岐阜部門 シティタワー・アンキーノ事業概要

8人定員 住宅型有料老人ホーム

目標稼働	予算達成率
70%	108%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成27年稼働	79.6%	80.2%	80.0%	96.4%	85.9%	72.5%	65.7%	54.6%	73.4%	77.4%	73.3%	67.7%	75.6%

利用者数 月平均	ショート	企画	ターミナル	アセスメント	長期利用者	合計
	4.2	0.0	1.1	1.3	3.3	9.9
割合	42.4%	0.0%	11.1%	13.1%	33.3%	

利用者推移				
月	新規	入院	終了	相談
4月				3
5月	1			2
6月	1			3
7月	2		1	4
8月	1	1	1	2
9月	1			1
10月	1		1	2
11月	1			3
12月			1	2
1月	1		1	2
2月	1			5
3月				5



分析

- ・長期利用者に加え、ラッシュメゾン住民の緊急入所・アセスメント利用があり、7月に稼働率95%を達成、過去最高を記録。
- ・独居の方の利用が多く、在宅復帰に向けたアセスメントを重点に支援を実施。
- ・シティ・タワー診療所との密な連携や、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士との連携により、24時間の個別ケアの実践、よりよい福祉用具の選定、自己実現や在宅復帰を可能とする事ができた。それに伴い、ご利用中体調が悪くなった時、状態に変化がみられた時に、入院ではなくアンキーノの継続利用を選択する利用者・ご家族が増えた。
- ・今後もラッシュメゾン住民の要介護化・高齢化に伴い、住民の緊急入所・アセスメント入所が増える事が予測される。在宅支援の在り方を学び、生活の継続が可能となるようサービスを展開していきたい。

活動報告

<主な活動>

・懇親会

感謝の気持ちを込めて、年2回懇親会を開催。ご利用者、ご家族、医師、ケアマネを招待し、サンビレッジフーズの特別会席を囲みながら、楽しいひとときを過ごしていただく事ができました。

・季節の行事食

7月には鮎料理、2月には恵方巻、3月にはちらし寿司等、年間を通して季節を感じていただくお料理をご用意しました。普段と違ったお料理に、会話も弾みました。

・健康講座

ハンドマッサージ講座を開催し、多くの方にアンキーノに気軽に足を運んでいただく機会を多くもつ事ができました。

・市民講座

アンキーノのターミナルケア、グリーンケアのノウハウを活かし、大切な家族を看取った方を対象とした会を開催。おひとり暮らしで生活している住民の方々の方々の集いの場として、今後も定期開催を予定しています。

・クリスマス会

クリスマスコンサートに合わせ、クリスマス会を開催。バイオリンやウクレレの演奏や特別ランチを皆さんで楽しんでいただきました。

<懇親会>



<その他のイベント>

左上: ハンドマッサージ

右上: エーデルワイスの会

右下: クリスマス会



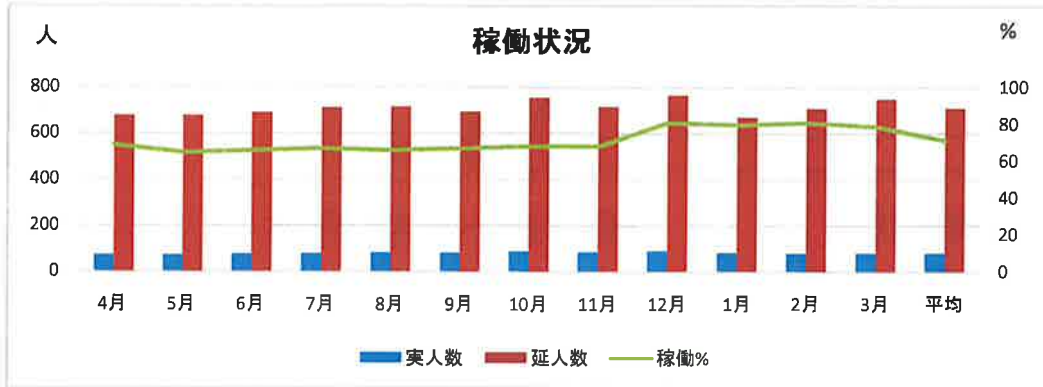
平成27年 サンビレッジ 岐阜シティタワー・デイサービスセンター 事業概要

定員35名 一般・通常規模通所介護
 営業日 毎日(1/1~1/3のみ休業) *12月~ 日曜休業

目標稼働	予算達成率
80%	84%

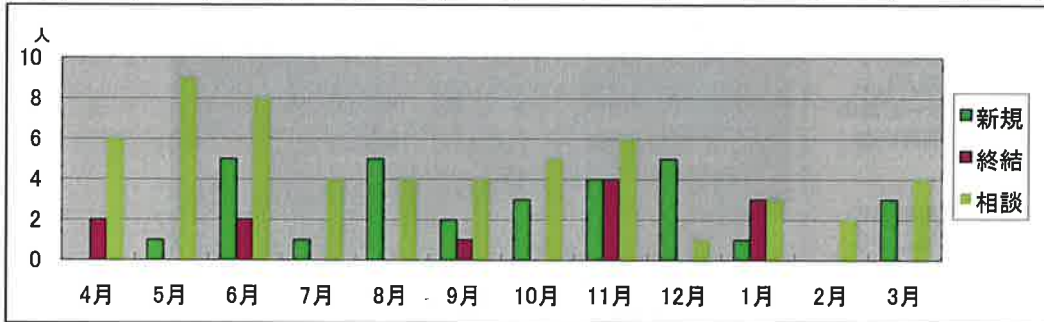
1 稼働状況 平均介護度 2.0

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実人数	74	74	78	79	83	84	89	87	90	84	81	82	82.1
延人数	680	680	692	713	717	695	755	716	767	672	710	752	712.4
稼働%	69	65	66	67	66	67	68	68	81	80	81	79	71.4



2. 月別新規・終結者数/利用期間

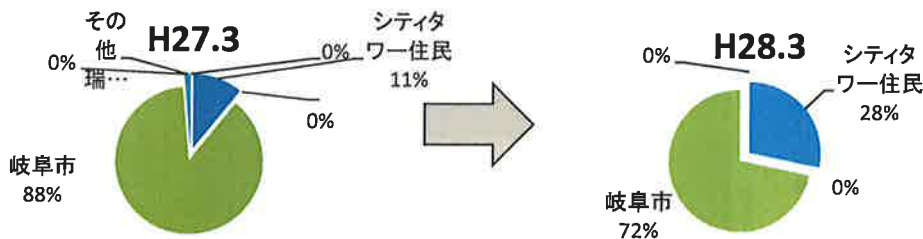
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
新規	0	1	5	1	5	2	3	4	5	1	0	3	2.5
終結	2	0	2	0	0	1	0	4	0	3	0	0	1.0
相談	6	9	8	4	4	4	5	6	1	3	2	4	4.7



3.日常生活圏別利用状況

	シティタワー 住民	岐阜市	その他 瑞穂・羽島
H27.3	8	65	1

	シティタワー 住民	岐阜市	その他
H28.3	26	66	0



分析

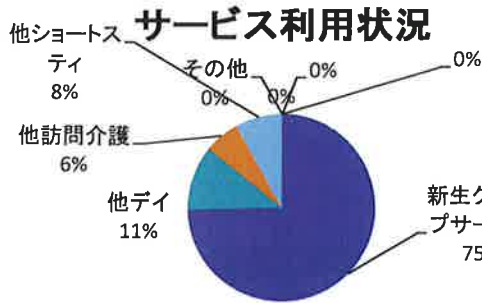
稼働率は徐々に上昇してきた。12月~日曜休業にして稼働率は必然的に上昇した。利用延べ人数は増えたが、実際は短時間利用が多く、単価が安く実収益の増加には繋がらないことがあった。しかし、昨年と比較してシティタワー住民の利用者が11%⇒28%と増えた。これは、元気脳教室や市民講座などのイベント企画などを継続して実施したことで、デイ利用へ繋がったと言える。今後も住民のニーズに応え、多様なデイを活用した企画運営が重要。

4.居宅介護事業所別利用状況

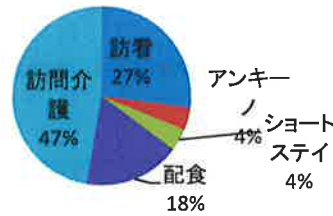
人/月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
新生G	48	45	46	47	50	50	51	52	54	53	48	52	49.7
他事業所	40	41	40	39	40	41	44	46	48	47	42	42	42.5

5.法人サービス利用状況(H28. 3月)

	新生G関係						法人外サービス利用			
	デイ	訪問	アンキーノ	ショートステイ	配食	訪問介護	デイ	訪問介護	ショートステイ	その他
要支援	14	0	0	0	1	0	0	0	1	0
介護1	22	2	0	1	1	12	1	1	1	0
介護2	28	8	1	1	5	10	6	5	5	0
介護3	16	7	1	0	3	10	4	0	0	0
介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護5	4	3	1	1	3	3	0	0	1	0
合計	84	20	3	3	13	35	11	6	8	0



新生Gサービスの内訳



分析・課題

6.その他(活動状況)

新生グループの居宅紹介が半数を占めている。また、84人利用者の75%が新生グループのサービスを併用し、情報共有や連携がしやすい体制にある。また、通所介護がサービスの窓口となり、アンキーノ、訪問看護、配食へと繋げる役割もある。

デイ利用者分析の中で、84人の利用者のうち11人が別の通所介護を併用していることである。他事業所との比較がされる中、当デイが利用継続、増加に繋がるように個々の在宅生活状況に応じたプラン実施が必要。

個別機能訓練加算Ⅱの算定を開始し、在宅訪問や個別プランの作成などを実施し、担当が責任を持って個別に働きかけることが出来た。

目標達成が84%と低く、収益を上げるために短時間利用者を1日2組で提供、長時間利用などへのサービス展開を実施する必要がある。

個別機能訓練として4つの分野(認知症予防(介護)、言語聴覚(嚙下)、生活動作りハビリ(OT)、転倒予防(PT))で各専門職の視点を活かした根拠あるアクティビティ、効果が数字で評価できる工夫に取り組みを展開した。結果、利用者もスタッフも訓練後の変化を楽しみ共有できた。



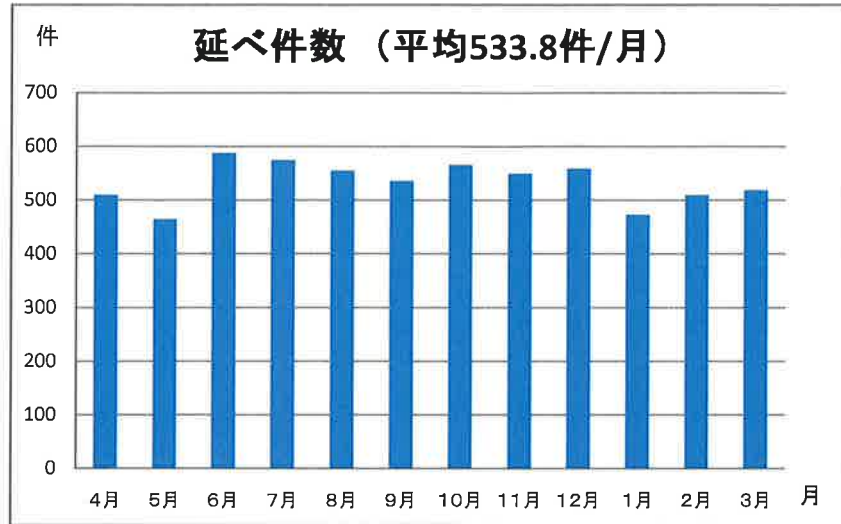
H27年度 岐阜部門 シティタワー-訪問看護 事業概要

平日、土曜(午前)営業 (24時間緊急対応実施)

目標稼働	予算達成率
100%	92.6%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平成27年稼働	93.1%	93.9%	89.4%	92.1%	90.8%	88.2%	92.9%	87.9%	91.8%	85.2%	91.8%	95.0%	91.0%

利用者推移				
月	新規	再開	終了	相談
4月	9	2	11	12
5月	8	2	3	18
6月	12	3	7	15
7月	5	2	10	5
8月	6	2	10	11
9月	12	3	7	12
10月	7	1	10	9
11月	8	2	9	10
12月	3	2	11	4
1月	6	1	7	6
2月	4	4	9	4
3月	8	4	7	8



月	人数経緯					
	介護保険	医療保険	退院調整	退院時訪問	緊急訪問	エンゼルケア
4月	77	32	1	2	13	5
5月	74	28	2	1	14	0
6月	81	36	3	2	17	3
7月	83	33	3	2	15	3
8月	84	32	4	3	9	4
9月	91	32	1	1	14	4
10月	80	35	4	3	10	3
11月	78	37	1	1	19	2
12月	71	34	7	4	21	2
1月	72	30	3	2	14	2
2月	71	29	2	2	10	1
3月	69	30	5	3	12	1
月平均	77.6	32.3	3.0	2.2	14.0	2.5

月	紹介経緯		
	新生G	他居宅	病院
4月	5	5	1
5月	7	3	0
6月	7	5	1
7月	4	1	0
8月	2	7	0
9月	5	7	0
10月	3	4	1
11月	7	1	1
12月	2	1	1
1月	4	2	0
2月	1	3	0
3月	5	2	1
月平均	4.3	3.4	0.5

分析

- ・本年度は、リハビリ職(作業療法士、言語聴覚士)の常勤2名が配属され、利用者の生活を幅広い視点から関わる事が出来た
- ・訪問件数は、リハビリが増えた分、昨年より増える予定だったが、実際は昨年と同様の件数であった。看護師の訪問件数は維持できたが、リハビリの人件費分の稼働がなく、目標収入より10%減の収入であった。
- ・人数は、介護保険対象者が昨年より5~7名程減っている。岐阜市に訪問看護ステーションが数カ所開設され、顧客の減少に繋がっている。ステーションの特徴やPR活動が重要になる。
- ・訪問看護と通所介護の看護の連携として、 stomachの方や、ターミナル期の方などの多様な利用者を訪問看護、通所介護共に関

課題

- ・訪問リハビリの稼働向上
(ST, PT, OTと看護師の協働ステーションをPRしていく。)
- ・内服セット間違いがリスクで一番多く、対策も個々に検討してきた。個人の薬セットマニュアルを作成し予防できるように実施
今後も、必要に応じて修正し、事故を防ぐように努力したい

平成27年度 岐阜部門 【新生元気塾】事業概要

①新生元気塾について

新生元気塾は、平成25年4月にオープン。「赤ちゃんから高齢者まで安心して暮らせるまちづくり」をコンセプトに、様々な企画や、市民講座を通して、多世代交流、住民同士のつながりづくりを目的に活動している。

平成27年度は、以下のテーマで市民講座を実施した。

- ①自分や家族の死、認知症について語る機会を作る
- ②在宅生活を可能にする社会資源の啓発
- ③多世代で街づくりについて考える

②年間を通して実施している活動



転ばぬクラブ（毎月）

和小物教室（毎月）

徹明歩こう会（毎月）

クラフト教室（ゴールデンウィーク、夏休み）

安気にいこまいか（毎月）

司法書士の
転ばぬ先の四方山話（毎月）

ケアマナの
福祉四方山話（毎月）

茶話会 in 喫茶店（年4回）
専門職を交えて座談会

新生元気塾3周年記念展示会
出展：万葉を楽しむ会、太極拳、吹矢、五七五の会、夏椿俳句の会、監川短歌会、絵手紙、和小物講座、転ばぬクラブ、徹明歩こう会、ふれあいサロン、茶話会 in 喫茶店

③市民講座について

○第1回 市民講座

日時：平成27年10月13日～16日

場所：岐阜シティ・タワー43 延べ参加者数：287名

10月13日～16日までの4日間実施し、合計9つの企画を実施した。在宅医療福祉や遺言、エンディングノートの講座の他、マグロの解体ショー、コンサート、ボイストレーニングなども加え、参加者が、楽しく学べるよう工夫した。9つの企画はスタンプラリー方式になっており、4つ以上の企画に参加された方は、食事券を進呈した。

- ①マグロの解体ショー
- ②教えて 島ちゃん先生！在宅医療ってな～に？
- ③元気脳教室
- ④遺言～それぞれの終活～
- ⑤松栄堂コンサート
- ⑥治子のドレミ・ボイストレーニング♪ 8周年スペシャルversion
- ⑦エーデルワイスの会～嬉しい思い出・大切な思い出を語り合いませんか？～
- ⑧薬局の在宅業務
- ⑨歯科における在宅医療



○第2回 市民講座

日時：平成28年3月19日 14:00～15:30
場所：岐阜シティ・タワー43 まなびるーむ
参加者数：55名

「認知症になっても自宅まで最期まで過ごすために」をテーマに実施した。寸劇と、その寸劇をベースに、会場の参加者、パネラーの専門職が気軽に意見交換できるパネルディスカッションを実施した。

第1部 寸劇

タイトル「まめなうちから備えておく3種の神器」
テーマ：認知症の予防や準備について考える。

・パネルディスカッション

パネラー

① 歯科医師 森 康志先生

② 歯科衛生士 柳下たみ子氏

③ 地域包括支援センター 川口雄樹氏

④ 司法書士 青木文子氏

司会：若園優

第2部 寸劇

タイトル「認知症・・・最期をどこでどの様に過ごすか？」
テーマ：認知症になっても安心して自宅で住み続けるための在宅医療体制や福祉サービスについて考える。

パネルディスカッション

パネラー

① 薬剤師 長瀬瑞穂氏

② 薬剤師 西口久史氏

③ 主任ケアマネジャー 郷春子氏

④ 訪問看護師 竹腰昭子氏

司会：若園優



○人に優しい街づくりプロジェクト（高齢者疑似体験）

日時：平成27年9月19日 10:00～16:00
場所：岐阜シティ・タワー43 2階 屋外デッキ
参加者数 23名

岐阜駅周辺関連施設で開催される岐阜県最大級のクラフトイベント「GIFUクラフトフェア」にブースを出店し、高齢者疑似体験を実施した。高齢者疑似体験キットを装着し、理学療法士から説明を受け、街・店舗を散策したりクイズをおこなったりした。



④今後に向けて

市民講座の参加者に「今後、市民講座などで企画して欲しいテーマ」をアンケート調査した結果、在宅医療や介護保険と並び、多くの方が関心を持っていたテーマが「認知症」であった。

平成27年1月に、厚生労働省では新たに「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくりに向けて～」(新オレンジプラン)を関係府省庁と共同で策定した。新オレンジプランの中で、認知症の人や、その家族が、地域の人や専門職と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェ等の設置を推進し、認知症の人の介護者の負担軽減を図ることが、大きな柱として位置づけられている。

例年、新生元気塾の市民講座の参加者は、当事者である高齢者の参加が多いが、今年度は、それに加え、認知症の人の家族向けに特化した企画を考えていきたい。

また、昨今の診療報酬、介護報酬改訂の基本的な考え方は「在宅での医療提供体制を充実させ病院での早期退院を促す」事であるが、多くの高齢の患者は、様々な疾患に合わせて「認知症」の既往があるのが現状である。認知症の方が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築が喫緊の課題である。

今後も、様々な社会資源と協働し市民講座を実施することで、当事者である本人、家族だけでなく、地域力の向上を図っていきたい。

事業所名 特別養護老人ホーム サンビレッジ瑞穂

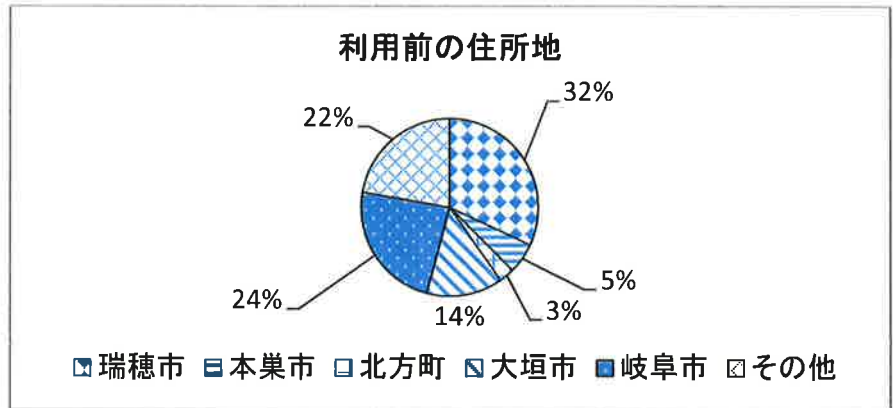
当該事業所は、瑞穂市の中心に位置し、周囲は田園風景豊かな環境の特別養護老人ホームである。少子高齢化に伴う、人財、財源の課題とその解決策を現場から発信する為、利用者、職員にとって優しい住環境の提案をテーマに開設。瑞穂エリアの中核として、最後まで安心して暮らし続けることができるサービス拠点としての役割を担っている。

利用定員 72名 開設年月 23年 9月

【平均要介護度】 4

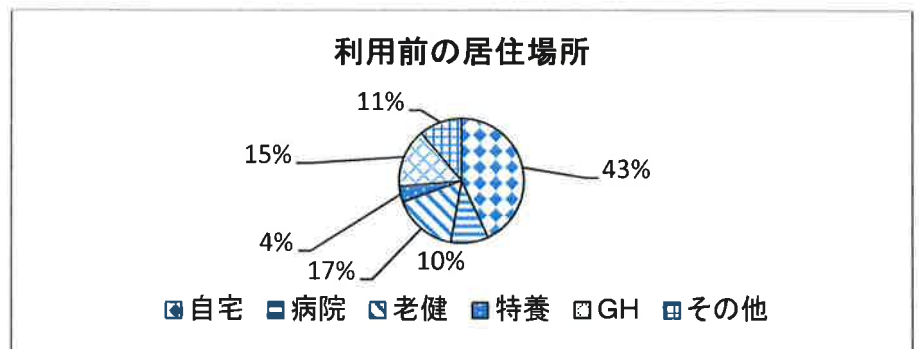
～利用前の住所地～

地区(町名)	人数
瑞穂市	23
本巢市	4
北方町	2
大垣市	10
岐阜市	17
その他	16



～利用前の居住場所～

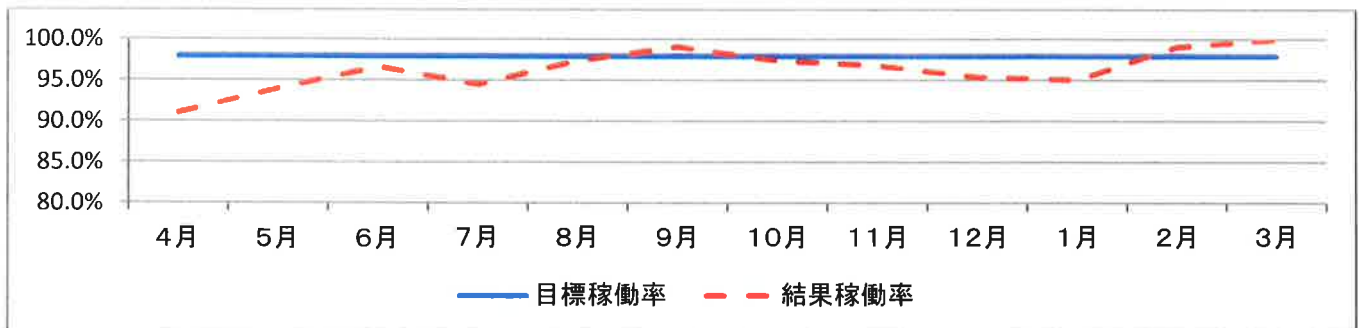
居住場所	人数
自宅	31
病院	7
老健	12
特養	3
GH	11
その他	8



【稼働、及び入退所状況】

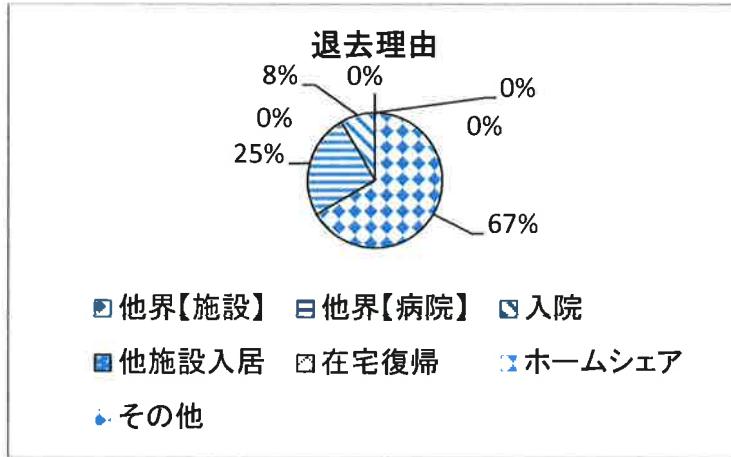
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
結果稼働率	91.1%	94.0%	96.6%	94.5%	97.4%	99.1%	97.4%	96.8%	95.4%	95.1%	99.1%	100.0%	96.4%
退所者数	1		2	2	2		1	3	2		1		1.8
入院者数	5	2	3	4	5	5	6	2	2	2	4	1	3.4
新(再)入所者数	3	2	3	3			1		2	2	1	1	2.0
短期利用	60	52	9	3	26		7	2					22.7

※短期利用とは、特養の空床ベッドを活用した短期入所ベッド利用である。



～退所理由の内訳～

退去理由	人数
他界【施設】	8
他界【病院】	3
入院	1
他施設入居	0
在宅復帰	0
ホームシェア	0
その他	0



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
死亡退苑者数	1	0	2	0	0	0	1	1	2	0	1	0	0.667
ターミナルケア実施者	0	0	2	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0.5
ターミナル加算日数	0	0	60	0	0	0	30	15	7	0	20	0	11

ターミナルケア加算

急変	2	21日以内	2
7日以内	1	28日以内	0
14日以内	0	29日以上	3

【待機者状況(H28年3月末現在)】

待機者数 67名 待機期間 1年 2月

【入居者状況(H28年3月末現在)】

男女の内訳 男性 10名 女性 62名

平均年齢 85.7歳 最高齢 102歳 最低齢 69歳

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要介護1	A	1						
	B							
	C							
要介護2	A				1	2		
	B							
	C							
要介護3	A	2	1		2	2	1	
	B			2	3	4		
	C			1				
要介護4	A				3	3	1	
	B				7	2	3	1
	C			1	1	2	1	
要介護5	A			1	1		1	
	B				6	1	3	
	C				2	2	7	1

《寝たきり度》

- A … 歩行可能
- B … 車椅子
- C … 寝たきり

《認知症の程度》

- I … 境界
- II … 軽度認知症
- III … 中等度認知症
- IV … 重度認知症
- M … 最重度認知症

【生活行為の自立度の状況】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	10	排尿	A	3	衣類着脱	A	4
	B	32		B	17		B	11
	C	30		C	52		C	57
移乗	A	9	排便	A	4	口腔ケア	A	5
	B	15		B	7		B	21
	C	48		C	61		C	46
食事	A	16	入浴	A	0	整容	A	4
	B	33		B	9		B	19
	C	23		C	63		C	49

《自立度》
 A …自立
 B …一部介助
 C …全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	人数	火	イベント名	人数
4月	大垣桜めぐり	4	10月	誕生会	16
5月	よさこい踊り	40	11月	誕生会	15
	鯉のぼりドライブ	5	12月	大掃除・茶話会	70
	バラ園ドライブ	4		餅つき	40
6月	家族交流会(2・3・4F)	70	1月	クリスマス・誕生会	14
	誕生会	17		年賀状作り	15
	菖蒲園ドライブ	4		お雑煮	5
7月	誕生会	17	2月	誕生会	14
8月	誕生会	16		豆まき	60
9月	敬老会・秋祭り	60		お菓子作り	5
	誕生会	16	3月	誕生会	18



【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故	21	27	14	17	20	11	12	13	16	16	11	15
ひやり	31	11	23	22	28	25	17	11	18	22	25	22
苦情	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0

事故 … スタッフで対応可能な処置、捜索、医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
 ひやり … ヒヤットしたこと、ハットしたこと、事故に至らなかった事象

今年度も継続し、部署にリスク担当を置き、月1回リスクマネジメント委員会の中で、意見交換・部署での取り組みを共有し、自部署へ持ち帰り実践した。年間を通し、転倒・転落の事故・ひやりが多く発生しており、4～9月は事故がひやりを上回っていた。転倒・転落防止策として、物的環境調整や見守りの強化といった対応策が多くみられる傾向があった為、委員会の中で対応策を振り返りや、部署での困難事例を委員会の中で話し合う機会を持った。利用者の立場になり、何に困っているのか？何故立ち上がるのか？を考えリスク対策を行えるようになり、11月以降は、ひやりが上がった時点で、利用者の認知・精神面を考え、環境面での対応策をとることで、事故に繋がるケースが減少した。

【面会・外出(外泊)の状況(延)】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
面会	411	474	427	424	483	487	356	387	425	434	426	426	5160
外出/外泊	12	16	10	11	15	15	14	11	18	16	15	13	166



今年度も多くの面会があり、6～7月家族交流会、12月大掃除・茶話会へ例年以上に多くの家族の参加があった。外出では、利用者の地元のお祭りに参加し、昔馴染の方と数年ぶりに再会したり、地域の行事に参加する機会もあった。また、お正月には、家族と一緒に雑煮を食べ過ごした。介護相談員より、利用者・家族の声の代弁者として、声掛けや環境への配慮について報告を頂いた。報告内容を施設全体に回覧、部署で検討、自



分の両親だったら、自分だったらどう考えるか?という視点に立ち、現在の接遇・環境を振り返り、改善する機会となった。

【感染症対策】

今年もノロウイルス・インフルエンザなどが流行する前、11月の全体会議で感染症の吐物の片付け方などについて講義と実践を行った。また、①職員の1ケア1手洗い、②利用者の食事前・排泄後の手洗い・手指消毒、③環境整備(手すり・トイレ・床などの拭き掃除)を徹底し、ペーパーフォルダの設置、出入り口に除菌マットの設置を行った。結果、今年度の利用者のノロ・インフルエンザ感染は『0』を達成した。



【穂積中学校職場体験】

今年度初めて中学生職場体験の受け入れを行った。2日間の体験では、施設で働く職種(介護・看護・厨房・事務・リハ)の中で、自分の興味のある職種を選んでもらい体験してもらった。また、食事・福祉用具の体験、自助具作成、認知症について講義、なども企画した。施設の中では、お年寄りが安心して暮らせるよう、得意分野で関わりながら、チームで働いていることを学んだ、体験を通して、施設のイメージが明るい・楽しそうなところへ変わったとの感想が上がった。



【職員の資格取得、研修受講状況(H28年3月末現在)】

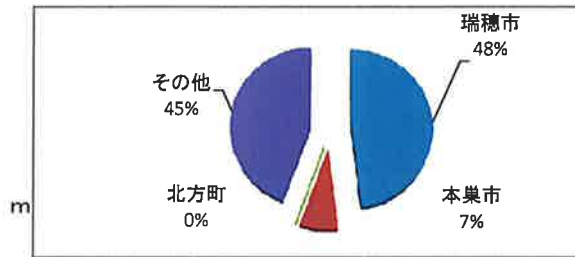
職員総数 70人 内 常勤職員 43人 非常勤職員 27人

資格名	人数
社会福祉士	6
介護福祉士	37
初任者研修	19
社会福祉主事	6
ケアマネジャー	5
看護師	5
准看護師	2
作業療法士	2
言語聴覚士	3
管理栄養士	2
調理師	3
無資格	4

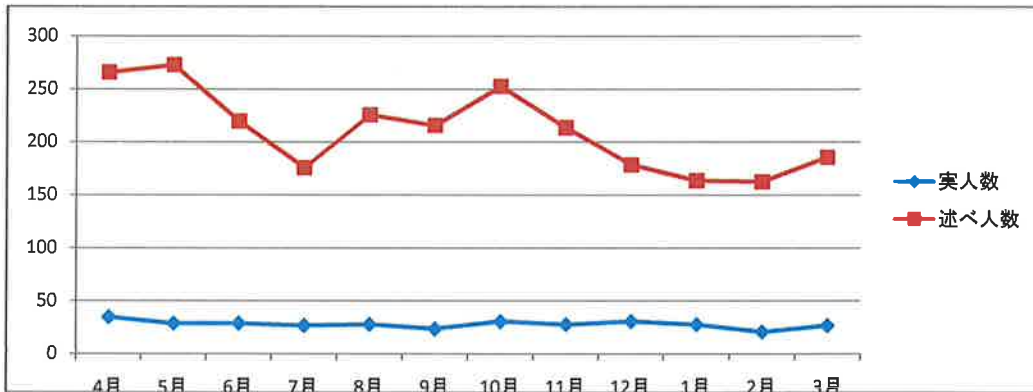
研修名	人数
認知症介護実践者研修	8
認知症介護実践リーダー研修	2
ユニットリーダー研修	5
防火管理者研修	1
実務者研修	4

1. 利用者住所所在地(H28.3月)

瑞穂市	13	27
本巢市	2	
北方町	0	
その他	12	

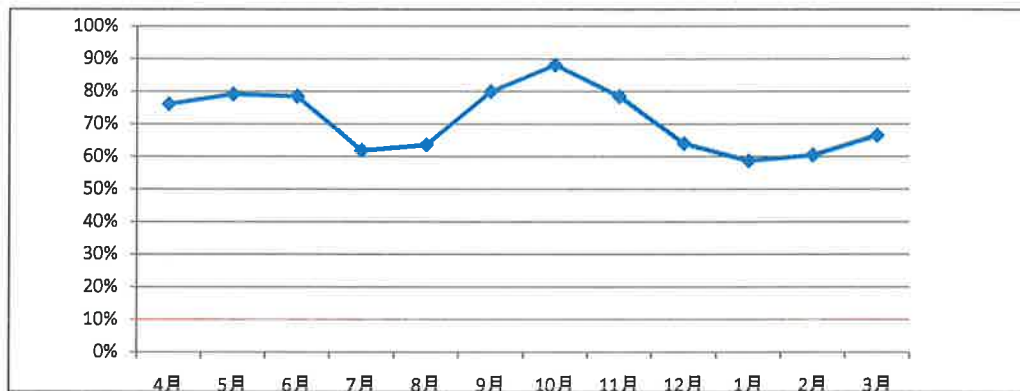


2. 利用者数(実人数、及び述べ人数)



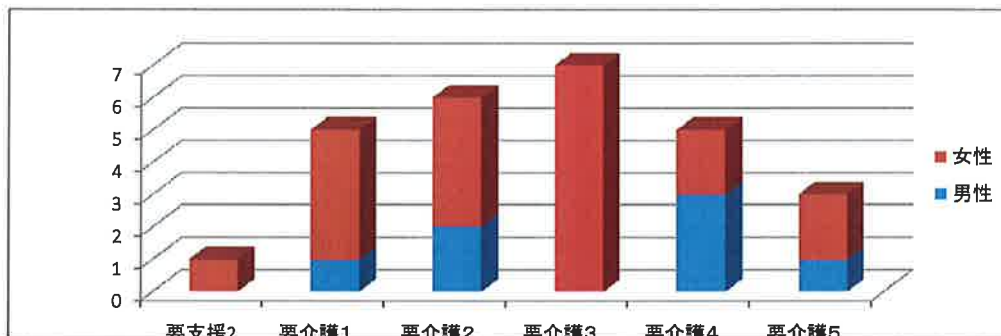
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	35	29	29	27	28	24	31	28	31	28	21	27
述べ人数	266	273	220	176	226	216	253	214	179	164	163	186

3. 稼働率の状況



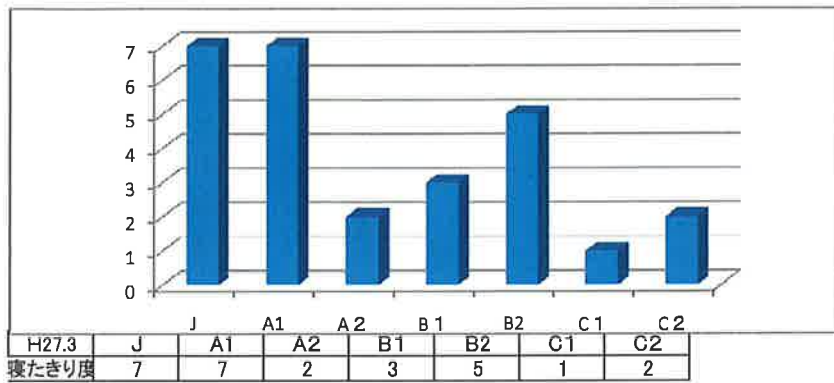
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働率	76%	79%	79%	62%	64%	80%	88%	79%	64%	59%	61%	67%

4. 要介護度

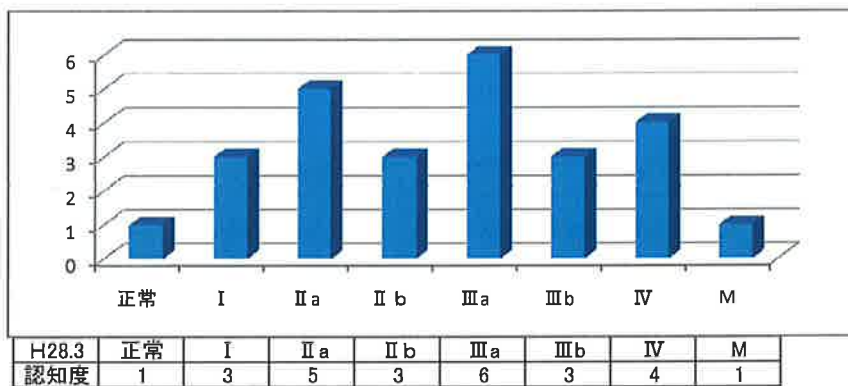


H28.3	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	1	2	0	3	1
女性	1	4	4	7	2	2

5. 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)

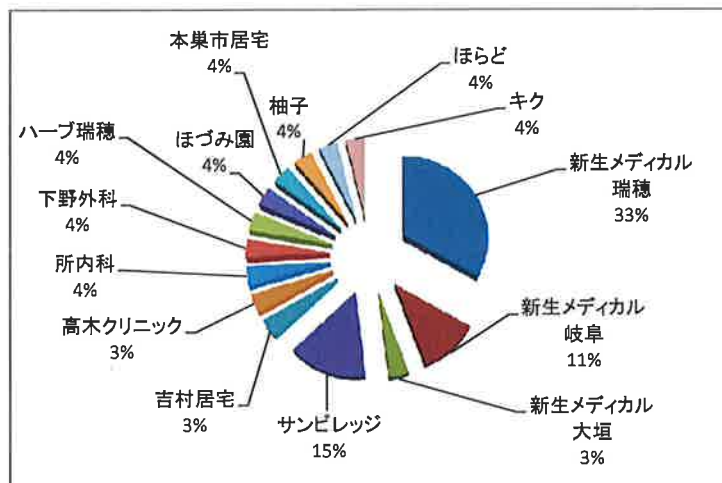


6. 認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)



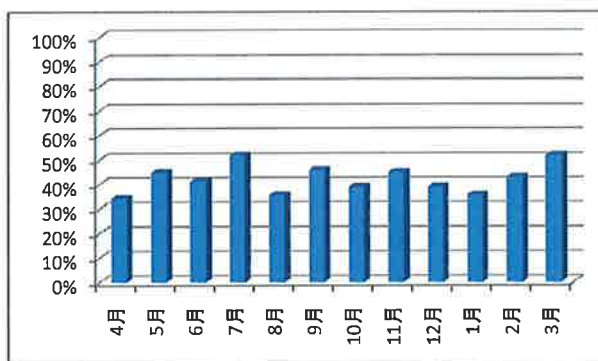
7. 事業所別利用者数

居宅介護支援事業所	件数	割合
新生メディカル瑞穂	9	33%
新生メディカル岐阜	3	11%
新生メディカル大垣	1	4%
サンビレッジ	4	15%
吉村居宅	1	4%
高木クリニック	1	4%
所内科	1	4%
下野外科	1	4%
ハーブ瑞穂	1	4%
ほづみ園	1	4%
本巣市居宅	1	4%
袖子	1	4%
ほらど	1	4%
キク	1	4%



8. ショートステイ利用者に占めるデイ併用の利用者

月	SS実人数	デイ併用利用	割合
4月	35	12	34%
5月	29	13	45%
6月	29	12	41%
7月	27	14	52%
8月	28	10	36%
9月	24	11	46%
10月	31	12	39%
11月	29	13	45%
12月	31	12	39%
1月	28	10	36%
2月	21	9	43%
3月	27	14	52%



部署名 サンビレッジ瑞穂デイサービスセンター

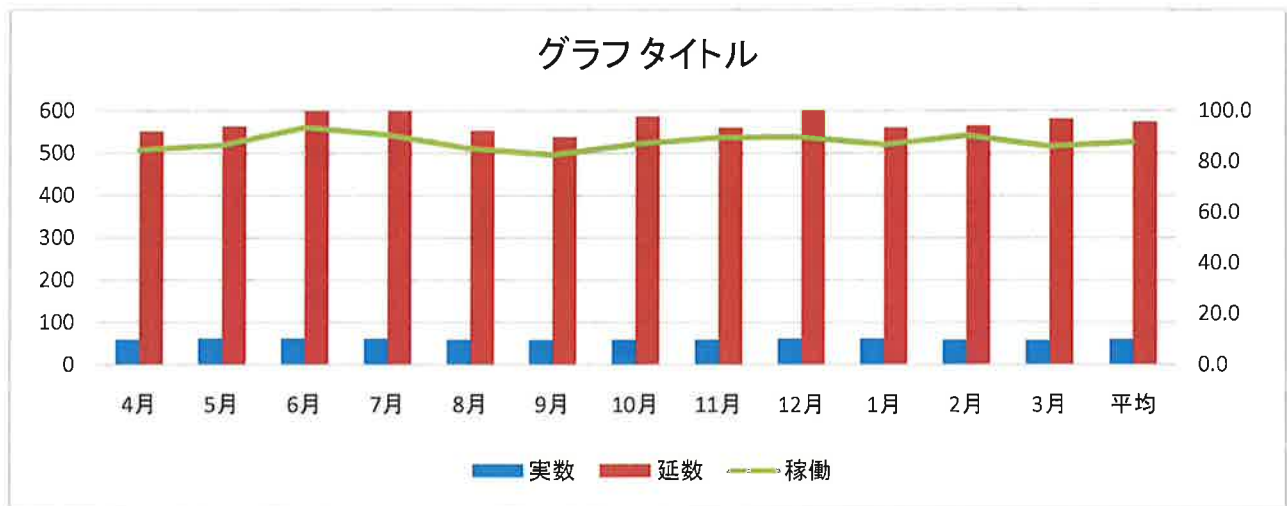
《事業所特徴等》

デイサービスセンターサンビレッジ瑞穂は25名の定員で運営をしている。
 在宅高齢者の方や介護者の方が、住み慣れた場所で安心して暮らしていただく為に、介護職・看護師・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士のチームケアでサービスが提供できることが強みである。これからもケアの質の向上を目指し、アセスメントができるデイサービスを目指していきたい。また、ショートステイと特養との併設であるため、デイサービスの慣れた環境を活かした活動が可能であり、在宅生活に困難が生じた際にも、可能な限り環境の変化が少ない中で入所に繋がっていただける優しい住み替えを行っている。
 曜日により、リハビリやレクに特色があるため、利用者のデイサービスでの目的や強みにより曜日を選んで頂いている

1稼働状況

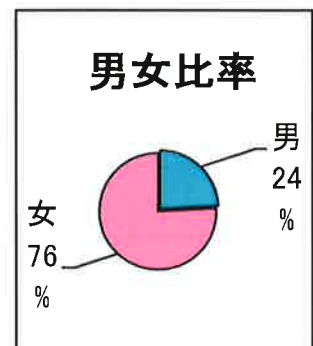
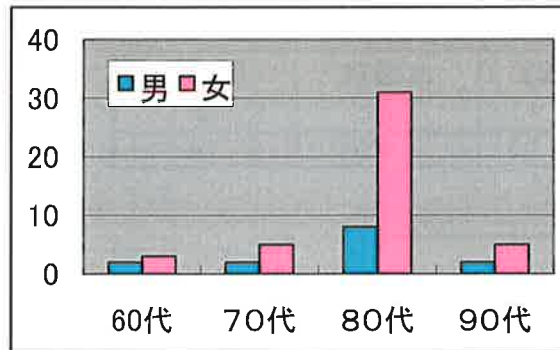
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実数	60	63	63	62	60	59	60	60	62	62	59	58	60.7
延数	551	563	608	612	553	538	587	560	607	560	565	581	573.8
稼働	84.7	86.6	93.5	90.6	85.1	82.8	87.0	89.6	89.9	86.8	90.4	86.1	87.8

グラフタイトル



2.男女比・年齢別構成

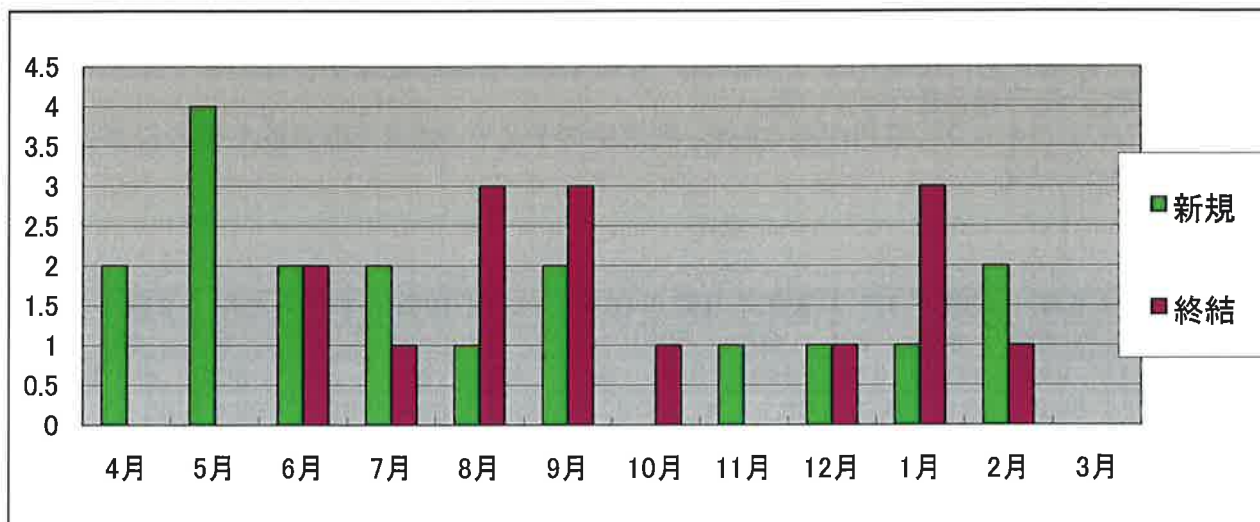
H28.3 現在	男	女
60代	2	3
70代	2	5
80代	8	31
90代	2	5



1、昨年度に比べ、利用者の増加により稼働率が8.5%アップしている。(平成26年度実人数:55.3人 稼働率:79.3% 平成27年度実人数60.7人 稼働率87.8%) チラシの継続配布やモニタリングにより瑞穂デイの特色がケアマネに周知されるようになってきた。サービスの知名度も上がってきているため更に質の向上、顧客満足度を上げていきたい。冬季に感染症の発症も無く過ごせた事は、日々の手洗いや加湿等の環境整備に取り組んだ成果と評価できる。
 2、男性と女性の比率では圧倒的に女性が多い。年齢別に見ると80歳台の利用者が多くみられる。

3. 月別新規・終結者数/利用期間

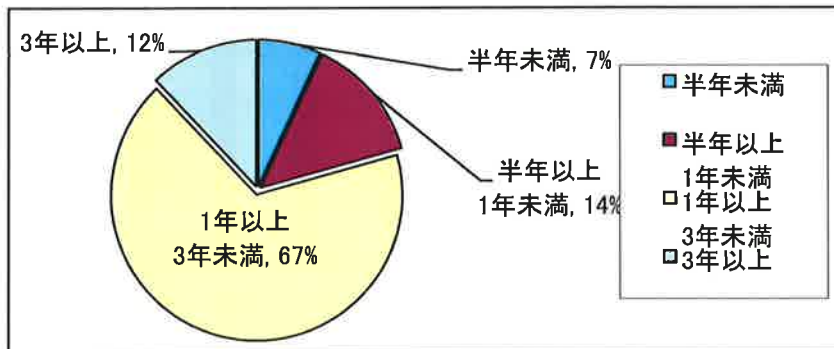
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
新規	2	4	2	2	1	2	0	1	1	1	2	0	1.5
終結	0	0	2	1	3	3	1	0	1	3	1	0	1.3



利用期間(3月現在)

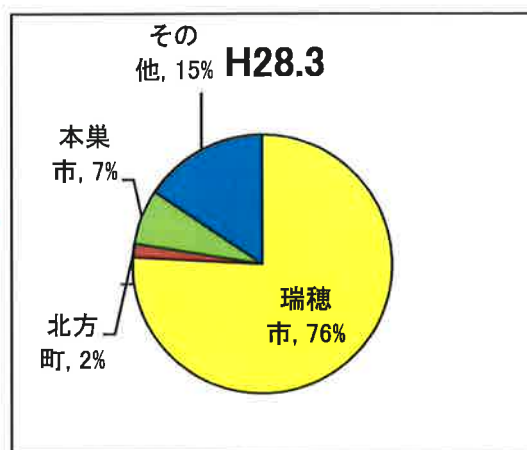
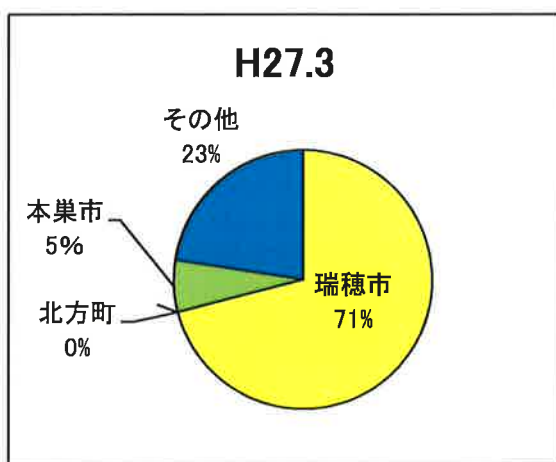
半年未満	4	7%
半年以上 1年未満	8	14%
1年以上 3年未満	39	67%
3年以上	7	12%
計	58	100%

(人) (%)



4. 日常生活圏域別利用状況

	瑞穂市	北方町	本巣市	その他
H28.3	44	1	4	9
H27.3	44	0	4	14

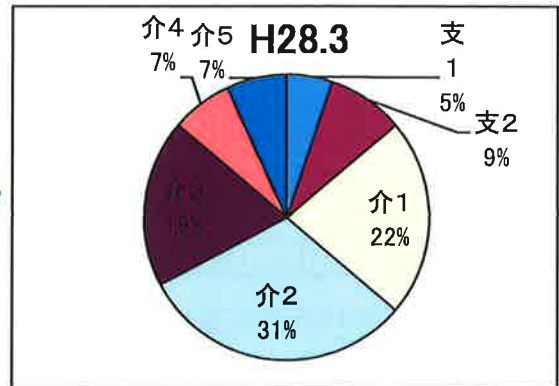
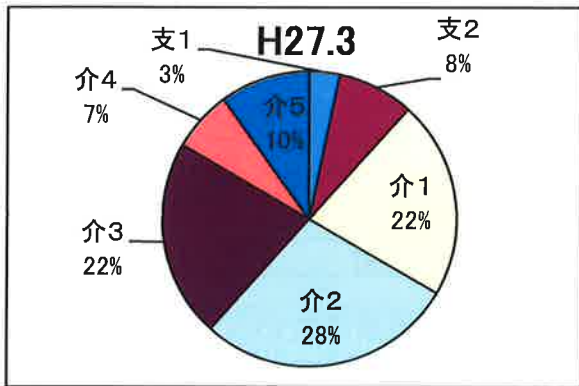


3、新規と終結者の平均人数に差がないことから、実人数の伸びは少なく、年間通して60人前後である。3年以上の利用者の割合が平成26年度5名、平成27年度7名に増えている。デイを利用しながら、最期まで自宅で過ごされたターミナルの事例が4件あり、家族やケアマネと連携を図りながら、自宅での生活を今後も支えていきたい。

4、その他の地域は、大垣市・安八郡・岐阜市等の近隣の市町からの利用者である。今年度は、本巣市や北方町等近隣からの依頼が増えた。希望される理由には、アクティビティの充実やリハビリ等の専門職の関わり等が挙げられる。継続してチラシ配布を行い、デイのPRを行ってきたい。

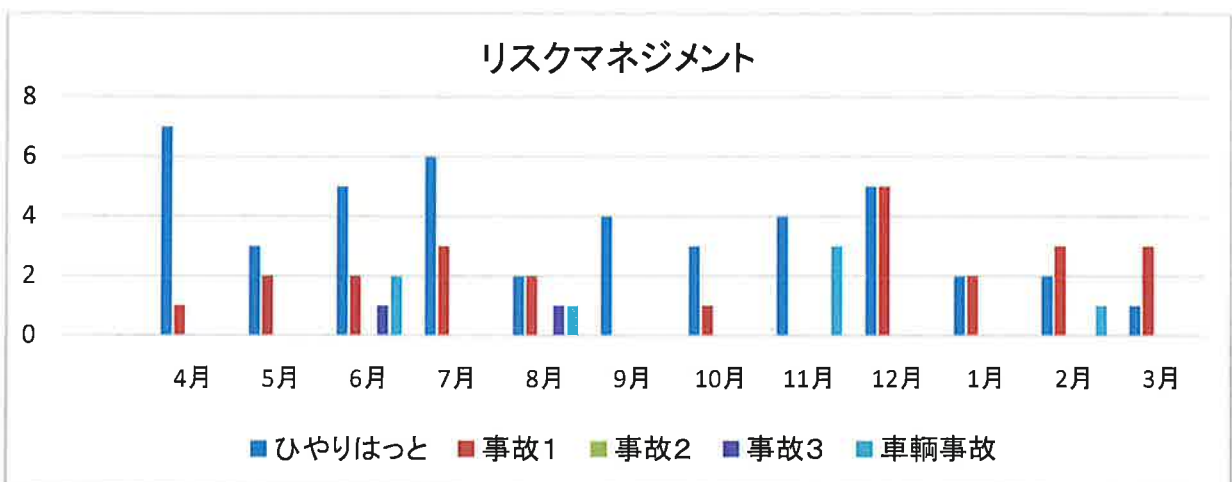
5.介護度変化

	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5
H28.3	3	5	13	18	11	4	4
H27.3	2	5	13	17	13	4	6

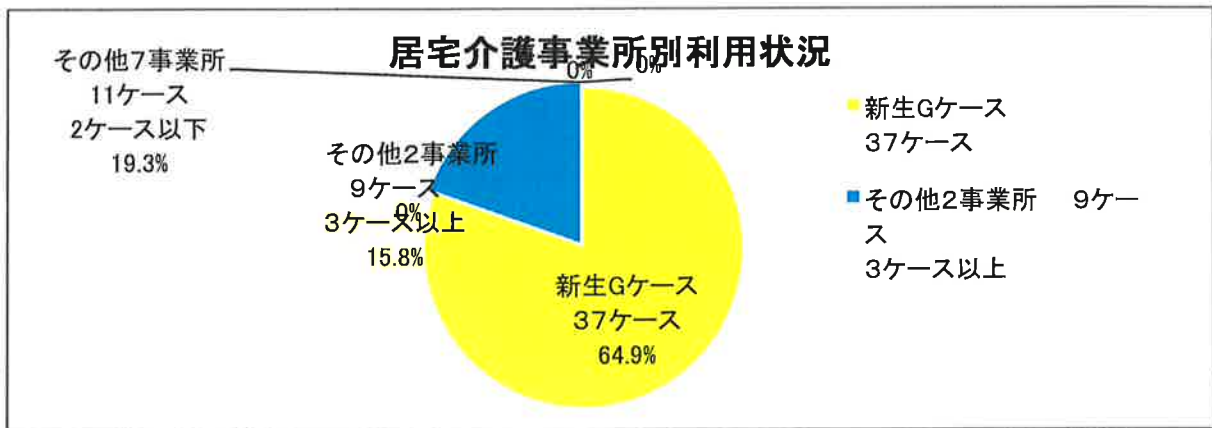


6.リスクマネジメント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	7	3	5	6	2	4	3	4	5	2	2	1
事故1	1	2	2	3	2		1	0	5	2	3	3
事故2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事故3	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
車輛事故	0	0	2	0	1	0	0	3	0	0	1	0



7.居宅介護事業所別利用状況



8.法人サービス利用状況

(人)

	サンビレッヅ瑞穂					新生メディカル			その他				
	サンビ デイの み	もやい デイ	SS	訪看	配食	訪介	用具	デイ	デイ	SS	用具	訪看	訪介
要支	4		2	1							2		
介護1	5		1	1	2	5			1	1	1		
介護2	4	1	3		3	4	2	1	2	1	6	1	2
介護3		1	3		1	2	2	1	4	1	4	1	1
介護4		1	2	1		3	2						
介護5			2	1		2	2		2		2		

5、平均要介護度が平成26年度要介護2.3、平成27年度2.0と若干軽度になっているが、要支援1から要介護5まで幅広い介護度の利用者を受け入れている。今年度はターミナルの受け入れも4件あり、今後もスタッフの介護技術等のスキルアップが必要になる。

6、今年度は、簡単にひやりが記入出来る書式も取り入れた事で、日常的に上げやすくなり、朝礼等で申し送りを行い、事故防止に繋がっている。車輛事故に関しては、ほぼ自損事故である。安全確認や気持ちの余裕等、個々に起因する事が多く、朝礼での呼びかけで意識づけている

7、新生グループが6割強を占めている。他の事業所にもデイの強みを伝え利用に繋げていきたい。

8、58名中13名の方は、サンビレッヅ瑞穂デイのみを利用されている。他の方は、各種サービスを利用しながら在宅で生活されている。グループ内サービスを利用することによって利用者の情報が素早く共有でき、その方にあったより良いケアの視点やサービス、福祉用具等が提案できる利点が上げられる。

9.その他



事業所名 もやいの家 瑞穂

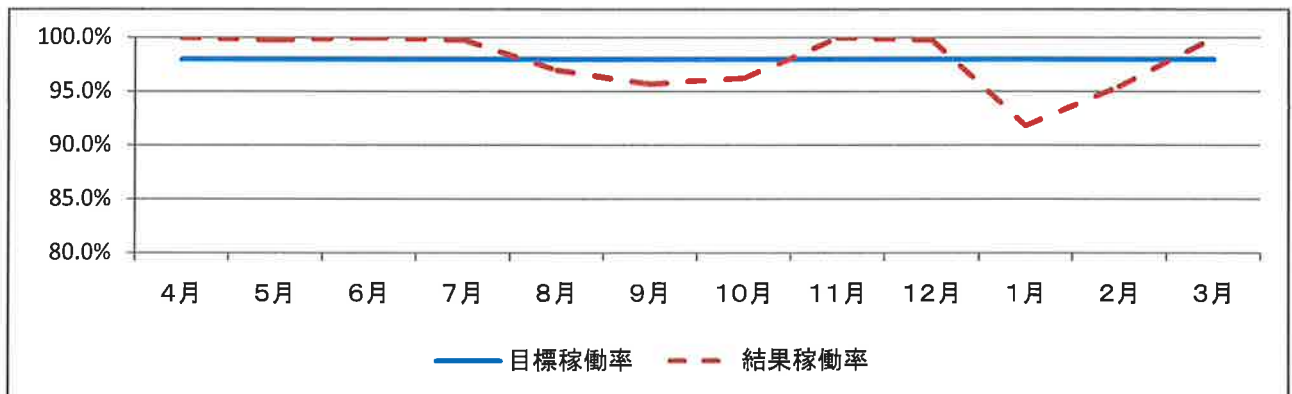
2ユニット間のしつらえを工夫し、利用者が選択できる小リビング等の環境を複数設けています。天井高も工夫し、日本家屋にならった1.8mと低い部分を設ける事で家庭的な雰囲気を出し、1つの空間が集団的な支援になる事を防いでいます。窓からは田園風景、山並みが伺え、景色を眺めながら季節を感じることが出来ます。併設されているサービスにも自由に行き来が出来る環境があります。そこで行われるレクリエーションに参加したり、共に活動することで、社会性の維持に努める事が出来ています。

利用定員 18名 開設年月 平成23年3月

【稼働、及び入退所状況】

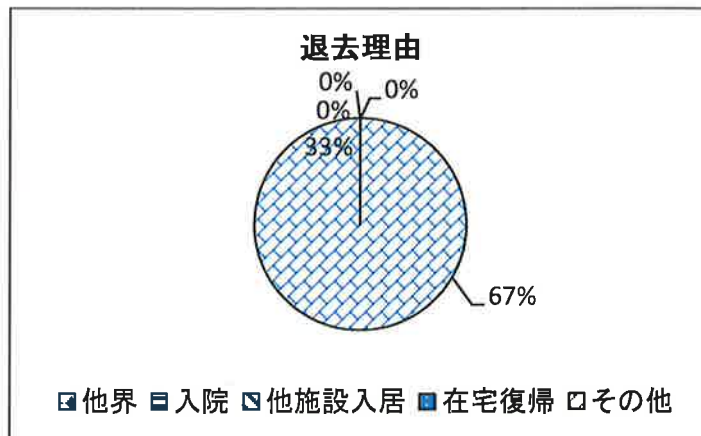
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
結果稼働率	100.0%	99.8%	100.0%	99.8%	97.0%	95.7%	96.2%	100.0%	99.8%	91.9%	95.5%	100.0%	98.0%
退所者数	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0.16
入院者数	0	0	0	1	1	1	0	0	1	2	1	0	0.41
新(再)入所者数	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.16
短期利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※短期利用とは、グループホームの空ベッドを活用した30日を限度とする短期的な利用サービスである。



～退所理由の内訳～

退去理由	人数
他界	0
入院	2
他施設入居	1
在宅復帰	0
その他	0



【待機者状況(H28年3月末現在)】

待機者数 5名 待機期間 1年 2月

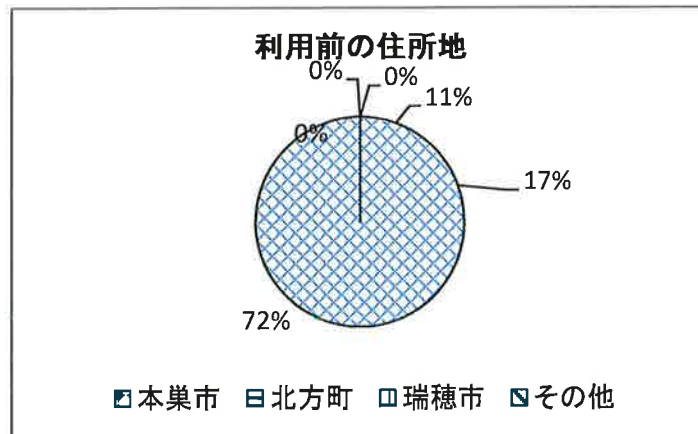
【入居者状況(H28年3月末現在)】

男女の内訳 男性 1名 女性 17名

平均年齢 86歳 最高齢 95歳 最低齢 77歳

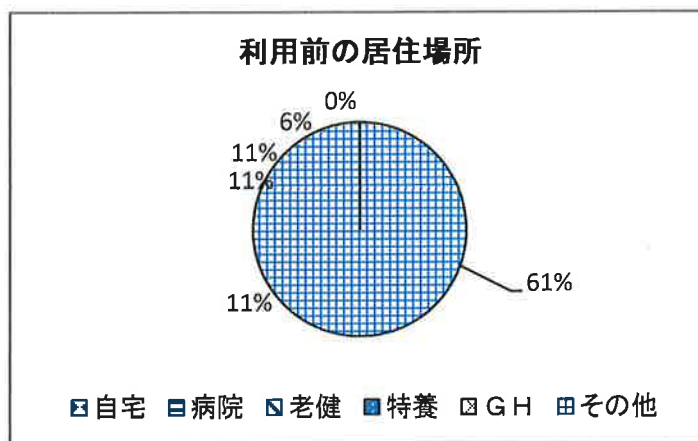
～利用前の住所地～

地区(町名)	人数
本巢市	2
北方町	3
瑞穂市	13
その他	0



～利用前の居住場所～

居住場所	人数
自宅	11
病院	2
老健	2
特養	2
GH	1
その他	0



【平均要介護度】 3.05

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要支援2	A							
	B							
	C							
要介護1	A		1					
	B							
	C							
要介護2	A			2				
	B							
	C							
要介護3	A			1	3	3	2	1
	B							
	C							
要介護4	A					1	1	
	B				1			
	C							
要介護5	A							
	B						1	
	C							

《寝たきり度》

- A … 歩行可能
- B … 車椅子
- C … 寝たきり

《認知症の程度》

- I … 境界
- II … 軽度認知症
- III … 中等度認知症
- IV … 重度認知症
- M … 最重度認知症

【生活行為の自立度の状況】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	5	衣類着脱	A	4	調理	A	0
	B	11		B	9		B	0
	C	2		C	5		C	18
移乗	A	5	整容	A	4	薬の管理	A	0
	B	11		B	10		B	0
	C	2		C	4		C	18
食事	A	5	口腔ケア	A	3	電話の対応 (伝言対応)	A	0
	B	11		B	12		B	0
	C	2		C	3		C	18
排泄	A	1	掃除	A	0	金銭管理	A	0
	B	11		B	0		B	0
	C	6		C	18		C	18
入浴	A	0	洗濯	A	0	外出	A	0
	B	13		B	0		B	0
	C	5		C	18		C	18

《自立度》

- A …自立
- B …一部介助
- C …全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	人数	火	イベント名	人数
4月	桜まつり(地域行事)	4	10月	ハーモニカ観賞	18
	桜見物	18		運動会	18
	新緑ドライブ	18		アニマルセラピー	18
5月	パラ公園ドライブ	中止	11月	紅葉ドライブ	17
	端午の節句	18		地域への嫁入り	3
	誕生会	18		誕生会	18
6月	保育所交流	18	12月	家族交流会	18
	誕生会	18		年忘れ食事会	18
				正月飾りつけ	18
7月	七夕会	18	1月	アニマルセラピー	18
	家族交流会	18		生花	9
	花火観賞	18		お正月 福笑い	18
8月	盆踊り	18	2月	節分(豆まき)	18
	流しそうめん	5		歌の会(ボランティア来苑)	18
	ききょう太鼓観賞	18		誕生会	18
9月	十五夜	17	3月	ひな祭り	18
	防災訓練	17		法話	18
	敬老会	17		誕生会	18



朝の散歩風景



近くの神社へお参り

【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故3	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0
事故1, 2	6	5	5	11	5	10	8	10	13	7	5	7
ひやり	3	5	2	9	6	0	2	4	7	5	3	2
苦情	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0

- 事故3 … 医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
 事故1, 2 … スタッフで対応可能な処置、捜索等
 ひやり … ヒヤッとしたこと、ハッとしたことで、事故に至らなかった事象

リスクで多いのは転倒であった。27年度は3名の新入所があった。利用者の異動は周りの利用者、職員共に環境に慣れるまでにやや時間を要する事もあって、利用者の動きが生じ転倒に繋がっていると考えられる。時間帯では職員が手薄になる17:30～20:00に掛けてのリスクが多く発生している。

【職員の資格取得、研修受講状況(H28年3月末現在)】

職員総数 18人 内 常勤職員 11人 非常勤職員 7人

資格名	人数
社会福祉士	2
介護福祉士	11
ヘルパー2級	5
社会福祉主事	1
ケアマネジャー	2
看護師	0
准看護師	0
無資格	1

研修名	人数
認知症介護実践者研修	4
認知症介護実践リーダー研修	1
認知症介護指導者養成研修	0
認知症対応型サービス事業管理者研修	3
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	2

部署名 もやいの家 瑞穂 デイサービスセンター

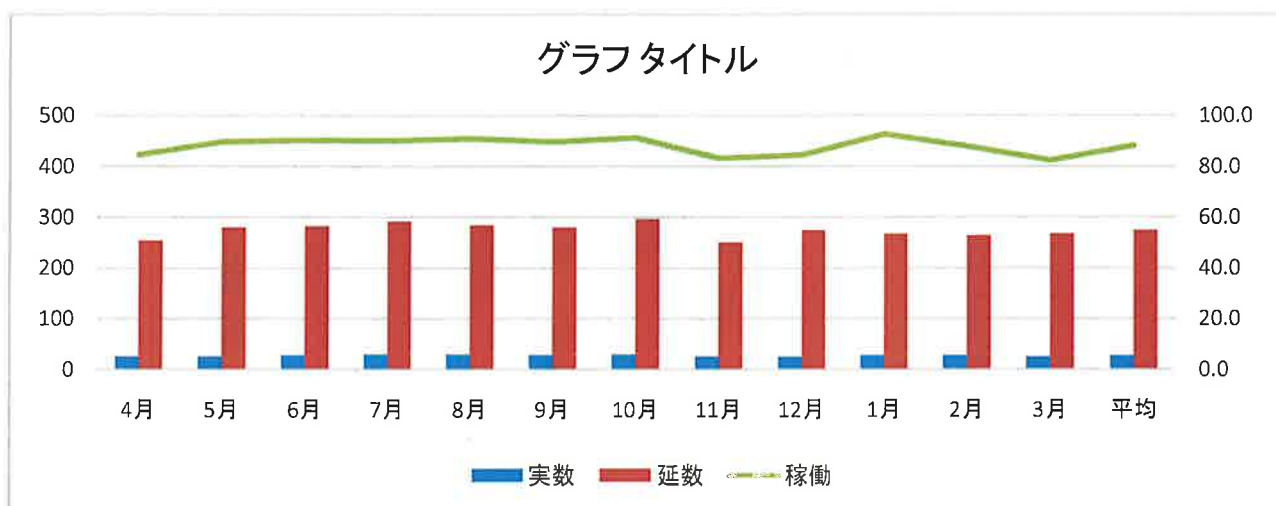
《事業所特徴等》

もやいの家瑞穂は、1階にデイサービス、地域交流スペース、2階にグループホームがある事業所である。

グループホーム・デイサービスと事業類型で利用者を分けるのではなく、一体的に事業を行っている。また、地域交流スペースを活用し健康教室を実施し、地域住民との交流、社会資源の活用を実施しながら社会参加と地域に根差したディサービス、グループホームを目指す一体化した事業所である。

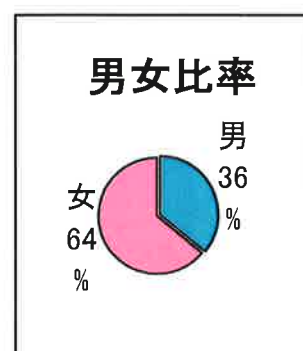
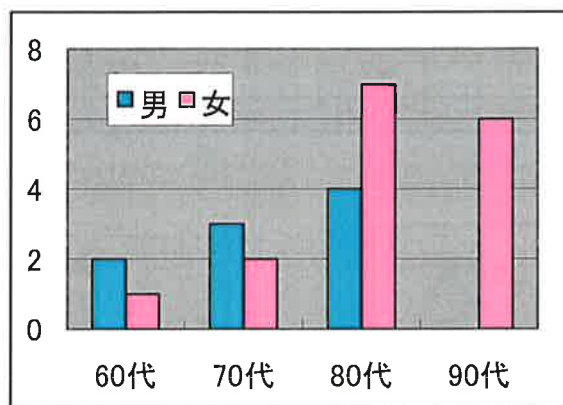
1稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実数	26	26	28	30	30	29	30	26	25	28	28	25	27.6
延数	254	280	282	292	284	280	296	250	274	267	264	267	274.2
稼働	84.6	89.7	90.3	90.1	91.0	89.7	91.3	83.3	84.5	92.7	88.0	82.4	88.1



2.男女比・年齢別構成

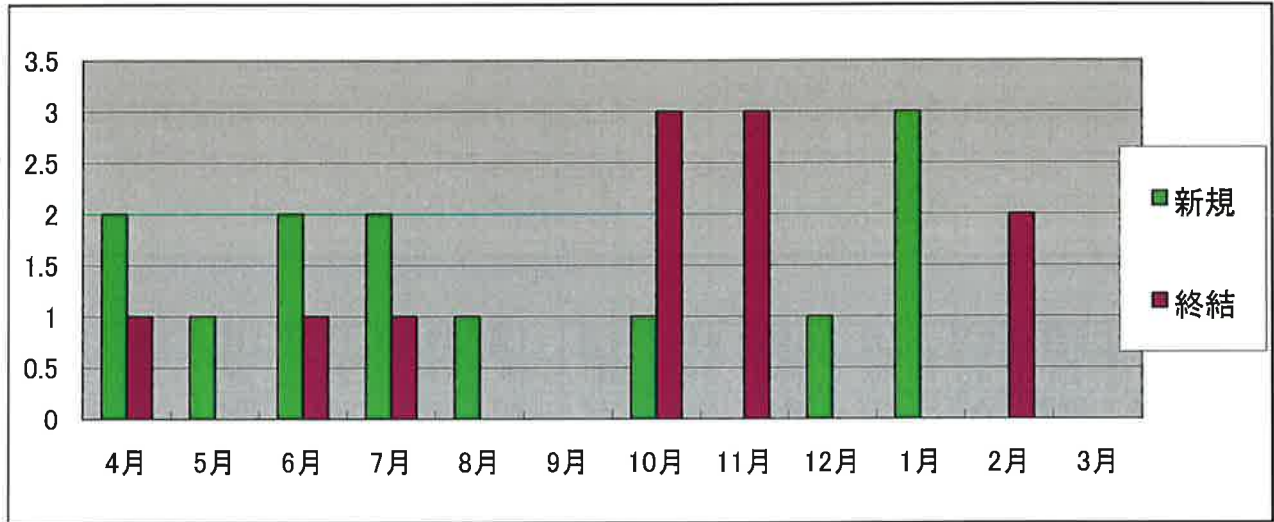
H27.3 現在	男	女
60代	2	1
70代	3	2
80代	4	7
90代	0	6



平均稼働率は88.1%であった。今年度は最高稼働率が91%を達成することが出来た。自主事業として1名の利用が今年度通じてあった。来年度も引き続き自主事業は実施していく予定であるが、新規の受け入れは予定していない。

3. 月別新規・終結者数/利用期間

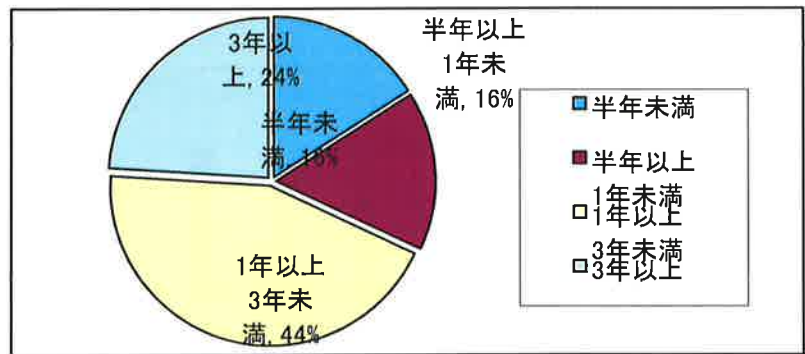
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
新規	2	1	2	2	1	0	1	0	1	3	0	0	1.1
終結	1	0	1	1	0	0	3	3	0	0	2	0	0.9



利用期間(3月現在)

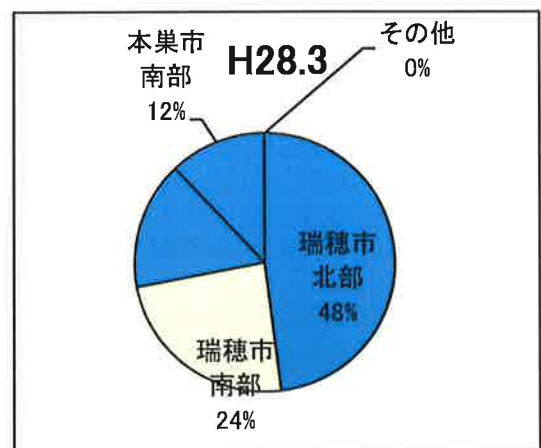
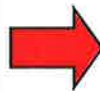
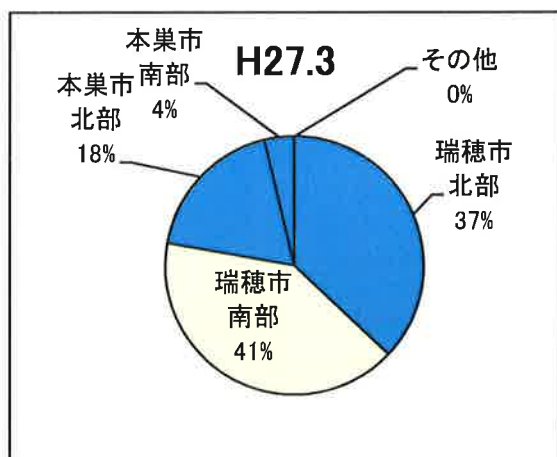
半年未満	4	16%
半年以上 1年未満	4	16%
1年以上 3年未満	11	44%
3年以上	6	24%
計	25	100%

(人) (%)



4. 日常生活圏域別利用状況

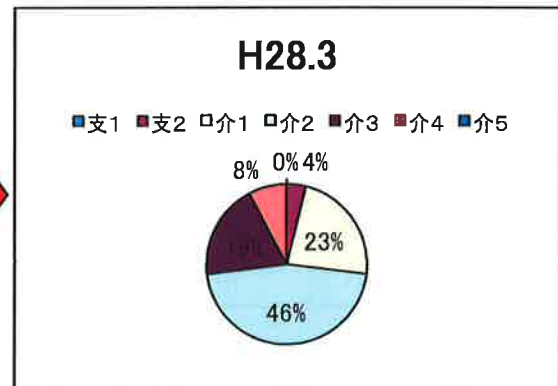
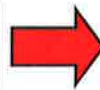
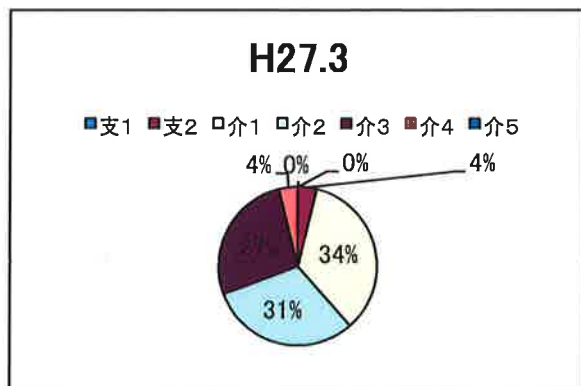
	瑞穂市北部	瑞穂市南部	北方町	本巣市北部	本巣市南部	その他
H28.3	12	6	0	4	3	0
H27.3	10	11	0	5	1	0



今年度は目標であった実人数30名を達成した月が3ヶ月あった。しかし、中止や入所などにより現状は実人数が25名と減少している。継続利用が1年満たない半数弱いる事から新規の増加は増加傾向にある。3月末での平均要介護度は2.3である。男性利用者の増加も今年度の特徴であった。

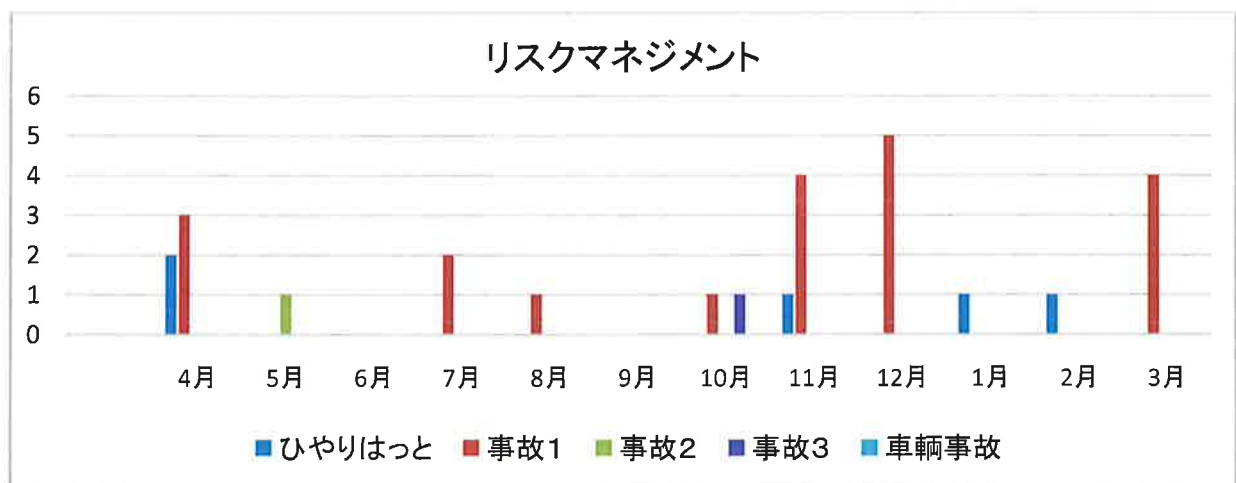
5.介護度変化

	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5
H28.3	0	1	6	12	5	2	0
H27.3	0	1	9	8	7	1	0

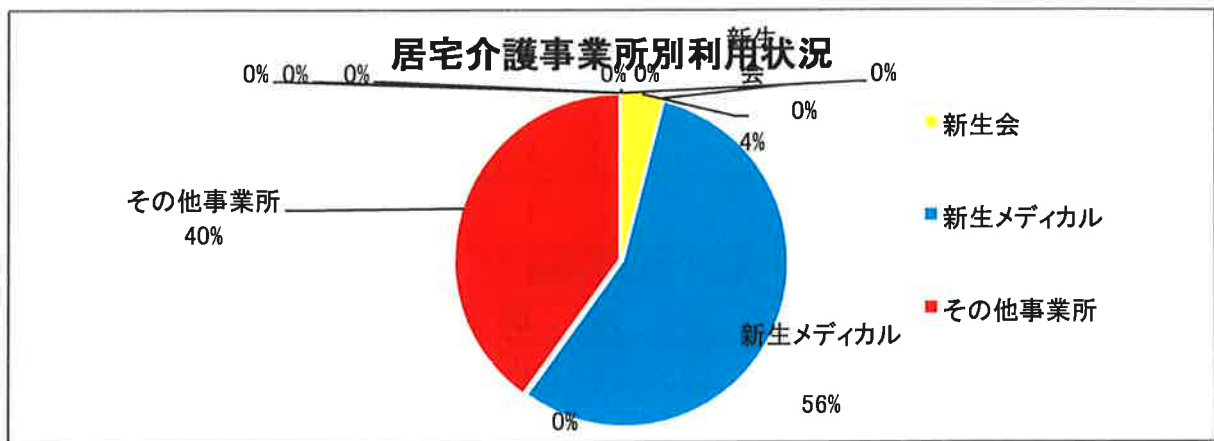


6.リスクマネジメント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0
事故1	3	0	0	2	1	0	1	4	5	0	0	4
事故2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事故3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
車輛事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



7.居宅介護事業所別利用状況



8.法人サービス利用状況

	自法人				他法人					(人)
	もやい	SS	訪リハ	配食	訪介	訪リハ	デイ	用具	SS	
要支	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護1	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護2	12	1	0	1	2	0	1	0	1	1
介護3	5	1	0	0	0	0	1	1	1	1
介護4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

実人数の割合をみるとサンピ居宅とメディカル居宅で6割を超えており、他法人の居宅からは4割となっている。他法人からの紹介は今年度は7件であった。他法人の居宅からの利用者が増える様に今後、営業活動を行っていききたい。

9.その他



1次予防(健康教室)

<p style="text-align: center;">第1回</p> <p>テーマ: 自宅で出来る簡単リハビリ 講師: 作業療法士 尾川正敏</p> 	<p style="text-align: center;">第4回</p> <p>テーマ: 認知症ってなに? 講師: 介護福祉士 砂川淳一 大橋慎司</p> 
<p style="text-align: center;">第2回</p> <p>テーマ: 今日から出来る簡単嚙下体操 講師: 言語聴覚士 板津有香子 湯川朗子</p> 	<p style="text-align: center;">第5回</p> <p>テーマ: 健康な体作りは食生活から 講師: 食の専門家 石金大介</p> 
<p style="text-align: center;">第3回</p> <p>テーマ: 地域で安心して暮らすために 講師: 介護支援専門員 安田正子 安田美佐子</p> 	<p style="text-align: center;">特別講演</p> <p>テーマ: 元気に最期まで 講師: 医師 今村寧</p> 

主催：瑞穂市 平成27年度 **健康教室のご案内**

<p>瑞穂市郷土資料館 会場 住所：瑞穂市馬場上光町2-107</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>第1回</td><td>平成27年5月19日(火)</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>平成27年7月21日(火)</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>平成27年9月15日(火)</td></tr> <tr><td>特別講演</td><td>平成27年11月17日(火)</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>平成28年1月19日(火)</td></tr> <tr><td>第5回</td><td>平成28年3月22日(火)</td></tr> </table>  <p style="text-align: center;">開催時間：10：30～11：30</p>	第1回	平成27年5月19日(火)	第2回	平成27年7月21日(火)	第3回	平成27年9月15日(火)	特別講演	平成27年11月17日(火)	第4回	平成28年1月19日(火)	第5回	平成28年3月22日(火)	<p>瑞穂市老人福祉センター 会場 住所：瑞穂市田之上597</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>第1回</td><td>平成27年5月26日(火)</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>平成27年7月28日(火)</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>平成27年9月29日(火)</td></tr> <tr><td>特別講演</td><td>平成27年11月24日(火)</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>平成28年1月26日(火)</td></tr> <tr><td>第5回</td><td>平成28年3月29日(火)</td></tr> </table>  <p style="text-align: center;">開催時間：10：30～11：30</p>	第1回	平成27年5月26日(火)	第2回	平成27年7月28日(火)	第3回	平成27年9月29日(火)	特別講演	平成27年11月24日(火)	第4回	平成28年1月26日(火)	第5回	平成28年3月29日(火)
第1回	平成27年5月19日(火)																								
第2回	平成27年7月21日(火)																								
第3回	平成27年9月15日(火)																								
特別講演	平成27年11月17日(火)																								
第4回	平成28年1月19日(火)																								
第5回	平成28年3月22日(火)																								
第1回	平成27年5月26日(火)																								
第2回	平成27年7月28日(火)																								
第3回	平成27年9月29日(火)																								
特別講演	平成27年11月24日(火)																								
第4回	平成28年1月26日(火)																								
第5回	平成28年3月29日(火)																								
<p>牛牧北部防災コミュニティセンター 会場</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>第1回</td><td>平成27年6月17日(水)</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>平成27年8月12日(水)</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>平成27年10月14日(水)</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>平成27年12月16日(水)</td></tr> <tr><td>第5回</td><td>平成28年2月17日(水)</td></tr> </table> <p>住所：瑞穂市十九条413-1</p>  <p style="text-align: center;">開催時間：10：30～11：30</p>	第1回	平成27年6月17日(水)	第2回	平成27年8月12日(水)	第3回	平成27年10月14日(水)	第4回	平成27年12月16日(水)	第5回	平成28年2月17日(水)	<p>本田コミュニティセンター 会場</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>第1回</td><td>平成27年6月30日(火)</td></tr> <tr><td>第2回</td><td>平成27年8月25日(火)</td></tr> <tr><td>第3回</td><td>平成27年10月27日(火)</td></tr> <tr><td>第4回</td><td>平成27年12月22日(火)</td></tr> <tr><td>第5回</td><td>平成28年2月23日(火)</td></tr> </table> <p>住所：瑞穂市本田977-1</p>  <p style="text-align: center;">開催時間：10：30～11：30</p>	第1回	平成27年6月30日(火)	第2回	平成27年8月25日(火)	第3回	平成27年10月27日(火)	第4回	平成27年12月22日(火)	第5回	平成28年2月23日(火)				
第1回	平成27年6月17日(水)																								
第2回	平成27年8月12日(水)																								
第3回	平成27年10月14日(水)																								
第4回	平成27年12月16日(水)																								
第5回	平成28年2月17日(水)																								
第1回	平成27年6月30日(火)																								
第2回	平成27年8月25日(火)																								
第3回	平成27年10月27日(火)																								
第4回	平成27年12月22日(火)																								
第5回	平成28年2月23日(火)																								

	講 師	テ ー マ
第1回	作業療法士	自宅で出来る簡単リハビリ <small>※体も動かします。動きやすい服装でお越しください。</small>
第2回	言語聴覚士	今日から出来る、簡単座下体操 <small>※座下では動きがみみりのことを行います。</small>
第3回	介護支援専門員 ライフサポーター	地域で安心して暮らすために
第4回	介護福祉士	認知症って何？ 認知症の基礎知識、脳トレーニング
第5回	食の専門家	健康な体作りは食生活から！ お弁当を食べながら食生活を振り返りましょう。
特別講演	医 師	元気に最期まで

※ 全会場同じ内容で行います。最寄りの会場にご参加ください。

※ 資料を準備いたします。事前にご連絡頂いたらと思います。

☆ 運動もありますので、動きやすい服装でお越しください。

☆ 皆様お誘い合わせの上お出かけ下さい。

☆ 参加費は無料です。当日の参加も大歓迎。

○ お問い合わせはこちらまでどうぞ

社会福祉法人 新生会 **もやいの家 瑞穂**

TEL 058-322-5220 担当：安田・大橋



参加人数

会場名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	特別講演	合計
郷土資料館会場	38	34	35	37	55	34	233
老人福祉センター会場	24	28	28	26	22	26	154
牛牧北部防災コミュニティセンター会場	26	25	19	30	30	/	130
本田コミュニティセンター会場	45	30	48	39	40	/	202
合計	133	117	130	132	147	60	719

考察

平成27年度は4会場に渡って健康教室を開催した。前年度までは1会場に60人以上の参加があったが、4会場で開催することによって1会場の参加人数が40名前後と分散した。このことによりより参加者と近い視点で教室を開催する事が出来るようになった事、そして参加者が自宅から近い会場を選択することが出来るようになった。今年度はもやい会場での教室は開催しなかった。事業所を知ってもらうという点で教室を開催しないことから別の方法で地域住民を施設に招き入れる取り組みを今後の課題とする。

通年で延べ人数が700名を超える参加となり、教室自体が地域住民に浸透して行っていると実感している。次年度も、今年度同様の内容で同会場での教室を開催していく予定である。さらに、次年度は特別講演のみをもやい会場で開催し、地域住民を施設に招き入れていきたいと考えている。

教室自体は、専門職の講義形式であるが、毎回セラバンド体操を取り入れ講義だけではなく体を動かす時間を設けることによって、参加者の健康の維持に努めることが出来た。次年度も同様、体操を毎回取り入れた教室を行ってきたい。

2次予防(忘れん脳教室)

各専門職により各会場で1教室12回開催(もやいの家瑞穂×2 サンビレッジほづみ駅前)計36回の教室を開催

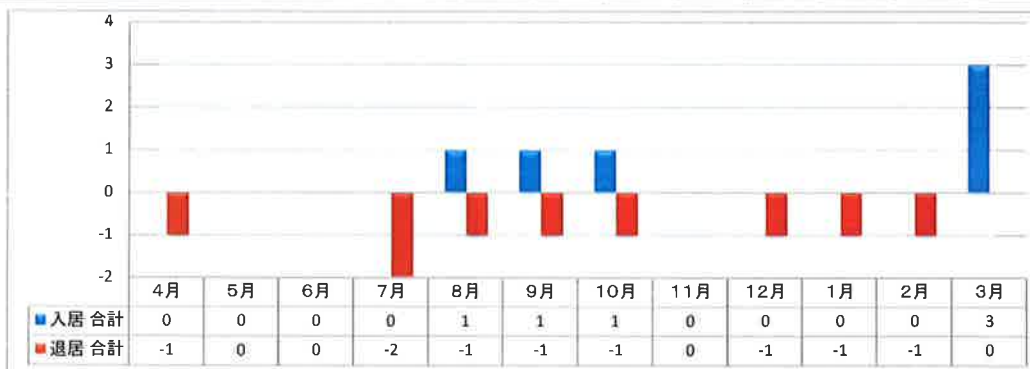
<p>初回と最終回は体力測定と長谷川式スケール評価</p> 	<p>管理栄養士の回</p> 
<p>調理師の回</p> 	<p>介護福祉士の回</p> 
<p>作業療法士の回</p> 	<p>看護師の回</p> 
<p>言語聴覚士の回</p> 	

前年度に引き続き平成27年度も忘れん脳教室を開催した。当初はもやい瑞穂2クール、サンビレッジ瑞穂1クール、ほづみ駅前1クールの計4クールの教室開催を予定していたが、教室参加対象者が集まらず、サンビレッジ瑞穂会場は中止となった。よって3クールの開催となった。1クールの定員は6名であるが、もやい会場は2クールともに5名の参加、ほづみ駅前には6名の参加となった。前年度同様、学校開催も行い学生との交流の場を持つ事が出来た。瑞穂市では来年度より総合事業開始を予定しており、今までの短期間(3ヶ月)での忘れん脳教室は終了となる。来年度からは通所型サービスAとして引き続き忘れん脳教室を開催する予定であるが、教室の内容は一新し1年通して同様のプログラムで実施する予定である。

住宅型有料老人ホーム サンビレッジほづみ駅前アンキーノ

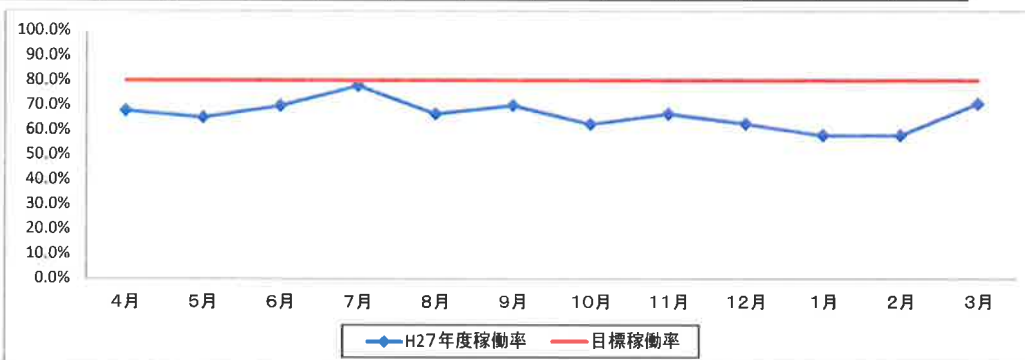
【平成27年度入退居状況】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居	男性												1	1
	女性					1	1	1					2	5
	合計	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	6
退居	男性						-1	-1						-2
	女性	-1			-2	-1				-1	-1	-1		-7
	合計	-1	0	0	-2	-1	-1	-1	0	-1	-1	-1	0	-9



【平成27年度稼働率】 * 料金が発生する体験入居も含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H27年度稼働率	68.0%	65.3%	70.0%	78.0%	66.7%	70.1%	62.5%	66.7%	62.7%	58.0%	58.0%	70.8%
目標稼働率	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%	80.00%

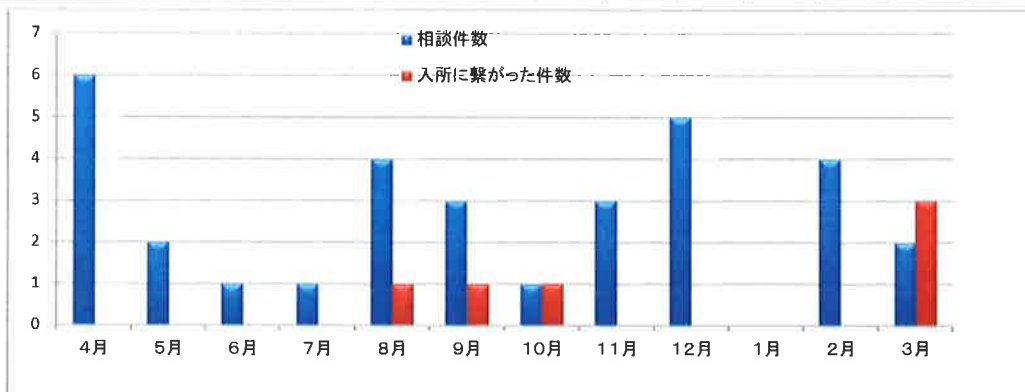


【体験入居利用状況】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H27年度 体験入居	実人数	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	述べ日数	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	4

【平成27年度相談件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	6	2	1	1	4	3	1	3	5	0	4	2	32
入所に繋がった件数	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	3	6



平成28年3月31現在の利用状況

19戸(20名)／27戸中

【利用前の住所地】

もとす広域内	3
広域外の岐阜県内	13
県外	4

※広域内の名の内2名は、親族がもとす広域内で入居前に、住所変更されていた方

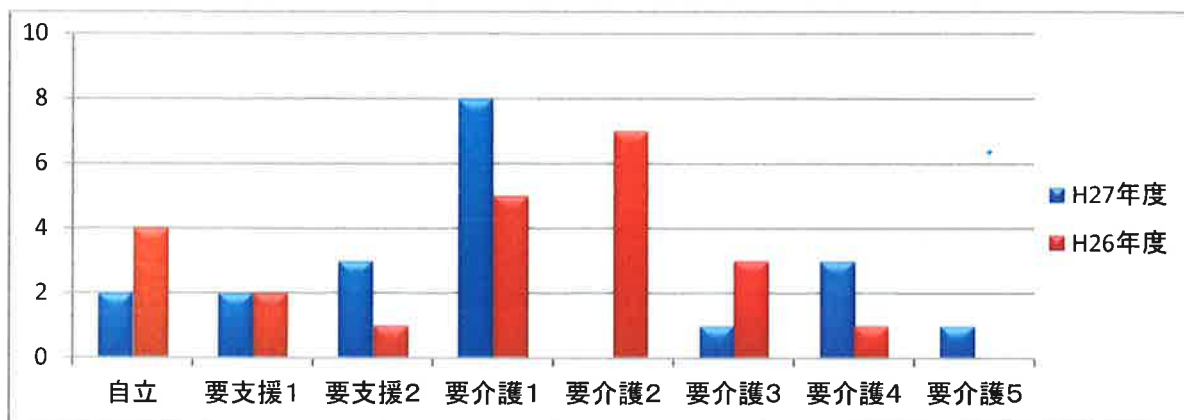
【利用前の居住地】

	入居中
自宅	11
病院	6
老人保健施設	1
高専賃・有料老人ホーム	2
合計	20

【介護状態】

平成28年3月31日現在

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
H27年度	2	2	3	8	0	1	3	1	20
H26年度	4	2	1	5	7	3	1	0	23



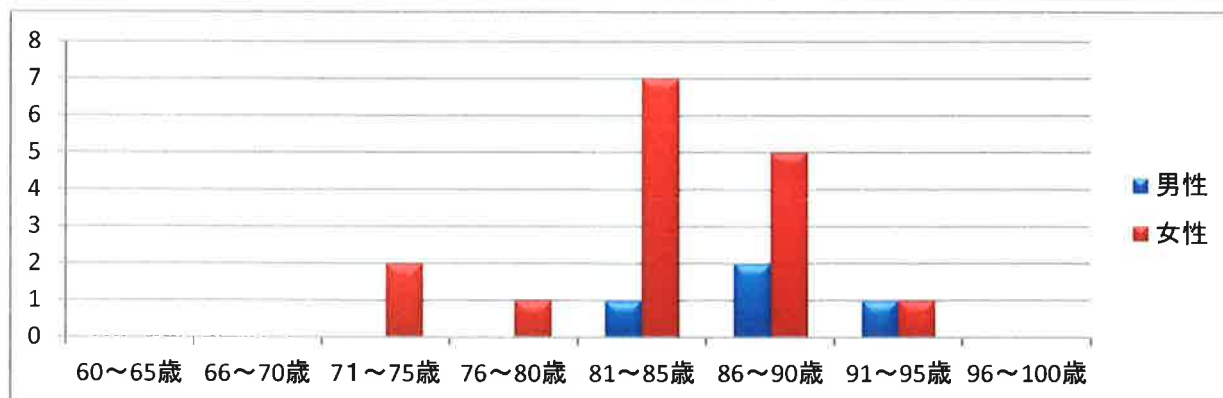
【利用者の年齢】

平成28年3月31日現在

	入居者数	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	4	91	83	87
女性	16	94	74	84.31
合計	20	平均		84.85

平成28年3月31日現在

	60～65歳	66～70歳	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	96～100歳	合計
男性	0	0	0	0	1	2	1	0	4
女性	0	0	2	1	7	5	1	0	16



【介護サービス利用状況】

平成28年3月31日現在

介護保険サービス	小規模多機能	訪問介護	通所介護	訪問看護
	8名	6名	5名	8名

サンビレッジほづみ駅前 アンキーノの取り組み



地域交流



日帰り旅行



盆踊り



茶話会



お茶会



初詣



新年会



道の駅めぐり

事業所名 もやいの家しんせい

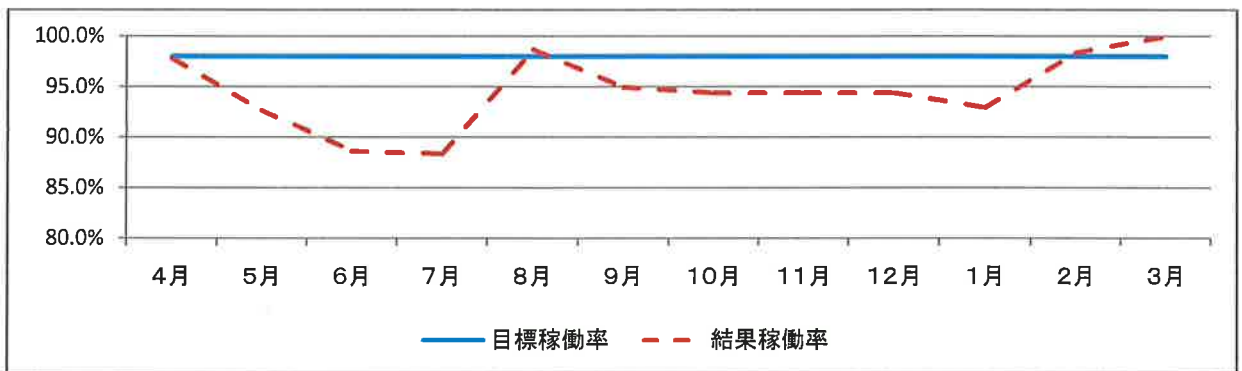
当該事業所は、瑞穂市別府にあり、JR穂積駅南に約400メートルに位置し、周囲は喫茶店やコンビニ、郵便局、スーパー等が半径2キロ圏内にある市街地である。又、1階には小規模多機能サービス、3、4、5階に住宅型有料老人ホームに併設したグループホームである。

利用定員 18名 開設年月 平成23年2月1日

【稼働、及び入退所状況】

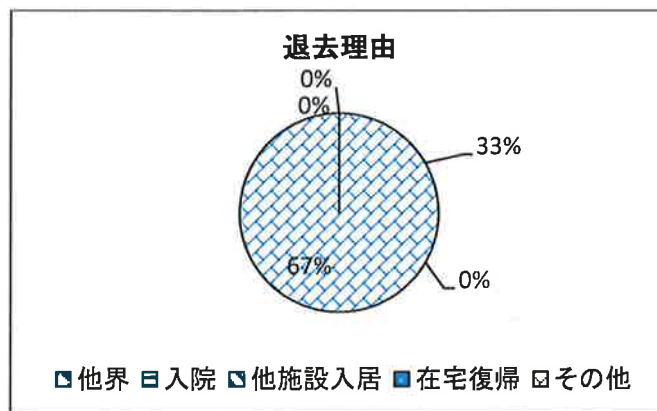
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
結果稼働率	97.8%	92.7%	88.7%	88.4%	98.7%	95.0%	94.4%	94.4%	94.4%	93.0%	98.40%	100.0%	94.66%
退所者数	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
新(再)入所者数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1		3
入院者数	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
入院日数	0	0	0	0	5	27	0	0	0	9	0	0	41
外泊日数	1	2	2	3	3	0	0	0	0	3	0	0	14
短期利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※短期利用とは、グループホームの空ベッドを活用した30日を限度とする短期的な利用サービスである。



～退所理由の内訳～

退去理由	人数
他界	1
入院	0
他施設入居	2
在宅復帰	0
その他	0



【待機者状況(H28年3月末現在)】

待機者数 名 待機期間 年 月

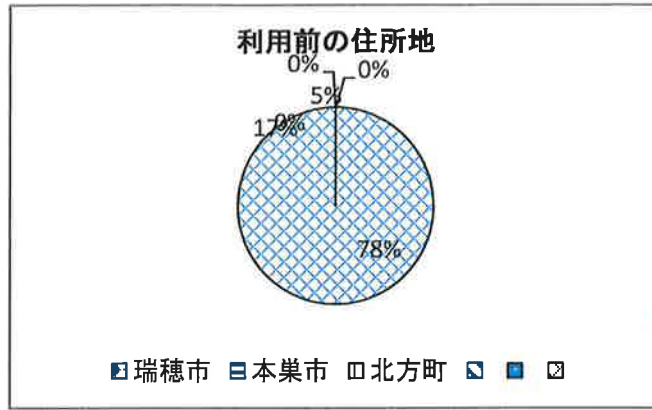
【入居者状況(H28年3月末現在)】

男女の内訳 男性 名 女性 名

平均年齢 歳 最高齢 歳 最低齢 歳

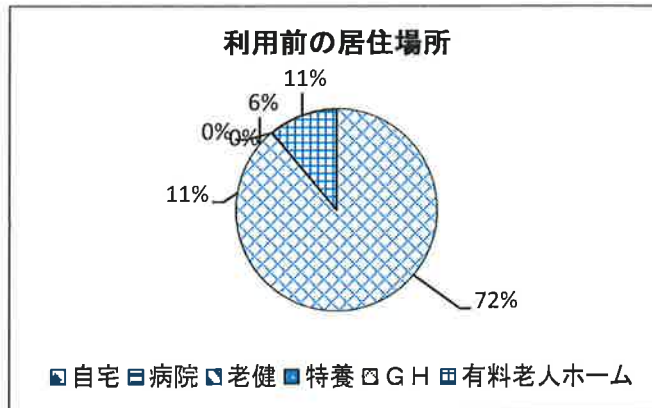
～利用前の住所地～

地区(町名)	人数
瑞穂市	14
本巢市	3
北方町	1



～利用前の居住場所～

居住場所	人数
自宅	13
病院	2
老健	1
特養	0
GH	0
有料老人ホーム	2



【平均要介護度】 3.4

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要支援2	A							
	B							
	C							
要介護1	A	1		1				
	B							
	C							
要介護2	A			2	2	1		
	B							
	C							
要介護3	A				2			
	B							
	C							
要介護4	A				1		1	
	B				2			
	C							
要介護5	A				1		1	
	B				2	1		
	C							

《寝たきり度》
 A … 歩行可能
 B … 車椅子
 C … 寝たきり

《認知症の程度》
 I … 境界
 II … 軽度認知症
 III … 中等度認知症
 IV … 重度認知症
 M … 最重度認知症

【生活行為の自立度の状況】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	7	衣類着脱	A	6	調理	A	0
	B	4		B	9		B	1
	C	7		C	3		C	17
移乗	A	7	整容	A	6	薬の管理	A	0
	B	5		B	6		B	1
	C	6		C	6		C	17
食事	A	8	口腔ケア	A	6	電話の対応 (伝言対応)	A	0
	B	9		B	11		B	1
	C	1		C	1		C	17
排泄	A	4	掃除	A	0	金銭管理	A	1
	B	7		B	1		B	0
	C	7		C	17		C	17
入浴	A	4	洗濯	A	0	外出	A	0
	B	2		B	1		B	1
	C	12		C	17		C	17

《自立度》

- A … 自立
- B … 一部介助
- C … 全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	人数	火	イベント名	人数
4月	運営推進会議	18	10月	運動会	18
	誕生日会	18		保育園訪問	18
				誕生日会	18
5月	誕生日会	18	11月	運営推進会議	18
				防災訓練	18
6月	運営推進会議	18	12月	運営推進会議	18
	防災訓練	18		誕生日会	18
				大掃除・お茶会	9
7月	誕生日会	18	1月	新年会	18
	ピアガーデン	18		誕生日会	18
8月	運営推進会議	18	2月	節分	18
	盆踊り	18		運営推進会議	18
	誕生日会	18		誕生日会	18
9月	敬老会	18	3月	誕生日会	18
	誕生日会	18		桜ドライブ	6

★12月大掃除を兼ねて、家族交流会(茶話会)も開催しました。

写真



【敬老会】

今年も多くの方に長寿のお祝いをさせて頂くことができました。スタッフも入った恒例の集合写真です。

写真



【ピアガーデン】

第3回目となる「ピアガーデン」の開催。今回も大勢の方に来て頂きました。駅前恒例の行事となり、地域の行事のひとつとなるよう取り組みます。

【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事故1, 2	8	13	4	13	8	4	8	2	9	6	3	2
ひやり	8	3	2	2	3	3	1	4	4	1	2	8
苦情	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 事故3 … 医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
 事故1, 2 … スタッフで対応可能な処置、捜索等
 ひやり … ヒヤットしたこと、ハットしたことで、事故に至らなかった事象

状況：認知症の進行に伴い、筋力低下や身体能力に応じた行動認識ができない特定の利用者の転倒のリスクが最も多く発生した。行動の理由、時間の分析を行い、対策を検討。利用者の行動を遮らず、できる限り安全であることを考え万が一に備えて、ベッド下にジョイントクッション引いたり、ヒッププロテクターの利用をした。また上半期はスタッフが服薬を忘れる服薬関係のリスクも発生。下半期では反省点を活かし、服薬が確認しやすいように薬の置き場所、確認作業の見直しや職員の意識づけにより、結果減少することができた。

発生時間：上半期では主に日中、特に12時、18時、20時に集中。下半期では16時～19時が集中。精神状態の変化や身体能力の変化のある利用者の生活行動時間の把握ができるまでに起きたこともあり、利用者ひとりひとりの原因を探り対応した。

同じようなリスクが起きることに対し、「ひやり」をより多く報告することで、情報の共有化と早めの対応をするよう試みている。気づいたときにすぐに記入できるよう、書式の簡略化を検討し活用したことで、リスクになる前の対策が出来、結果リスクの軽減になった。

【職員の資格取得、研修受講状況(H27年3月末現在)】

職員総数 18人 内 常勤職員 8人 非常勤職員 10

資格名	人数
社会福祉士	2
介護福祉士	11
ヘルパー2級	5
介護福祉士実務者研修	0
社会福祉主事	0
ケアマネジャー	4
看護師	2
准看護師	0
無資格	1

研修名	人数
認知症介護実践者研修	4
認知症介護実践リーダー研修	0
認知症介護指導者養成研修	0
認知症対応型サービス事業管理者研修	1
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1

事業所名 もやいの家チクタク

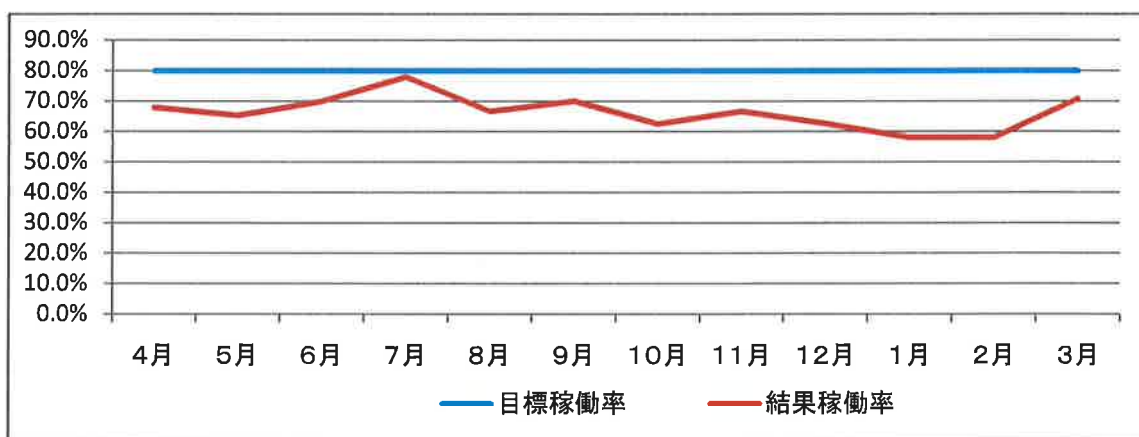
当該事業所は、瑞穂市別府にあり、JR穂積駅南に約400メートルに位置し、周囲は喫茶店やコンビニ、郵便局、スーパー等が半径2キロ圏内にある市街地である。又、2階にはグループホーム、3、4、5階に住宅型有料老人ホームに併設した小規模多機能事業所である。

利用定員 24 名 開設年月 平成24年3月

【稼働、及び入退所状況】 平成28年3月中登録者 17 名 平成26年3月31日登録者数 17 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%	80.0%
結果稼働率	68.0%	65.3%	70.0%	78.0%	66.7%	70.1%	62.5%	66.7%	62.7%	58.0%	58.0%	70.8%	66.4%

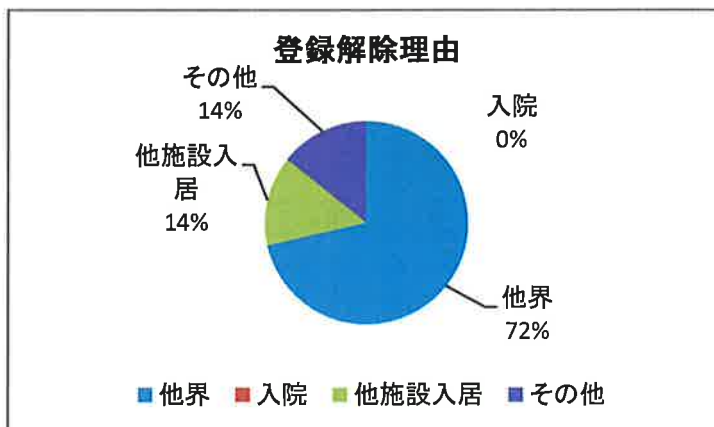
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
契約解除者数	0	1	1	3	0	0	0	0	0	1	1	0	7
新(再)登録者数	0	2	1	1	0	1	0	0	0	0	0	5	10
入院者数	3	1	1	1	0	1	0	0	0	1	2	2	12



～登録解除理由の内訳～

登録解除理由	人数
他界	5
入院	0
施設入居	1
その他	1

その他
: 他事業所への利用変更

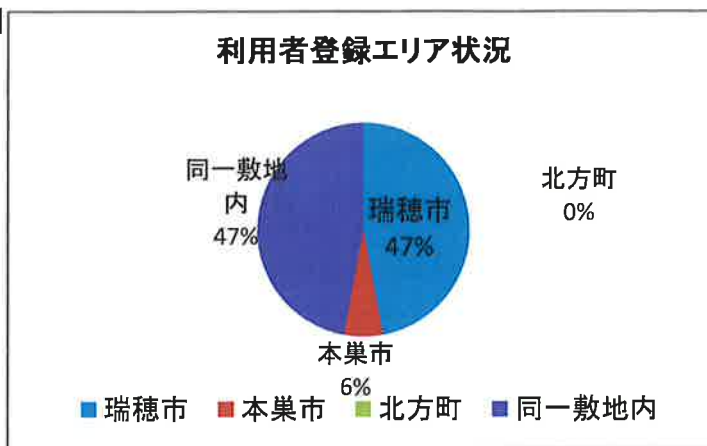


【入居者状況(H28年3月末現在)】

男女の内訳 男性 3 名 女性 14 名
 平均年齢 82.6 歳 最高齢 93 歳 最低齢 69 歳

【H27年度登録エリア状況(H28年3月末現在)】

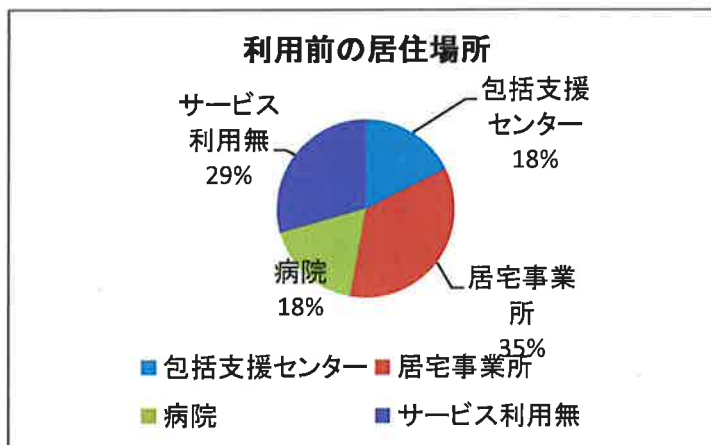
地区(町名)	人数
瑞穂市	8
本巢市	1
北方町	0
同一敷地内	8



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
同一建物内登録者	7	9	8	9	7	8	7	7	7	6	5	8
瑞穂市内	15	14	13	14	13	14	12	13	13	13	12	15
計	22	23	21	23	20	22	19	20	20	19	17	23
減算対象割	29%	38%	33%	38%	29%	33%	29%	29%	29%	25%	21%	33%

～利用前の状況(H28年3月末現在)～

居住場所	人数
包括支援センター	3
居宅事業所	6
病院	3
サービス利用無	5



【平均要介護度(H28年3月末現在)】

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

			I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要支援1	A	1							
	B								
	C								
要支援2	A	1	2		1				
	B								
	C								
要介護1	A		1	2	2				
	B								
	C								
要介護2	A				2	1			
	B								
	C								
要介護3	A					2			
	B								
	C								
要介護4	A		1						
	B								
	C								
要介護5	A								
	B				1				
	C								

《寝たきり度》

- A …歩行可能
- B …車椅子
- C …寝たきり

《認知症の程度》

- I …境界
- II …軽度認知症
- III …中等度認知症
- IV …重度認知症
- M …最重度認知症

【生活行為の自立度の状況(H28年3月末現在)】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	12	衣類着脱	A	12	調理	A	2
	B	4		B	5		B	4
	C	1		C			C	11
移乗	A	13	整容	A	12	薬の管理	A	2
	B	4		B	5		B	10
	C			C			C	3
食事	A	14	口腔ケア	A	12	電話の応対 (伝言対応)	A	6
	B	3		B	5		B	3
	C			C			C	8
排泄	A	11	掃除	A	2	金銭管理	A	5
	B	6		B	10		B	4
	C			C	5		C	8
入浴	A	12	洗濯	A	5	外出	A	4
	B	5		B	6		B	7
	C			C	6		C	6

《自立度》

- A …自立
- B …一部介助
- C …全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	人数	火	イベント名	人数
4月	桜の花見	約30	10月	運動会	約40
	お菓子作り(地域交流)	約25		お菓子作り(地域交流)	約25
5月	藤の花見	約30	11月	紅葉ドライブ	約30
	バラの花見	約30		2次予防(4回/月)	6
	お菓子作り(地域交流)	約25		お菓子作り(地域交流)	約25
6月	カレーパーティー	約20	12月	クリスマス会	約20
	お菓子作り(地域交流)	約25		2次予防(4回/月)	5
7月	そうめん流し		1月	忘年会	10
	ビアガーデン	約200		新年会	約20
	お菓子作り(地域交流)	約25		初釜	約30
8月	盆踊り	約50	2月	お菓子作り(地域交流)	約25
	お菓子作り(地域交流)	約25		鍋会	約30
9月			3月	お菓子作り(地域交流)	約25
	敬老会	約50		ひな祭り	約20
	お菓子作り(地域交流)	約25		梅ドライブ	
				お菓子作り(地域交流)	約25



【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故3												
事故1, 2	4	7	4	5	2	1	8	2	0	0	2	2
ひやり	1	4	2	3	1	1	1	1	3	7	3	0
苦情												

- 事故3 … 医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
 事故1, 2 … スタッフで対応可能な処置、捜索等
 ひやり … ヒヤッとしたこと、ハッとしたことで、事故に至らなかった事象

極度のうつ状態に陥る利用者の尻餅やベッドからのずり落ちが目立った。うつ状態になる原因を探り、精神面の安定を図るための対策をした。原因の一つとして、排泄に対するこだわりが上がった。医師との連携を図り、排便コントロールを適切に行うこと、水分をしっかりと摂るようにすること。飲料もこだわりが強く、利用者の希望に沿いながらも提供方法や時間、量に気を配った。季節の変わり目の変化へも対応できるよう精神面の専門医とも連携し服薬調整を細目に進めた。リスクに繋がる場面の確認を行い同じリスクは回避できた。事故につながる恐れのある些細な状況も記載できる簡易シートを活用して、今後も事前の対策を行っていく。

【職員の資格取得、研修受講状況(H28年3月末現在)】

職員総数 16人 内 常勤職員 6人 非常勤職員 10人

資格名	人数
社会福祉士	0
介護福祉士	6
ヘルパー2級	4
社会福祉主事	0
ケアマネジャー	3
看護師	1
准看護師	0
無資格	3

研修名	人数
認知症介護実践者研修	4
認知症介護実践リーダー研修	
認知症介護指導者養成研修	
認知症対応型サービス事業管理者研修	1
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	2

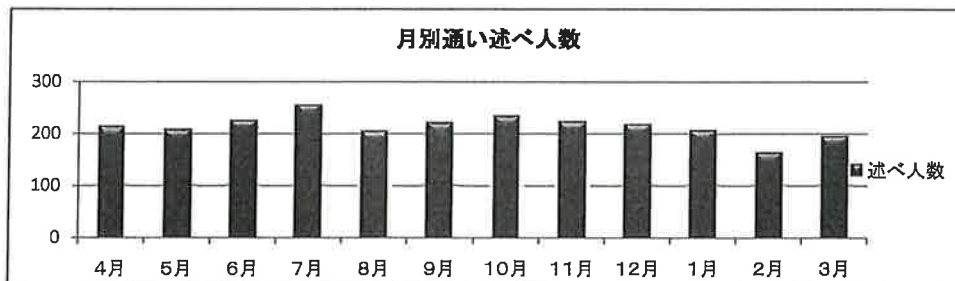
【平成27年4月1日より平成28年3月31までのサービス提供状況】

登録者数	サービス	支援1,2		要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計(人)		平均サービス回数	
		実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	実人数	述べ人数	1人/月	1人/週
4月	訪問	1	8	4	182	4	473	2	210	1	201	0	0	12	1074	78.12	17.96
	通い	1	30	3	51	4	79	3	41	1	13	0	0	12	214		
	宿泊	0	0	2	2	2	33	2	5	0	0	0	0	6	40		
5月	訪問	2	34	4	193	3	359	2	220	2	401	0	0	13	1207	79.83	18.35
	通い	0	0	4	66	4	57	3	59	2	26	0	0	13	208		
	宿泊	0	0	2	5	1	7	2	10	0	0	0	0	5	22		
6月	訪問	2	35	3	174	3	298	2	224	2	384	0	0	12	1115	80.47	18.50
	通い	0	0	4	66	3	48	4	86	2	26	0	0	13	226		
	宿泊	0	0	1	1	1	12	3	14	0	0	0	0	5	27		
7月	訪問	2	35	3	183	5	463	1	206	2	398	0	0	13	1285	83.21	19.13
	通い	0	0	4	67	6	76	4	86	2	27	0	0	16	256		
	宿泊	0	0	1	1	1	24	3	15	0	0	0	0	5	40		
8月	訪問	2	35	3	186	3	218	1	209	2	400	0	0	11	1048	79.19	18.20
	通い	0	0	4	58	3	35	4	86	2	26	0	0	13	205		
	宿泊	0	0	1	1	0	0	3	13	0	0	0	0	4	14		
9月	訪問	2	27	3	177	4	392	1	165	1	140	1	226	12	1127	80.18	18.43
	通い	0	0	4	63	4	50	4	82	1	13	1	13	14	221		
	宿泊	0	0	0	0	0	0	3	15	0	0	0	0	3	15		
10月	訪問	2	35	2	177	3	390	0	0	1	157	1	239	9	998	83.20	19.13
	通い	0	0	4	66	4	61	3	80	1	14	1	13	13	234		
	宿泊	0	0	1	1	0	0	3	15	0	0	0	0	4	16		
11月	訪問	2	34	3	177	3	365	0	0	1	157	1	231	10	964	75.38	17.33
	通い	0	0	4	60	4	61	3	77	1	12	1	13	13	223		
	宿泊	0	0	0	0	0	0	3	19	0	0	0	0	3	19		
12月	訪問	2	35	3	183	3	384	0	0	1	157	1	15	10	774	63.25	14.54
	通い	0	0	4	63	4	62	3	79	1	14	1	1	13	219		
	宿泊	0	0	2	2	0	0	3	17	0	0	0	0	5	19		
1月	訪問	2	35	3	169	3	192	0	0	1	192	0	0	9	588	54.67	12.57
	通い	0	0	3	44	4	75	3	75	1	13	0	0	11	207		
	宿泊	0	0	1	3	1	1	3	21	0	0	0	0	5	25		
2月	訪問	2	33	3	122	2	37	0	0	2	191	0	0	9	383	41.50	9.54
	通い	0	0	3	52	3	59	3	39	2	14	0	0	11	164		
	宿泊	0	0	1	28	1	1	2	5	0	0	0	0	4	34		
3月	訪問	5	124	5	285	2	42	0	0	1	174	1	78	14	703	54.59	12.55
	通い	2	29	4	48	3	67	2	26	1	13	1	13	13	196		
	宿泊	1	17	1	2	2	2	2	8	0	0	0	0	6	29		
合計		546		2958		4423		2207		3163		842		14139			

新規があっても他界や他施設入所が多く、結果登録者数も減った。軽度の利用者ばかりでなく、入退院を繰り返す利用者や重度の方、ターミナル時期を小規模多機能のサービスを利用して最期まで在宅生活を継続することができた事例も経験できた。利用者一人一人に応じたサービスの提供をし、地域で住み続ける支援の継続を目指していきたいと思う。

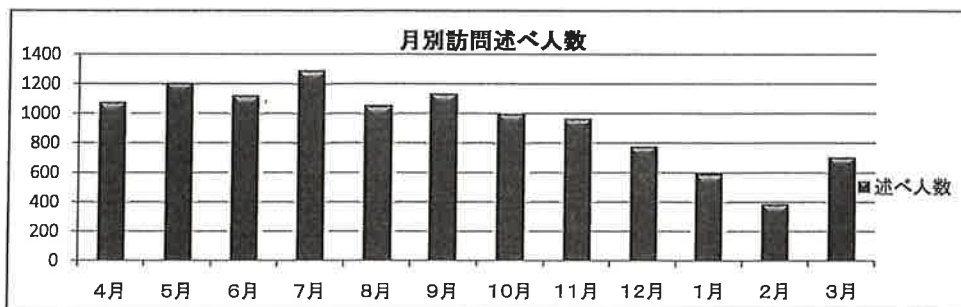
【通い】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
述べ人数	214	208	226	256	205	221	234	223	219	207	164	196
実人数	12	13	13	16	13	14	13	13	13	11	11	13



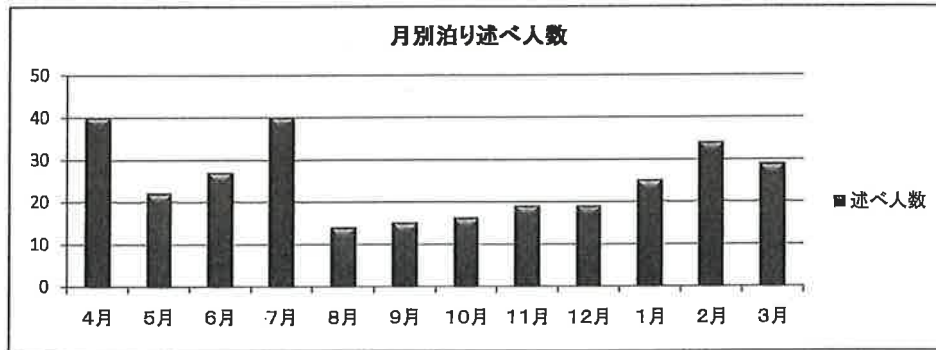
【訪問】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
述べ人数	1074	1207	1115	1285	1048	1127	998	964	774	588	383	703
実人数	12	13	12	13	11	12	9	10	10	9	9	14



【泊まり】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
述べ人数	40	22	27	40	14	15	16	19	19	25	34	29
実人数	6	5	5	5	4	3	4	3	5	5	4	6



事業所名 地域密着型特別養護老人ホーム リハビリセンター白鳥

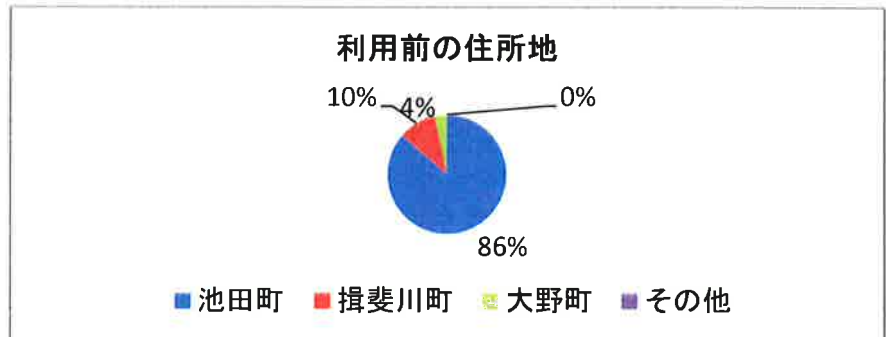
当該事業所は、揖斐郡池田町白鳥にあり、グループホーム、デイサービスセンターに併設したサテライト特養で、地域密着型の施設である。施設には地域住民も利用できるカフェを併設している。また法人が経営しているサンビレッジ国際医療福祉専門学校からも近く、学生がコミュニケーションや介護、リハビリを学ぶために、授業などで訪れている。正月には地元の伝統芸能である白鳥神楽が来苑し、また近くの池田小学校からも福祉を学ぶ児童が訪れ、交流をしている。

利用定員 29名 開設年月 24年 3月

【平均要介護度】 3.8

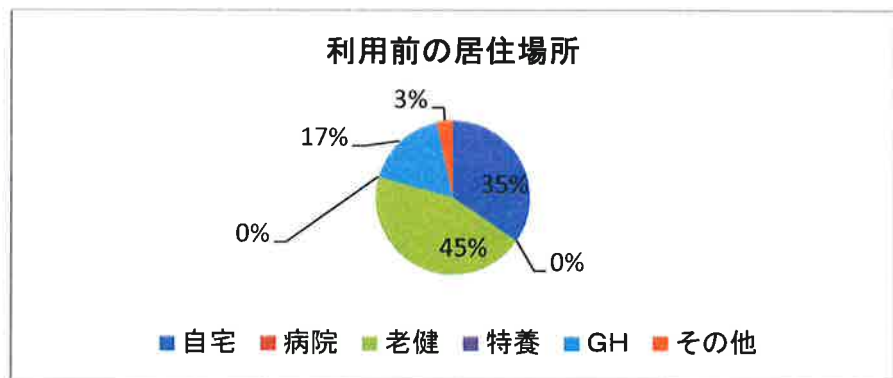
～利用前の住所地～

地区(町名)	人数
池田町	25
揖斐川町	3
大野町	1
その他	0



～利用前の居住場所～

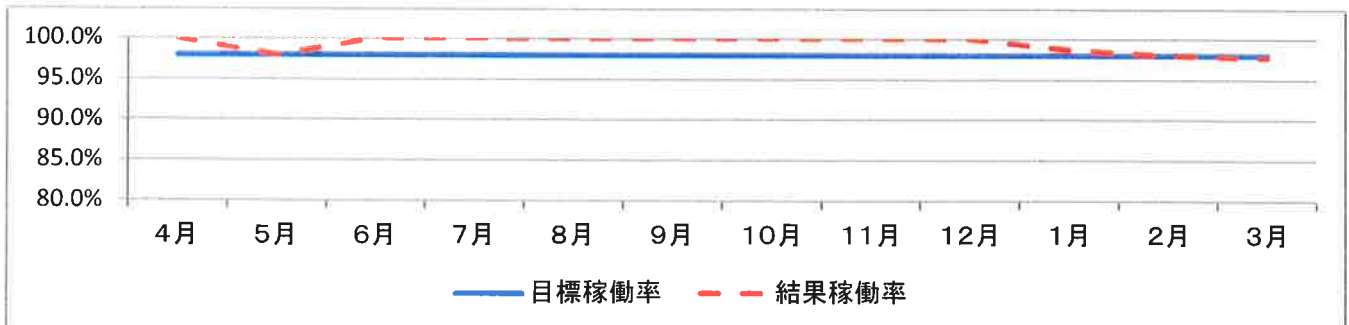
居住場所	人数
自宅	10
病院	0
老健	13
特養	0
GH	5
その他	1



【稼働、及び入退所状況】

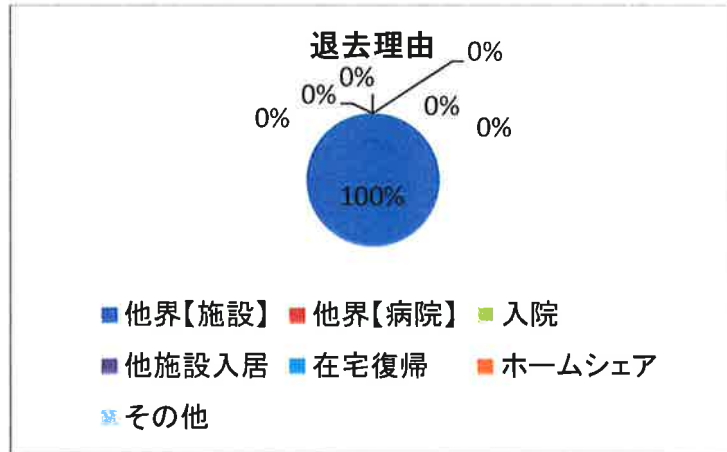
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
結果稼働率	100.0%	98.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	98.7%	98.0%	97.7%	99.4%
退所者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
入院者数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
新(再)入所者数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	5
短期利用	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	9

※短期利用とは、特養の空床ベッドを活用した短期入所ベッド利用である。



～退所理由の内訳～

退去理由	人数
他界【施設】	2
他界【病院】	0
入院	0
他施設入居	0
在宅復帰	0
ホームシェア	0
その他	0



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
死亡退苑者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
ターミナルケア実施者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
ターミナル加算日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	8

ターミナルケア加算

急変	0	21日以内	0
7日以内	2	28日以内	0
14日以内	0	29日以上	0

【待機者状況(H28年3月末現在)】

待機者数 62 名 待機期間 1年 8月

【入居者状況(H28年3月末現在)】

男女の内訳 男性 6 名 女性 23 名

平均年齢 88.2 歳 最高齢 99 歳 最低齢 73 歳

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要介護1	A							
	B							
	C							
要介護2	A							
	B		1					
	C							
要介護3	A		3		6			
	B		1		1			
	C							
要介護4	A				1		1	
	B		1		3	1		
	C				1	1		
要介護5	A						1	
	B		1		1	1		
	C	1						3

《寝たきり度》

- A … 歩行可能
- B … 車椅子
- C … 寝たきり

《認知症の程度》

- I … 境界
- II … 軽度認知症
- III … 中等度認知症
- IV … 重度認知症
- M … 最重度認知症

【生活行為の自立度の状況】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	3	排尿	A	0	衣類着脱	A	3
	B	20		B	19		B	21
	C	6		C	10		C	5
移乗	A	2	排便	A	0	口腔ケア	A	3
	B	20		B	19		B	20
	C	7		C	10		C	6
食事	A	5	入浴	A	0	整容	A	3
	B	19		B	19		B	20
	C	5		C	10		C	6

《自立度》
 A …自立
 B …一部介助
 C …全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	人数	火	イベント名	人数
4月	チューリップ祭(本館)	5名	10月	陽の里祭の作品作り	数名
	白鳥春祭り(こども神輿)	29名		収穫祭	29名
	さくら祭	4名		池田保育園交流会	29名
5月	バラ公園ドライブ	7名	11月	紅葉ドライブ	7名
	防災訓練	数名			
	池田小運動会	2名			
6月	菖蒲園ドライブ	8名	12月	クリスマスケーキ作り	9名
				大掃除	数名
				もちつき	数名
7月	流しそうめん	10名	1月	白鳥神楽・雑煮	29名
				鏡開き	29名
				節分会	29名
8月			2月		
9月	敬老会	2名	3月	専門学校卒業式	2名
				ひな祭り	29名



子ども神輿



池田保育園交流会

【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故3			1									1
事故1, 2	5	4	11	8	3	4	8	8	11	11	6	8
ひやり	6	4	5		3	1	1		5	1	2	4
苦情					1		1					

- 事故3 … 医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
- 事故1, 2 … スタッフで対応可能な処置、捜索等
- ひやり … ヒヤットしたこと、ハットしたことで、事故に至らなかった事象

【状況】

・苦情は、長年利用されている家族より、指摘があった。家族の中には言いたくても、言いづらいと感じている方もおり、改めて気が付いた事や、注意が不足していたと感じた。出来ないこともあり、どの様にするとういか話し合った。

事故3について、食事全般に見守りが必要な方であったが、食事内容の確認ができておらず、そのまま提供した事で、窒息事故が起きた。幸い改善したが、調理過程の見直しも含め、改善を提案する事と、情報伝達や席の配置など、見直しを行った。

人員が不足している中、お互いの業務を意識し合い、リスクへの配慮と、利用者への安心できる体制をすすめた。外出レクリエーションも、デイサービスなどと連携する事で行なうことができた。
 部署ミーティングも毎週開催し、利用者の身体状況の変化に合わせたケアの見直しと、スタッフ間の情報共有に努めた。

【職員の資格取得、研修受講状況(H28年3月末現在)】

職員総数 30 人 内 常勤職員 21 人 非常勤職員 9 人

資格名	人数
社会福祉士	4
介護福祉士	12
ヘルパー2級	8
社会福祉主事	1
ケアマネジャー	3
看護師	2
言語聴覚士	1
管理栄養士	1
作業療法士	1

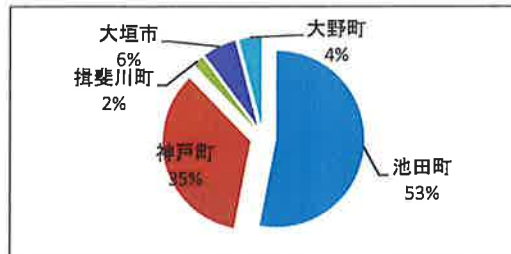
研修名	人数
認知症介護実践者研修	6
認知症介護実践リーダー研修	1
認知症介護指導者養成研修	1
ユニットリーダー研修	2
防火管理者研修	2

事業所名

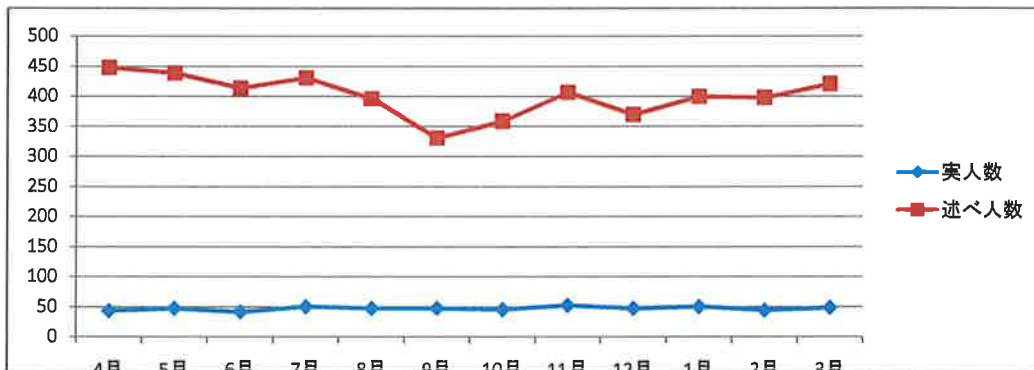
ショートステイ リハビリセンター白鳥

1. 利用者住所所在地(H28.3月)

池田町	26	49
神戸町	17	
揖斐川町	1	
大垣市	3	
大野町	2	

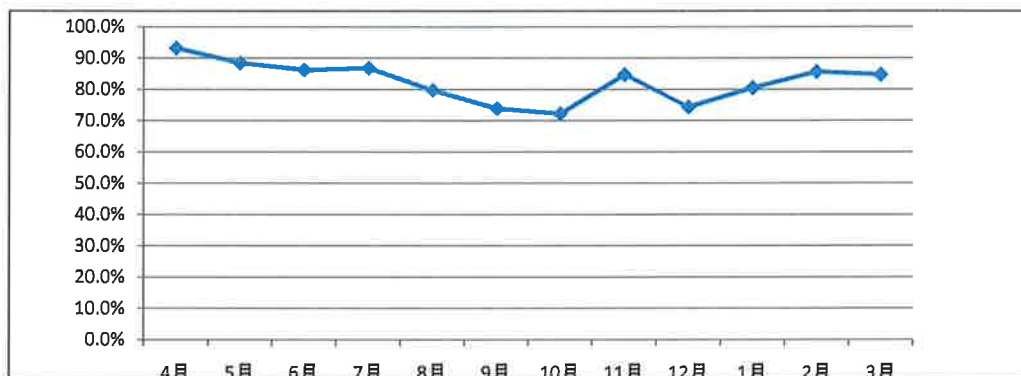


2. 利用者数(実人数、及び延人数)



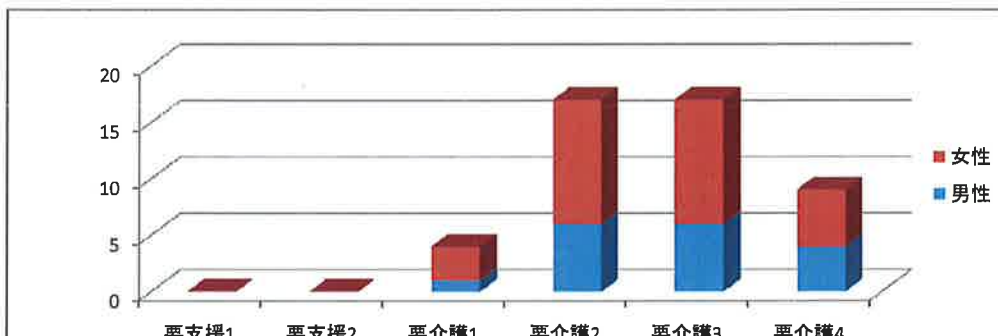
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	44	48	42	51	48	48	46	53	48	51	45	49
述べ人数	448	439	414	431	396	331	359	407	370	400	398	421

3. 稼働率の状況



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
稼働率	93.3%	88.5%	86.3%	86.9%	79.8%	74.0%	72.3%	84.8%	74.5%	80.6%	85.8%	84.8%

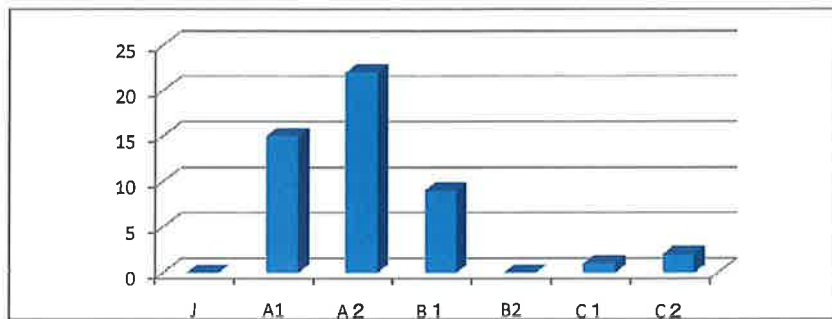
4. 要介護度



H28.3	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男性	0	0	1	6	6	4	0
女性	0	0	3	11	11	5	1

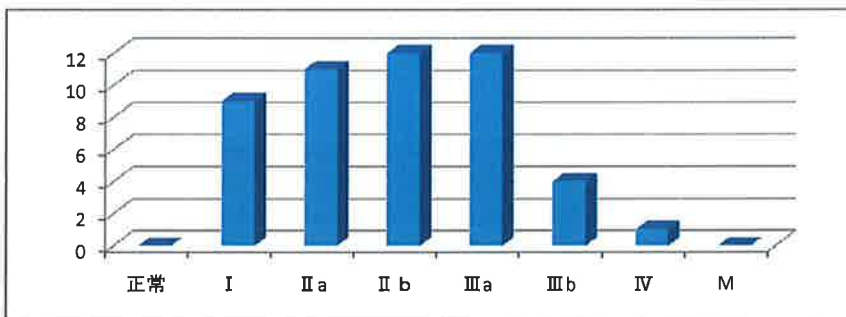
申請中1人

5. 障害老人の日常生活自立度(寝たきり度)



H28.3	J	A1	A2	B1	B2	C1	C2
寝たきり度	0	15	22	9	0	1	2

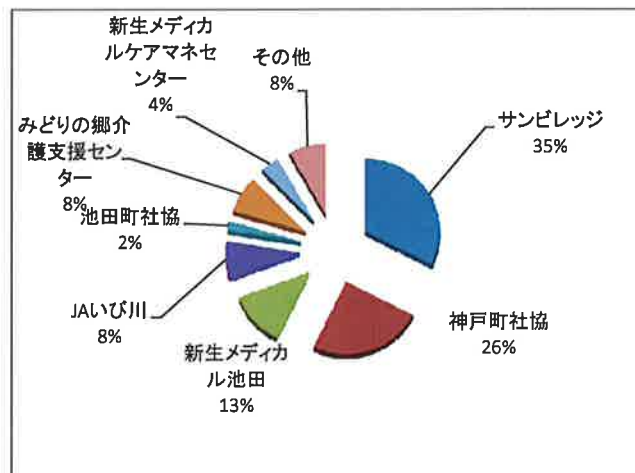
6. 認知症高齢者の日常生活自立度(認知度)



H28.3	正常	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
認知度	0	9	11	12	12	4	1	0

7. 事業所別利用者数

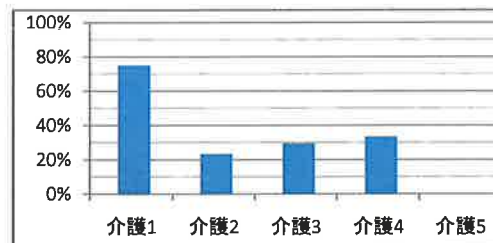
居宅介護支援事業所	件数	割合
サンビレッジ	16	35.6%
神戸町社協	12	26.7%
新生メディカル池田	6	13.3%
JAIび川	4	8.9%
池田町社協	1	2.2%
みどりの郷介護支援センター	4	8.9%
新生メディカルケアマネセンター	2	4.4%
その他	4	8.9%



新生G以外でも、半数近くが他居宅より利用があり、広域にわたって利用者も増えている。

8. ショートステイ利用者に占めるデイ併用の利用者

H28.3	SS実人数	デイ併用利用	割合
介護1	4	3	75%
介護2	17	4	24%
介護3	17	5	29%
介護4	9	3	33%
介護5	1	0	0%



事業所名 グループホーム リハビリセンター白鳥

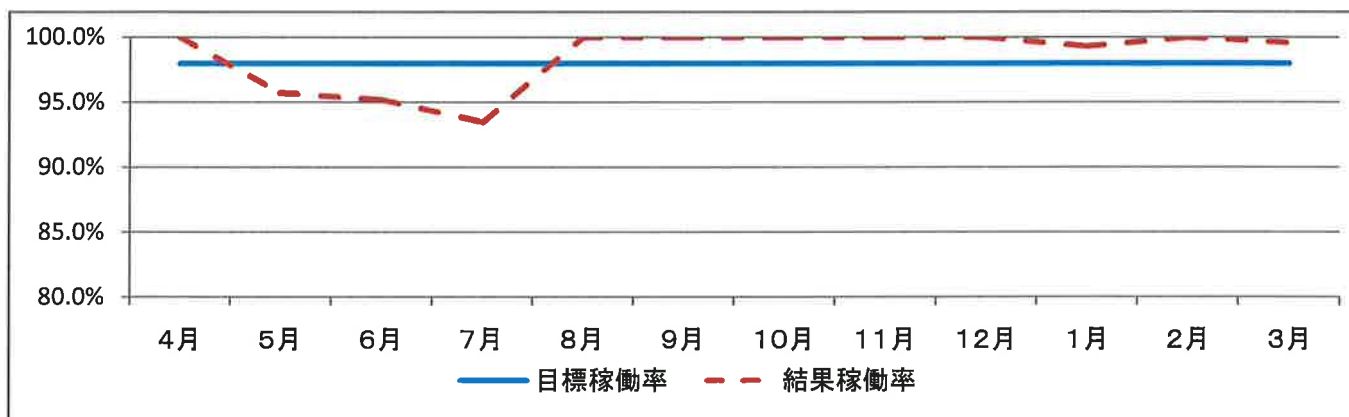
当該事業所は、揖斐郡池田町白鳥にあり、サテライト特養、デイサービスセンターに併設したグループホームで、地域密着型の施設である。施設には地域住民も利用できるカフェを併設している。また法人が経営しているサンビレッジ国際医療福祉専門学校からも近く、学生がコミュニケーションや介護、リハビリを学ぶために、授業などで訪れている。正月には地元の伝統芸能である白鳥神楽が来苑し、また近くの池田小学校からも福祉を学ぶ児童が訪れ、交流をしている。

利用定員 9名 開設年月 24年 3月

【稼働、及び入退所状況】

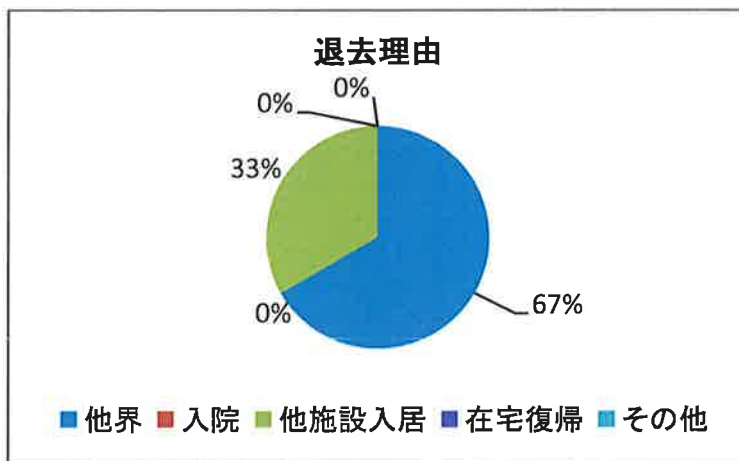
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
目標稼働率	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
結果稼働率	100.0%	95.7%	95.2%	93.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	99.3%	100.0%	99.6%	98.6%
退所者数				2						1			3
入院者数		1	1									1	3
新(再)入所者数			1	2						1			4
期利用者数													0

※短期利用とは、グループホームの空ベッドを活用した30日を限度とする短期的な利用サービスである。



～退所理由の内訳～

退去理由	人数
他界	2
入院	0
他施設入居	1
在宅復帰	0
その他	0



【待機者状況(H27年3月末現在)】

待機者数 1名 待機期間 0年 1月

【入居者状況(H26年3月末現在)】

男女の内訳 男性 4名 女性 5名

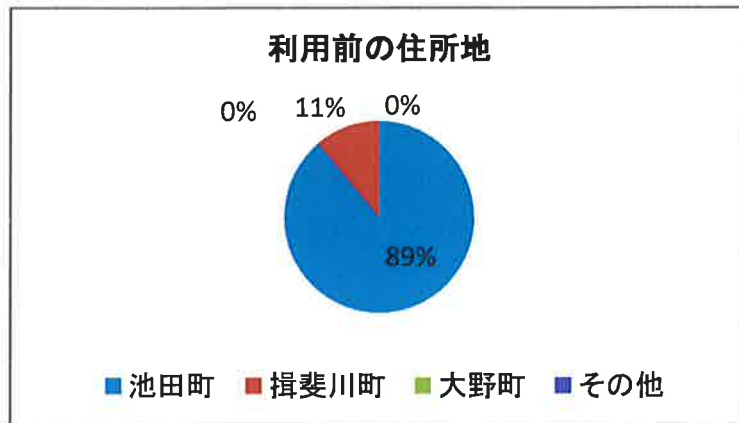
平均年齢 92.1 歳

最高齢 99 歳

最低齢 86 歳

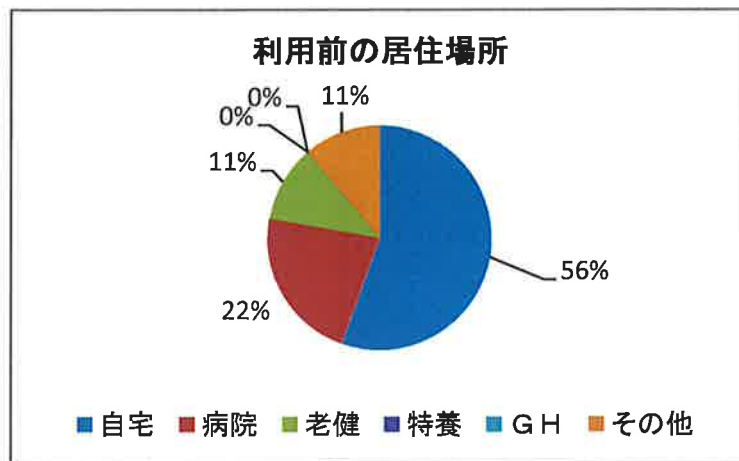
～利用前の住所地～

地区(町名)	人数
池田町	8
揖斐川町	1
大野町	0
その他	0



～利用前の居住場所～

居住場所	人数
自宅	5
病院	2
老健	1
特養	0
GH	0
その他	1



【平均要介護度】 3.4

～要介護度と寝たきり度/認知症の程度との関連～

		I	II a	II b	III a	III b	IV	M
要支援2	A							
	B							
	C							
要介護1	A							
	B							
	C							
要介護2	A			1				
	B			1	1			
	C							
要介護3	A				1			
	B				1	2		
	C							
要介護4	A						1	
	B						1	
	C							
要介護5	A							
	B							
	C							

《寝たきり度》

- A … 歩行可能
- B … 車椅子
- C … 寝たきり

《認知症の程度》

- I … 境界
- II … 軽度認知症
- III … 中等度認知症
- IV … 重度認知症
- M … 最重度認知症

【生活行為の自立度の状況】

生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数	生活行為	自立度	人数
移動	A	3	衣類着脱	A	2	調理	A	0
	B	3		B	5		B	1
	C	3		C	2		C	8
移乗	A	2	整容	A	4	薬の管理	A	0
	B	5		B	3		B	8
	C	2		C	2		C	1
食事	A	8	口腔ケア	A	3	電話の対応 (伝言対応)	A	0
	B	1		B	4		B	1
	C	0		C	2		C	8
排泄	A	2	掃除	A	0	金銭管理	A	0
	B	4		B	1		B	2
	C	3		C	8		C	7
入浴	A	1	洗濯	A	0	外出	A	0
	B	5		B	1		B	3
	C	3		C	8		C	6

…自立
…一部介助
…全介助

【行事、イベント、地域活動への参加状況】

月	イベント名	月	イベント名
4月	チューリップ祭(本館)	10月	陽の里祭の作品作り
	白鳥春祭り(こども神輿)		収穫祭
5月	お花見	11月	池田保育園交流会
	バラ公園ドライブ		紅葉ドライブ
	防災訓練		
6月	池田小運動会	12月	クリスマスケーキ作り
	菖蒲園ドライブ		大掃除
7月	流しそうめん	1月	もちつき
			白鳥神楽・雑煮
8月		2月	鏡開き
			節分会
9月	敬老会(本館)	3月	専門学校卒業式
	おはぎ作り		ひな祭り



おはぎ作り



お花見

【事故・苦情の発生状況】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事故3												
事故1, 2	1	6	3	4	1	2	3	0	0	1	2	2
ひやり	2	3	6	2	2	5	4	1	5	4	2	4
苦情						1						

- 事故3 … 医療機関での怪我の処置、警察への行方不明捜索依頼等
- 事故1, 2 … スタッフで対応可能な処置、捜索等
- ひやり … ヒヤットしたこと、ハットしたことで、事故に至らなかった事象

1人の利用者がひやり、事故に集中する。事故対策を随時検討するがケアに限界があり、医療機関へ受診。病気の進行があり、歩行困難を予測することで、対策を行った。個々の機能低下を早めに気づき、ケアの検討を随時行った事で大きな事故につながらなかった。

【職員の資格取得、研修受講状況(H27年3月末現在)】

職員総数 13 人 内 常勤職員 6 人 非常勤職員 7 人

資格名	人数
社会福祉士	1
介護福祉士	8
ヘルパー2級	3
社会福祉主事	1
ケアマネジャー	1
看護師	1
准看護師	0
無資格	3

研修名	人数
認知症介護実践者研修	2
認知症介護実践リーダー研修	0
認知症介護指導者養成研修	1
認知症対応型サービス事業管理者研修	1
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	0

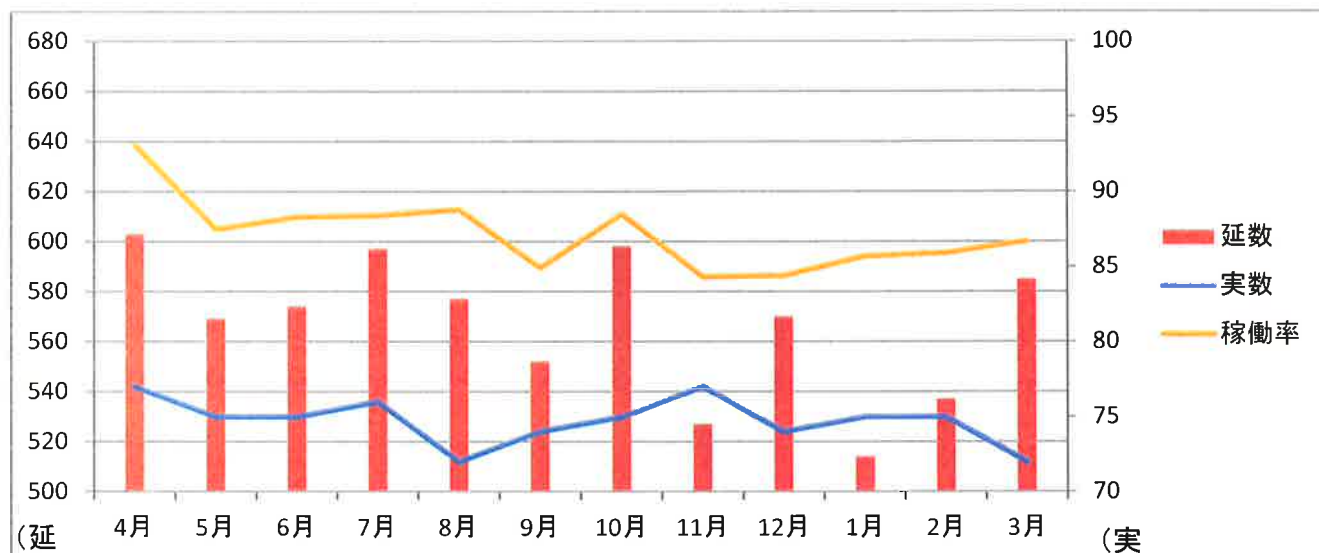
事業所名

デイサービス リハビリセンター白鳥

リハビリセンター白鳥は、1階でデイサービス(定員25名)を運営。リハビリマシンを揃えた、リハビリ型デイである。予防デイも併設。また池田町からの委託で、自立のデイや介護予防事業としてパワーリハビリ利用を行なっている。パワーリハビリを中心とした運動を行なうマシンルーム、創作活動などを行なうデイルーム、団らんを楽しむカフェ、そして畑と利用者の過ごし方に合わせた場所の提供が可能である。また、同地区にあるサンビレッジ国際医療専門学校とコラボレートし、学生にとっての実習の場として活用されており、利用者にも「先生」として活躍して頂いている。

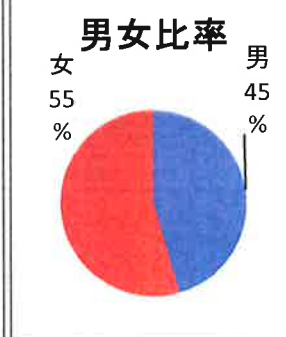
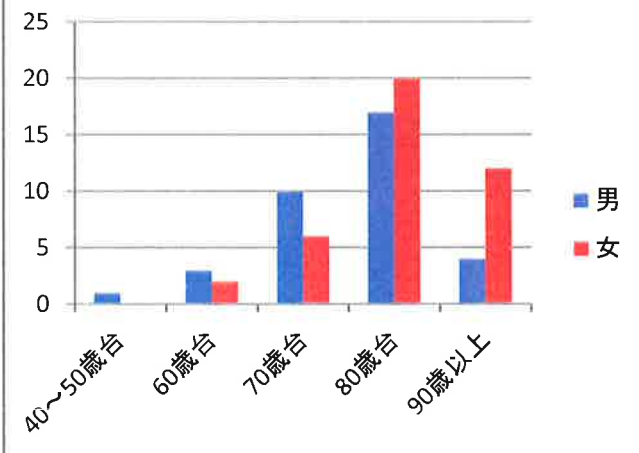
1稼働状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
実数	77	75	75	76	72	74	75	77	74	75	75	72	74.8
延数	603	569	574	597	577	552	598	527	570	514	537	585	566.9
稼働率	93.1	87.5	88.3	88.4	88.8	84.9	88.5	84.3	84.4	85.7	85.9	86.7	87.2



2.男女比・年齢別構成(3月)

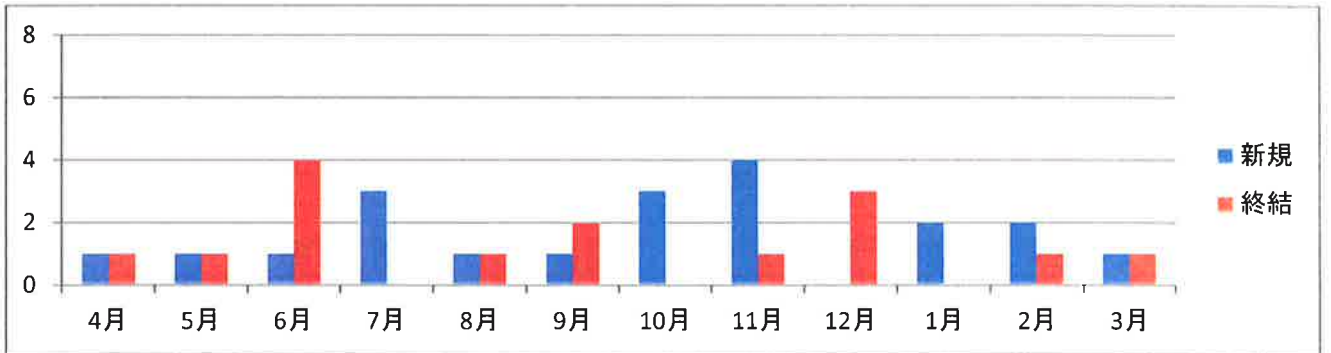
H27年度	男	女
40~50歳台	1	0
60歳台	3	2
70歳台	10	6
80歳台	17	20
90歳以上	4	12



- 年間平均で87%の稼働となった。不定期利用者の活用(回数増希望者に対して月初に利用可能な日をケアマネに伝えて追加利用していただく。休み利用者が出た際にその都度連絡し利用していただく)が功を奏したと思われる。しかし、ショートステイとの兼ね合いで20名を下回る日もあった。
- 高齢になるにしたがい、女性の利用が多く、今年度は女性の割合が半数以上となった。他のデイと比較すれば、依然として男性利用者の割合が高く、「デイサービス」を敬遠しがちな男性には勧めやすくなっているものと思われる。

3. 月別新規・終結者数/利用期間

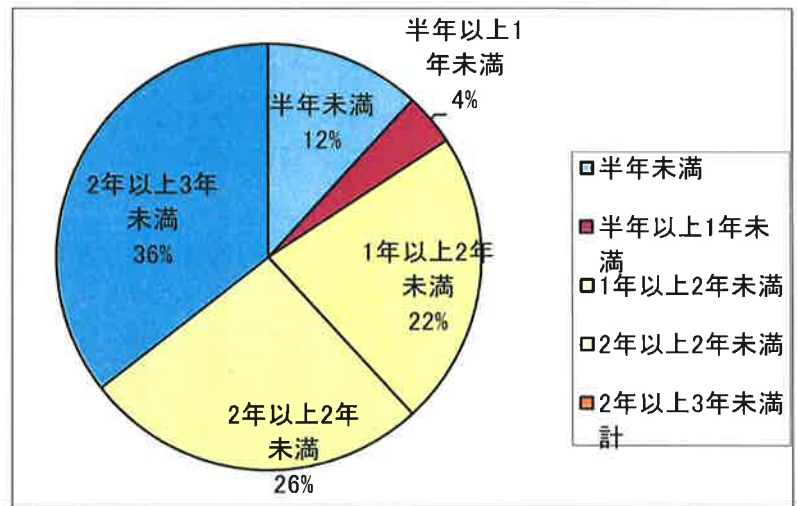
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
新規	1	1	1	3	1	1	3	4	0	2	2	1	1.7
終結	1	1	4	0	1	2	0	1	3	0	1	1	1.3



利用期間(3月現在)

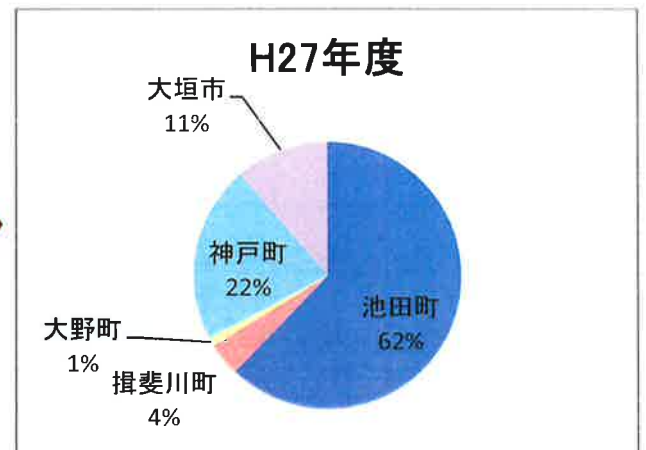
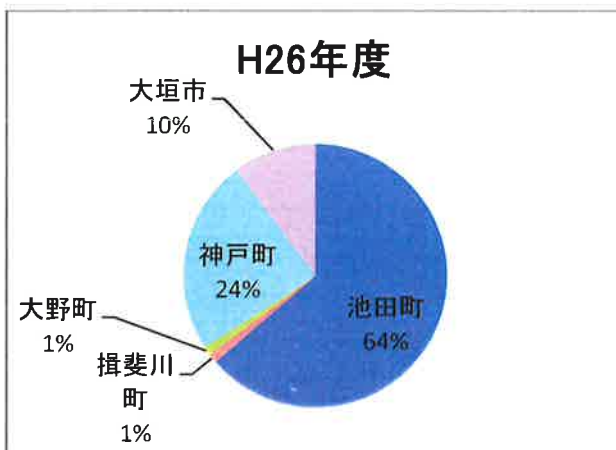
半年未満	9	12%
半年以上1年未満	3	4%
1年以上2年未満	17	22%
2年以上2年未満	20	26%
2年以上3年未満	27	36%
計	76	100%

(人) (%)



4. 日常生活圏域別利用状況(延べ人数)

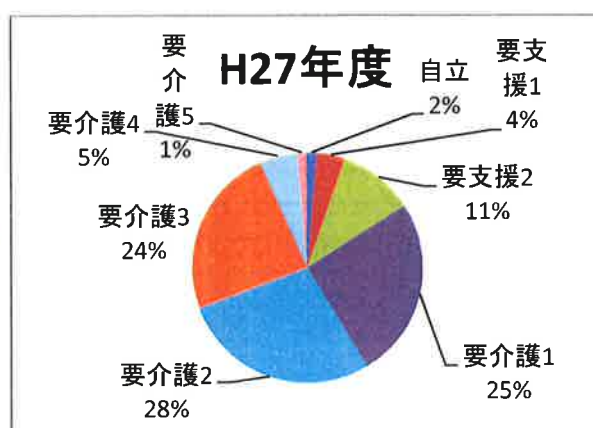
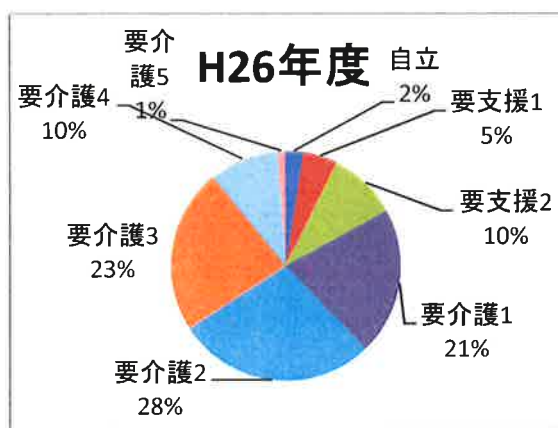
	池田町	揖斐川町	大野町	神戸町	大垣市
H27年度	50	4	1	13	7
H26年度	50	4	1	16	9



3. 年間通して新規利用者を受け入れている。昨年度に比べて、新規は減っている。そのため不定期利用者を設けて、休みが出た際にその都度利用していただいている。
4. 利用期間は半数の方が2年以上の利用となっている。今後はより生活課題を解決することで「卒業するデイ」を目指していく。
5. 地域別にみると地元池田町の方が60%を超えている。また、神戸町の方も約1/4を占めており昨年と比べ大きな変化は見られない。白鳥が神戸町に隣接しており身近に感じている方が多いものと思われる。

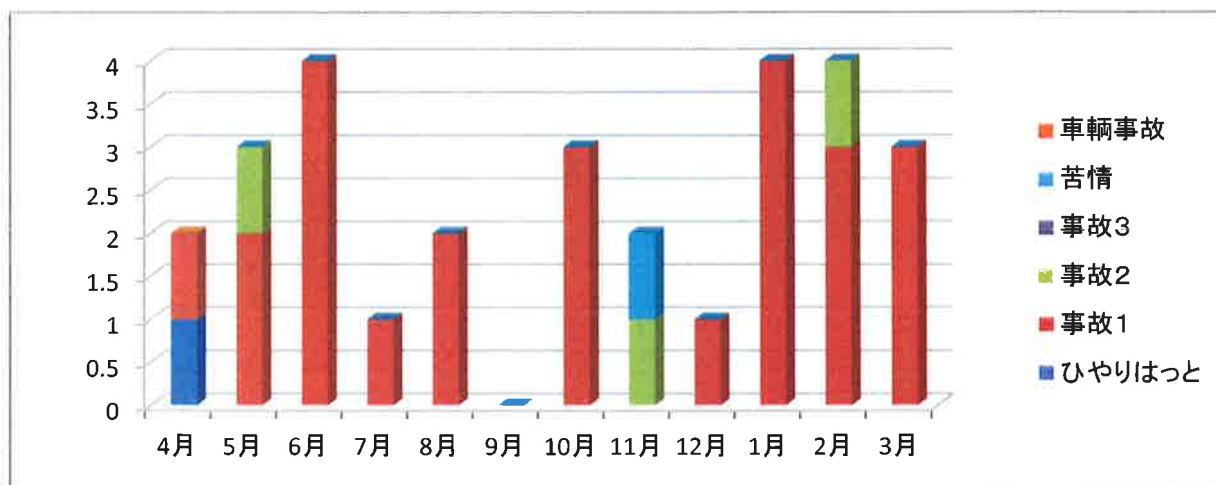
5.介護度変化

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
H27年度	1	3	8	19	21	18	4	1
H26年度	2	4	8	17	23	19	8	1

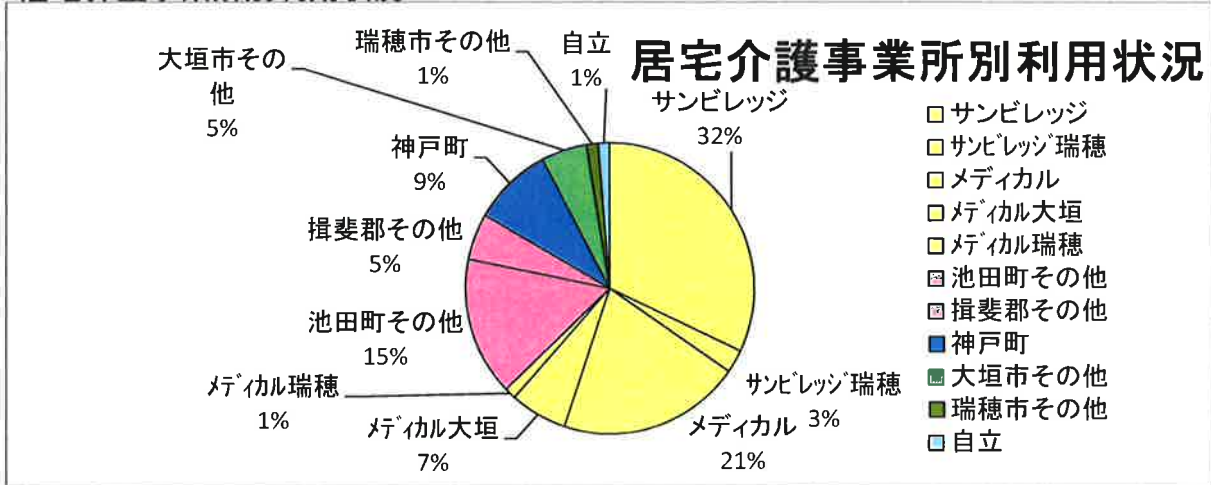


6.リスクマネジメント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ひやりはっと	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事故1	1	2	4	1	2	0	3	0	1	4	3	3
事故2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
事故3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
苦情	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
車輛事故	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0



7.居宅介護事業所別利用状況



8.法人サービス利用状況

	自法人				他法人					(82人)
	「通い」	「泊まり」	訪問看護	配食	デイ	ショート	訪問看護	訪問介護	福祉用具	
要支援等	0	0	0	4	0	0	0	0	4	
要介護1	2	3	1	4	1	1	0	1	8	
要介護2	0	4	0	1	3	0	1	0	12	
要介護3	3	5	3	5	6	0	2	1	14	
要介護4	0	3	1	1	3	0	2	1	3	
要介護5	0	0	0	1	1	1	1	0	1	

7. 同グループであるサンビレッジ、新生メディカルからの紹介が6割を占める。神戸町の事業所からの紹介が多いのは、神戸町と隣接している地理的な理由とショートステイと併用している方が多い事が影響していると思われる。また、大垣市の事業所からの紹介もショートステイと併用しておりショートステイの予約の取りやすさがデイサービスの稼働に影響している。

8. 昨年に比べ、配食、福祉用具の利用が多くなっている。特に軽度者で顕著で、福祉用具に普及が進んだと言うより、福祉用具を使って、歩行、起居動作を補い、軽度化につながっているのではないだろうか。

9.その他

組み紐くらぶ



初詣 (谷汲山)



池田小交流会



【地域交流、多世代共生、学びの場】

どなたに対してもオープンに心のバリアを作りません。(白鳥10か条・第3条)

I. 地域交流・多世代交流の状況

27年度は、介護保険認定外の方を対象としたパワリハ事業に12月から送迎サービスがスタートした。送迎の希望者が多く、実績は大幅に増加した。

また「白鳥収穫祭」を、専門学校「陽の郷祭」に一本化。利用者が学校に足を運ぶ機会となった。

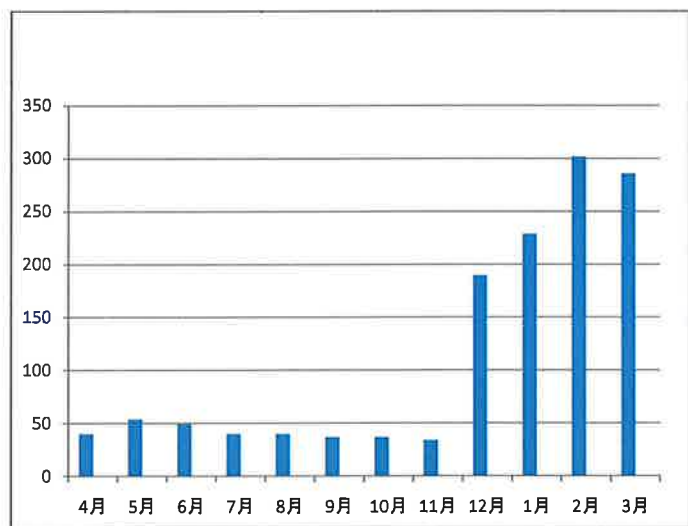
一方、地域交流としては、白鳥区の伝統である白鳥神社奉燈狂俳会や、春の礼祭などの行事に参加するとともに、いきいき元気の会で、健康講座を行った。また春の子どもこしでは、休憩所として利用して頂いた。地域の福祉施設として、また住人として、地域行事に参加していく機会を増やしていきたい。

また多世代交流として、池田小学校の4年生から6年生が、施設へ訪問いただき、福祉を学ぶ機会をもってもらった。

カフェの利用も含め、地域の方が足を運びやすい環境の工夫と、職員のウェルカムの姿勢を浸透させ、地域の施設としての役割を担っていきたい。

II. パワリハの利用状況

月	延べ人数	(実人数)
4月	40	16
5月	54	18
6月	49	16
7月	40	15
8月	40	11
9月	37	14
10月	37	11
11月	34	12
12月	190	62
1月	229	69
2月	302	69
3月	286	71
合計	1338	384



III. 学びの場

現場での授業は、学生の学びになるばかりか、受け入れる施設の職員の学びにもつながり、また客観的なケアを見直す意味でも、利用者さんへのケアへの還元となっている。

活用の回数は毎年、増加し、その後に利用者が卒業式に招かれ、祝辞を述べたり、オープンキャンパスでは障害を知る講師役となるなど、利用者にとっても、社会的役割をもてる機会になっている。

<授業での活用の回数と様子>

介護福祉学科		
1年	ふれあいタイム(介護過程A)	30コマ
	介護実習 I-1	4日
	介護実習 I-2	10日
	介護実習 I-3	4日
2年	ふれあいタイム(介護総合演習B)	10コマ
	介護実習 I	15日
	介護実習 II	20日

言語聴覚学科

1年	地域福祉論	8コマ
2年	ふれあい学習	24コマ
	在宅実習	13回
3年	嚥下障害学演習Ⅱ	2コマ

作業療法学科

1年	人間の自立と尊厳	4コマ
	作業療法学日常生活活動学演習	8コマ
	コミュニケーション論(オペレッタ)	1コマ



授業風景



オペレッタ

サンビレッジ国際医療福祉専門学校

1. 学生状況

年度開始時学生数(平成27年4月)

介護福祉学科				作業療法学科				言語聴覚学科						
1学年	男	6	内留年(1)	1学年	男	6	内留年(2)	1学年	男	0	内留年(0)			
	女	11	内留年(0)		女	7	内留年(0)		女	13	内留年(1)			
		計	17	内留年(1)			計	13	内留年(2)			計	13	内留年(1)
2学年	男	16	内留年(0)	2学年	男	10	内留年(4)	2学年	男	3	内留年(1)			
	女	13	内留年(0)		女	8	内留年(1)		女	13	内留年(4)			
		計	29	内留年(0)			計	18	内留年(5)			計	16	内留年(5)
男	計	22	内留年(1)	3学年	男	4	内留年(2)	3学年	男	5	内留年(0)			
女	計	24	内留年(0)		女	2	内留年(1)		女	4	内留年(0)			
合	計	46	内留年(1)			計	6	内留年(3)			計	9	内留年(0)	
				男	計	20	内留年(9)	男	計	8	内留年(1)			
				女	計	17	内留年(2)	女	計	30	内留年(5)			
				合	計	37	内留年(10)	合	計	38	内留年(6)			
								総合計	男	50	女	71		
								121						



年度末学生数(平成28年3月末)

介護福祉学科				作業療法学科				言語聴覚学科						
1学年	男	3	内留年(0)	1学年	男	3	内留年(2)	1学年	男	0	内留年(0)			
	女	8	内留年(0)		女	6	内留年(0)		女	8	内留年(0)			
		計	11	内留年(0)			計	9	内留年(2)			計	8	内留年(0)
2学年	男	14	内留年(0)	2学年	男	8	内留年(2)	2学年	男	2	内留年(1)			
	女	15	内留年(0)		女	4	内留年(0)		女	8	内留年(2)			
		計	29	内留年(0)			計	12	内留年(2)			計	10	内留年(3)
男	計	17	内留年(0)	3学年	男	2	内留年(1)	3学年	男	4	内留年(0)			
女	計	23	内留年(0)		女	2	内留年(1)		女	5	内留年(0)			
合	計	40	内留年(0)			計	4	内留年(3)			計	9	内留年(0)	
				男	計	13	内留年(5)	男	計	6	内留年(1)			
				女	計	12	内留年(1)	女	計	21	内留年(2)			
				合	計	25	内留年(6)	合	計	27	内留年(3)			
								総合計	男	36	女	56		
								92						

入学時最終学歴別分布

	高等学校	専門学校	短期大学	大学	大学院	計
介護1	14		2	1		17
介護2	17	6	2	3	1	29
作業1	12			1		13
作業2	14	1	1	2		18
作業3	4			2		6
言語1	9	1		2	1	13
言語2	15			1		16
言語3	9					9
計	94	8	5	12	2	121

入学時年齢別分布

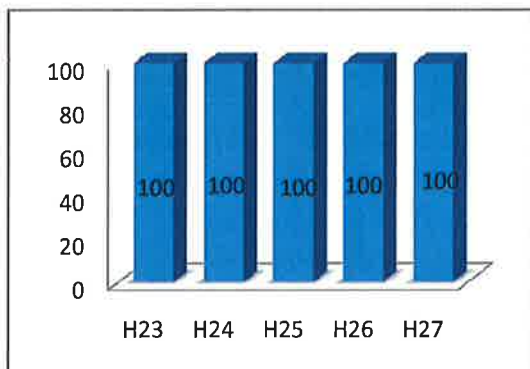
	20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	計
介護1	11	2	2	2		17
介護2	6	7	6	8	2	29
作業1	11	1	1			13
作業2	12	4	1	1		18
作業3	2	3	1			6
言語1	7	2	4			13
言語2	13	2	1			16
言語3	5	3	1			9
計	67	24	17	11	2	121

2. 卒業後の状況

介護福祉学科

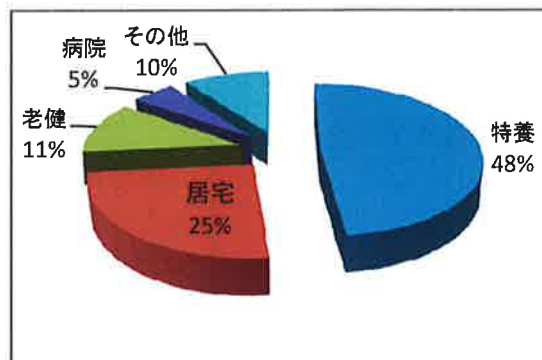
年度別就職率

年度	H23	H24	H25	H26	H27
就職率	100	100	100	100	100



過去5年間の施設別就職比率

就職先	特養	居宅	老健	病院	その他
%	48	25	11	5	10

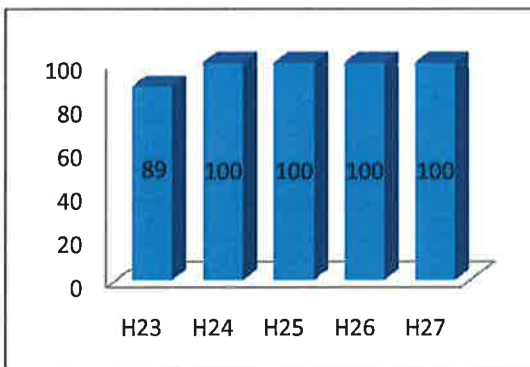


作業療法学科

新卒国家試験受験者合格率 75%

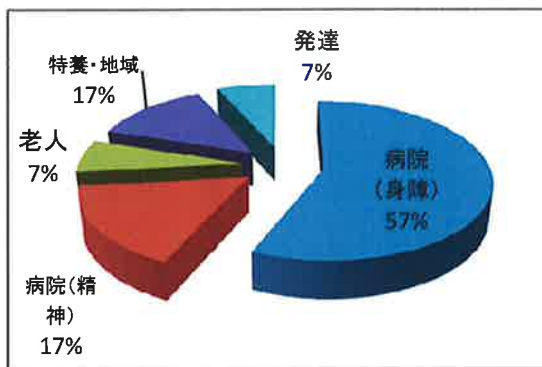
年度別就職率

年度	H23	H24	H25	H26	H27
就職率	89	100	100	100	100



過去5年間の施設別就職比率

就職先	病院(身障)	病院(精神)	老人	特養・地域	発達
%	57	17	7	13	7

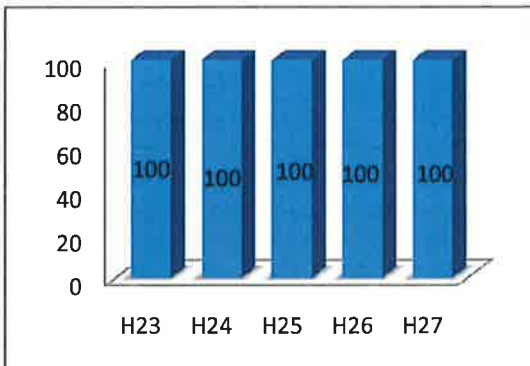


言語聴覚学科

新卒国家試験受験者合格率 66.7%

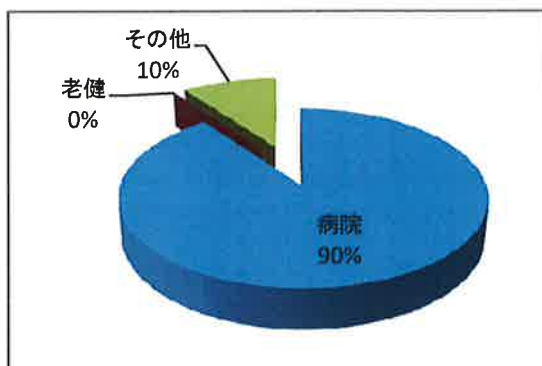
年度別就職率

年度	H23	H24	H25	H26	H27
就職率 (%)	100	100	100	100	100



過去5年間の施設別就職比率

就職先	病院	老健	その他
%	90	0	10



3. 学費優待制度

平成24年度から始まった学費を減額する制度に多くの学生が適用となった。

入学金特待制度適用者の比率は28%から34%に上昇した。

学費優待制度適用者の比率は一昨年度39%、昨年度49%で、本年度は60%に上昇した。

学科学年では50%を超える学級が75%あり、最高は91%であった。

①入学金特待制度適用者比率

皆勤	23%
成績	19%
全体	34%

②在校生学費優待制度適用者比率

皆勤	42%
成績	17%
勤労	5%
全体	55%

※適用者／対象者を百分率で示す。 (入学金皆勤対象は3年以内高卒者対象)

★最高額 20万円(入学金全額)

★最高額 28万円

③学科学年ごとの適用者比率

介護1年29% 介護2年50%

作業1年70% 作業2年60% 作業3年67%

言語1年91% 言語2年43% 言語3年56%

4. 学生募集

オープンキャンパス参加状況

回	開催日	男	女	計	回	開催日	男	女	計
1	4/25		4	4	8	8/23	7	8	15
2	5/24	5	8	13	9	9/5		2	2
3	6/14		2	2	10	10/3	4		4
4	6/20	1	4	5	11	12/6	2	6	8
5	7/20	4	15	19	12	2/20	2	6	8
6	7/29	3	8	11	13	3/19		5	5
7	8/8	3	10	13	合計		31	78	109

高校生ガイダンス開催状況

(数値は、アンケート回答者数)

No.	日付	開催場所	男	女	計	No.	日付	開催場所	男	女	計
1	4/21	羽島高校		1	1	29	11/5	辰野高校			
2	4/30	松川高校	4		4	30	11/11	山県高校	2	3	5
3	4/30	ライセンス飯田会場	1	1	2	31	11/12	揖斐高校	2	9	11
4	5/12	高山西高校	3	2	5	32	11/19	伊吹高校	8	3	11
5	5/13	大垣桜高校	2	13	15	33	12/2	羽島高校	1	1	2
6	5/16	岐阜聖徳学園高校	1		1	34	12/4	岐阜農林高校			
7	5/21	岐阜総合学園高校	1		1	35	12/10	ライセンス飯田会場	1	3	4
8	5/26	岐阜城北高校		3	3	36	12/10	さんぼう下呂会場		3	3
9	5/29	恵那南高校		1	1	37	12/14	ライセンス一宮会場	1	2	3
10	6/1	さんぼう伊那会場	2	7	9	38	12/16	大垣養老高校	2	3	5
11	6/10	岐南工業高校	1		1	39	12/18	大垣桜高校	1	7	8
12	6/11	揖斐高校	3	3	6	40	1/20	岐阜聖徳学園高校	6	9	15
13	6/12	池田高校		2	2	41	1/22	大垣商業高校		3	3
14	6/17	大垣日本大学高校	2		2	42	1/26	高山西高校	4	3	7
15	7/8	岐阜工業高校	2		2	43	2/4	揖斐高校	3	1	4
16	7/8	池田高校		2	2	44	2/8	岐阜農林高校			
17	7/21	伊那西高校		17	17	45	2/17	関有知高校	3	9	12
18	10/5	岐阜総合学園高校		4	4	46	2/18	ライセンス大垣会場	3		3
19	10/9	大垣養老高校				47	2/18	岐専各 十六プラザ	9	11	20
20	10/19	東濃高校	2	3	5	48	3/7	蘇南高校 蘇南高校	1	2	3
21	10/29	済美高校		8	8	49	3/24	ライセンス郡上会場		2	2
22	10/30	飯田女子高校		15	15	50	3/28	さんぼう名古屋会場		7	7
23	10/30	昭栄郡上会場		3	3	計			71	166	237

資料請求問い合わせ状況

依頼月	問い合わせ人数			問い合わせ方法							結果	
	女	男	計	TEL	HP メール	携帯	来校	業者	その他	計	オープン キャンパス	受験申込
4月	31	15	46	3	11			32		46	10	4
5月	31	16	47	1	13			33		47	13	4
6月	19	13	32		10			22		32	6	3
7月	38	13	51	6	25		1	19		51	27	7
8月	12	11	23	3	5		3	11	1	23	10	2
9月	10	11	21	1	9		3	8		21	9	5
10月	7	13	20		6		1	13		20	3	2
11月	19	13	32	1	7			24		32	3	0
12月	18	16	34	1	6			27		34	0	0
1月	17	7	24		8			16		24	1	1
2月	12	9	21	4	8			9		21	9	1
3月	12	7	19		2		3	14		19	4	3
合計	226	144	370	20	110	0	11	228	1	370	95	32

県別資料請求状況

県名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
岐阜	29	35	22	31	14	14	10	20	23	9	8	14	229
愛知	4	2	3	5	5	2	5	5	7	7	3	5	53
長野	4	1	1	1				2		1			10
静岡	1	1	1										3
三重	2	2	1	1	1			1					8
富山	1		1	3				1					6
福井				1									1
滋賀	1		1	3					1				6
石川				1									1
東京										1			1
島根				1									1
不明	4	6	2	4	3	4	5	3	3	6	10		50
計	46	47	32	51	23	20	20	32	34	24	21	19	369

高校への募集要項発送状況

回	発送日	県名	発送高校数	発送部数
1	6月12日	岐阜県	78	322
2	6月12日	長野県	93	239
3	6月17日	滋賀県	16	32
4	6月17日	三重県	33	66
5	6月17日	富山県	43	86
6	7月7日	福井県	10	20
7	7月7日	愛知県	30	60
合計			303	825

5. 多様な情報発信

①施設・学校ツアー

- ・バスツアー：伊那(6/14) 郡上(2/7) 高山(3/13) 岐阜・西濃(3/22) 計4回
参加者 85名(内高校生21名)
- ・西濃地区高校及び特別支援学校管理職・進路指導担当者 参加者 15校19名
- ・揖斐郡校長会 参加者 22名

②地域への広報

リハビリセンター白鳥と学校が共催したということもあり、陽の里まつり(学校祭)には400名近くの地域の方をお招きすることができた。福祉用具を活かす講演、嚥下食体験や白内障体験を実施、子供から高齢者まで楽しんでいただけた。



6. 講習会、各種研修会の実績

介護福祉学科を中心に、介護現場で働く方等を対象とした研修を重視し、県内各地において開催した。

目的としては・・・

- ①現場で働く介護士のスキルアップ
- ②一般の方への啓蒙
- ③介護福祉士実務者研修開講に向けての学校の知名度アップ
- ④新生会グループの中で蓄積されたノウハウの商品化
- ⑤サンビレッジ、新生メディカルとの連携強化
- ⑥各担当講師のスキルアップを現場のレベルアップに活かす

などが挙げられます。

外部講習会収支

講習名	回数	受講人数	収入	支出	差し引き
サービス提供責任者	1	9	¥361,584	¥169,580	¥192,004
介護技術講習会	6	133	¥14,986,146	¥5,003,395	¥9,982,751
筆記対策講座	3	84	¥2,047,680	¥177,628	¥1,870,052
介護実務者研修	8	144	¥19,471,060	¥10,886,769	¥8,584,291
合計	18	370	¥36,866,470	¥16,237,372	¥20,629,098

☆無料セミナー実績(介護職員スキルアップセミナー/岐阜県福祉・介護人材確保対策事業)

回数	コース	開催 日	内容	参加 実人数	講師
1	池田 コース	7/14	アセスメントとチームケア	30	大窪明美 小泉祐子
2		8/11	排泄ケア	40	大窪明美 和久井愛
3		9/15	福祉施設におけるターミナルケア	46	大窪明美 和久井愛
4		10/13	介護現場における苦情対応	35	大窪明美 小泉祐子
5		11/19	認知症ケア～基礎編～	49	桑原陽 大窪明美
6		12/17	認知症ケア～応用編～	35	桑原陽 大窪明美
7		1/13	利用者のこころの理解	34	玉城栄之功 金井浩樹
8		2/10	多職種連携	24	大窪明美 金井浩樹
9		3/24	コミュニケーションの基本	19	大窪明美 小泉祐子
10	岐阜 コース	7/22	特別講演「介護と支援」さてあなたの仕事はどっち	85	和田行雄 小泉祐子
11		10/22	特別講演「命の授業」	94	腰塚勇人 和久井愛
12		3/23	特別講演「利用者本意と利用者本位」さて、どう織り合いますか?	110	和田行雄 小泉祐子
13	まな びる む 岐阜 コース	10/6	介護技術 移動介護①	19	三島友美 廣瀬武
14		11/17	介護技術 移動介護②	18	三島友美 廣瀬武
15		12/17	介護技術 移動介護①	15	三島友美 廣瀬武
16		1/14	介護技術 移動介護②	13	三島友美 廣瀬武
17		2/17	介護技術 移動介護①	18	三島友美 廣瀬武
18		3/16	介護技術 移動介護②	16	三島友美 廣瀬武
19	多 治 見 コ ー ス	7/22	現場で使えるレクリエーション前編	17	渡邊丈展 金井浩樹
20		8/17	現場で使えるレクリエーション後編	12	渡邊丈展 大窪明美
21	高 山 コ ー ス	9/9	現場で使えるレクリエーション前編	35	渡邊丈展 金井浩樹
22		10/7	現場で使えるレクリエーション後編	28	渡邊丈展 金井浩樹

計 792名

7. 講師派遣

依頼施設等	内容等	講義日	講師名
大垣桜高校	OT・ST支援体験(3年生)	4/30	河村 ひろ子 湯川 朗子
岐阜県福祉総合相談センター	介護基礎講座(わかりやすいリハビリ)	5/12	三島 友美
池田高校	社会福祉基礎講義(3年生)	4/16	小林 月子 小泉 祐子
〃	〃	6/4	大窪 朋美
〃	〃	6/22	高木 正剛
〃	〃	7/2	金井 浩樹
岐阜大学	介護指導・特別支援教育論(教育学部2年生)	4/22	金井 浩樹
〃		6/24	小林 月子 大窪 明美
不破高校	福祉講話	5/26	金井 浩樹
〃	進路ガイダンス3年生	6/9	小泉 祐子
〃	進路ガイダンス2年生	6/23	大窪 明美
〃	進路ガイダンス1年生	10/27	和久井 愛
揖斐高校	生活と福祉(3年生)	5/18、25、6/15、22(計8H)	小泉 祐子
〃	コミュニケーション技術(3年生)	6/3(計2H)	花井 元子
〃	福祉の課題研究(3年生)	6/9(計2H)	河村 ひろ子
〃	コミュニケーション技術(3年生)	6/17、7/1(計4H)	森 晃雄
〃	福祉の課題研究(3年生)	6/18(計2H)	廣瀬武
〃	福祉の基礎講義(2年生)	4/24、5/8、6/5(計6H)	金井 浩樹
池田中学校	障害体験(1年生)	6/3	小泉 祐子(金森)
〃	自助具等体験(1年生)	6/10	高木 花井(川瀬)
神戸町立たんぽぽ学園	講演(ことばの発達と口腔機能の発達について)	7/1	矢神 裕之
瑞穂市 健康教室	今日から出来る、簡易嚥下体操	7/21、28	板津有香子
〃	〃	8/12、8/25	湯川朗子
サンビ大垣	キッズセミナー	8/15	ST学生2名
介護福祉士実務者研修センター	国試対策パック	9/4	金井 浩樹
益田清風高校	人間の尊厳と福祉の重要性	9/14	小林 月子 大窪 明美
もとす療育センター	保護者向け療育講座(ことばの発達のみちずじ)	9/14	矢神 裕之
介護労働安定センター	介護福祉士受験対策講座	9/18	金井 浩樹
サンビレッジ瑞穂 (地域支援事業二次予防)	摂食・嚥下の仕組みと機能維持のための運動	10/26、11/19、2/19	板津 有香子
	聴こえの仕組みおよび聴力検査	11/2、11/26、2/26	板津 有香子 湯川 朗子
大垣桜高校	医療福祉の法律(2年生)	2/3	金井 浩樹
大垣桜高校	医療的ケア(2年生)	年間105コマ	鶴飼 優子(本間)
神戸町立たんぽぽ学園	職員勉強会(構音指導について)	11/5	矢神 裕之
瑞穂市	初任者講習	1/15、2/15	河村 ひろ子

平成 27 年度介護部門職員就業状況 (3.31 現在)

【労働時間・休日等】

(勤務日数) 21.5 日/月平均 258 日/年

(勤務時間) 7.5 時間/日 37.2 時間/週 161.25 時間/月平均 1935 時間/年

(休日) 9 日/月 108 日/年

【職員数】

(単位：人)

	正規	非常勤	合計
男性	54	48	102
女性	221	241	462
合計	275	289	564
割合 (%)	48.8	51.2	100
常勤換算 (人)	275	182.9	457.9

【年代別職員数】

最高年齢 81 歳

最低年齢 19 歳

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代
人数(人)	1	79	121	134	118	86	24	1
割合 (%)	0.2	14.0	21.4	23.8	21.0	15.2	4.2	0.2

【平均年齢、平均勤続年数】

		正規	非常勤	全体
平均年齢(才)	男性	36.4	60.8	46.0
	女性	40.5	50.1	
最高年齢(才)	男性	56	81	81
	女性	61	76	
平均勤続年数	男性	8年9ヶ月	3年7ヶ月	6年2ヶ月
	女性	7年2ヶ月	5年3ヶ月	
最高勤続年数	男性	34年0ヶ月	36年6ヶ月	38年2ヶ月
	女性	37年0ヶ月	38年2ヶ月	

【永年勤続年数】

(単位：人)

	正規	非常勤	合計
5年以上10年未満	64	58	122
10年以上15年未満	36	26	62
15年以上20年未満	23	14	37
20年以上25年未満	6	2	8
25年以上	7	4	11
全 体	136	104	240

【有給休暇消化率】

	該当職員数(人)	平均保有日数(日)	平均消化日数(日)	消化率(%)
正規	270	29.4	5.9	20.0
非常勤	270	19.7	3.4	17.
全 体	540	24.6	4.7	19.0

【超過勤務時間】

介護職	1日あたり 1時間×2～4人、従事者 人 (月平均 2.9時間) 特別養護老人ホーム サンビレッジ新生苑 就寝介助業務
	1日あたり 1時間×1人、従事者 5人 (月平均 6.0時間) デイサービスセンターサンビレッジ新生苑 事務処理業務
	1日あたり 1～2時間×1～5人、従事者 38人 (月平均 2.7時間) 特別養護老人ホームサンビレッジ瑞穂、もやいの家しんせい グループホームもやいの家瑞穂、もやいの家チクタク離床・食事介助業務
厨房職	1月あたり 2時間×4～5回/月、従事者 1人 (月平均 8.5時間) 市場での仕入れ業務

【職員採用状況】

(単位：人)

職 種	正規	非常勤	合計
介護職員 (リハ職含む)	7	18	25
事務員	2	2	4
看護師		5	5
厨房職員		11	11
その他		4	4
合 計	9	40	49

【職員退職状況】

(単位：人)

職 種	正規	非常勤	合計
介護職員（リハ職含む）	15	19	34
事務員	1	1	2
看護師	1	6	7
厨房職員	1	8	9
その他		3	3
合 計	18	37	55

《正規》

(退職理由) 家庭都合…2 結婚…6 出産…2 定年…1 転職…5
病気…2

(離職率) 6.5%

《非常勤》

(退職理由) 介護…1 家庭都合…7 看護…1 期間満了…1 出産…2
体力…7
転職…13 病気…5

(離職率) 12.8%

(全体離職率) 9.7%

【介護・育児休業】

(介護休業取得者) 0人 (介護休業復帰者) 0人
(育児休業取得者) 11人 (育児休業復帰者) 5人

【有資格者数】重複有り ()内は今年度取得者

資 格 名	人 数	資 格 名	人 数
介護福祉士	241 (15)	正 看 護 師	38
社会福祉士	33 (2)	准 看 護 師	18
介護支援専門員	67 (5)	管 理 栄 養 士	9 (1)
社会福祉主事	21 (1)	栄 養 士	16
言語聴覚士	4	管 理 調 理 師	1
作業療法士	10	調 理 師	17
理学療法士	2	歯 科 衛 生 士	3

平成27年度 苑内会議

	会議の名称	参加職員	会議の内容	実施状況	開催回数
法人全体運営関係	本部会議	常勤役員	法人事業の方針・運営・管理についての検討	月1回	12回
	運営会議	常勤役員・管理者	各部門運営状況の報告・確認/法人課題の共有・検討	月1回	12回
	財務会議	常勤役員・各管理者 会計担当者	法人の財務状況の分析	月1回	12回
	新生G会議	新生グループ管理者	新生グループの方向性の確認・連携・情報共有	月1回	12回
	ケアセンター会議	理事長・常務理事 管理者・部長 チーフ・リーダー	方向性の確認・情報共有・意見交換・共通言語の形成	月1回	12回
	チーフ会議	管理者・チーフ	チーフ関の連携、課題解決、方向性の確認、情報共有	月1回	12回
	研修部会議	常務理事・管理者 チーフ・リーダー 校舎のない学校	内部・外部共に研修の企画、情報発信と人材育成のサポート	月1回	12回
	サービス評価委員会	評価委員	第3者の意見や内部の意見を集約・検討し、利用者のより良い生活と質の向上を目指す	月1回	12回
	グループホーム 運営推進委員会	グループホーム 運営推進委員	グループホームの近況報告、運営についての意見交換 地域の中で認知症の理解を深めるための勉強会	隔月1回	17回
	入所判定委員会	施設長・管理者 医師・チーフ ケアマネジャー	公正な施設入所 待機者の生活支援検討	隔週	24回
池田部門	池田チーフ会議	施設長 チーフ	施設部門の繋がりについて 池田部門の課題(ケア・人材育成)の検討・情報共有	月1回	12回
	池田全体会議	施設長・チーフ・リーダー 各部署職員	施設部門の連携強化・利用者の処遇、業務の検討、 勉強会、各報告	月1回	12回
	リスクマネジメント会議	施設長・チーフ・リーダー	池田部門の課題(ケア・リスクなど)の検討・情報共有	月1回	12回
	トータルサポート センター会議	管理者 チーフ・リーダー	戦略会議・人材育成	月1回	12回
	医務全体会議	医務部門職員	医療職との連携強化・事例検討・勉強会・報告	隔月	6回
	医療安全会議	医務部門職員	医療行為についてのリスク管理	月1回	12回
	池田看護会議	池田・宮路・白鳥・大垣 各看護師	事例の検討 勉強会	月1回	12回
	健康管理会議	各部署職員 池田部門看護師	利用者、職員の健康管理	月1回	5回
	生活療法会議	生活療法職員	事例検討、勉強会、報告	隔月	6回
	療養通所会議	各部署職員	業務の検討・運営	1回～2回/月	8回
	療養通所介護 サービス 安全提供管理委員会	療養通所介護サービス安 全提供管理委員	療養通所介護を安全に提供する為の事業の検討	6ヶ月に1回	2回
	褥瘡予防対策委員会	褥瘡予防対策委員	褥瘡の発生子防/発生時の苦痛緩和と早期治療/ケア適正検討	月1回	12回
	感染症予防対策委員会	感染症予防対策委員	感染症及び食中毒の予防・蔓延防止の対策検討	月1回	17回
	ステーションカンファレンス	各部署職員	事例、業務の検討、報告、勉強会	随時	6回
	ショートステイ 連携会議	TSC・医務 スズラン・カトレア	安全、安楽なショート利用のための情報共有	月4回 又は随時	48回
	環境担当者会議	施設長・事務長 チーフ・環境担当職員	利用者の生活環境を安全・衛生面も含め快適な環境に保つための協 議	6ヶ月に1回	2回
	チューリップ棟会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告	随時	12回
	コスモス棟会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告	随時	12回
	すずらん棟会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告	随時	12回
	カトレア棟会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告	随時	12回
	バラ棟会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告	随時	12回
	ひまわり会議	各部署職員	新生苑内外の行事運営の円滑実施 行事計画、行事運営、部門計画、各棟との連携	月1回	12回
	トータルサポート会議	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、各ユニット困難事例の話し合い 各報 告、勉強会、業務改善、人材育成	月1回	12回
	ケアマネ会議	各部署職員	事例検討・諸制度勉強会・技術習得・業務の検討	月4回	48回
	木もれびの家	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告、 家族との連携、地域との連携	随時	12回
	もやいの家 市橋	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告、 家族との連携、地域との連携	月2回	24回
	もやいの家 泉	各部署職員	利用者の処遇、業務の検討、勉強会、各報告、 家族との連携、地域との連携	随時	12回
	ケアカンファレンス	施設長・管理者・医師 チーフ・栄養士・看護師 各棟職員	ケアプランの評価・見直し検討 困難ケースの検討	月4回 又は随時	48回
	防災会議	防災係り	災害に備えた予防と災害時に対する行動の向上	月1回	12回
	学び舎	理事長 各部署職員	多職連携のための事例検討会	月4回	4回

	会議の名称	参加職員	会議の内容	実施状況	開催回数
宮路部門	宮路部門会議	施設長・チーフ・リーダー	各部署運営、人材育成等に関する報告・検討	月2回	24回
	宮路全体会議	施設長・チーフ・リーダー 各部署職員	各種委員会等の報告、接遇勉強会	月1回	12回
	アンキーノ会議	管理者・チーフ リーダー・各部署職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
	弥生ミーティング	管理者・チーフ リーダー・各部署職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月4回	48回
	ちゃぼ会議	管理者・チーフ リーダー・各部署職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
大垣部門	大垣全体部門会議 部署会議	管理者・チーフ・リーダー 各部署職員	行事計画・ケアに関する勉強会・感染症対策・事例検討 情報共有	月1回	12回
	大垣部門別会議	管理者・チーフ・リーダー	運営に関する計画・報告・行事計画・情報共有・リスク管理	月1回	12回
	地域共生委員会	管理者・チーフ・リーダー 地域共生委員	グループホーム運営推進会議を兼ねる運営状況報告、 運営検討会議	隔月1回	6回
岐阜部門	シテイタワー43 フロア責任者会議	管理者 各フロア責任者	シテイタワー各階・関係者の情報共有防災センターとの連携	月1回	12回
	テナント会議	管理者・公社 各テナント事務員	3階テナントの情報共有・課題解決に向けた話し合い フロア責任者会議の伝達	月1回	12回
	3社合同防災会議	新生会・防火管理者 公社・防災センター	3階サンサントウン、ラシュールメゾンの防災についての話し合い	月1回	12回
	JR岐阜駅周辺施設 連携促進協議会	統括管理者	駅前6施設・岐阜市の連携・情報共有岐阜市地域活性化	月1回	12回
	シテイタワー 医療介護連携会議	デイ・訪問看護職員 LSA職員・診療所 新生メディカル	シテイタワー住民の情報提供・共有地域で住民を見守る 体制づくり	月1回	12回
	岐阜部門責任者会議	管理者・チーフ・リーダー 事務員・新生メディカル	各部署の報告・検討	月1回	12回
	岐阜部門運営会議	統括管理者 管理者・責任者	岐阜部門の運営状況報告・確認	月1回	12回
	岐阜部門会議	管理者・チーフ 各部署職員	岐阜部門全体の情報共有情報伝達・勉強会の実施	月1回	12回
	岐阜部門給食会議	LSA職員・部署代表職員	「サンビブーズ」との食事提供の課題検討	随時	6回
	岐阜部門 デイ部署会議	デイ職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
	岐阜部門 アンキーノ部署会議	アンキーノ職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
	岐阜訪問看護 部署会議	訪問看護職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
	LSA会議	LSA職員	部署内の情報共有・課題解決に向けた話し合い	月1回	12回
	瑞穂部門	瑞穂部門戦略会議	管理者・部長 チーフ・リーダー 職員・新生メディカル	施設・在宅サービスの一元化を目的とし、3拠点の経営戦略を図る (数値課題報告)	月1回
瑞穂部門チーフ会議		管理者・チーフ	サンビレッジ瑞穂の運営に伴う課題共有 情報共有	月1回	12回
瑞穂部門リーダー会議		各部署リーダー	各部署における情報共有・課題解決を目的とする	月1回	12回
瑞穂部門全体会議		全職員	3拠点の情報共有に加え、年間計画に基づいた勉強会	月1回	12回
瑞穂部署別会議		全職員	各部署における情報共有・課題解決を目的とする	月1回	12回
サンビレッジ瑞穂 部門会議		管理者・チーフ リーダー・事務員	拠点の情報・課題共有を目的とし、経営的・人的リスクマネジメント・ コンプライアンスについての課題整理を行う。 加えて、法人の方向性の確認、部門での新たなチャレンジ等につ いての合意を図る	月1回	12回
瑞穂 研修会議		管理者・チーフ 各部署職員	研修情報の集約と発信を目的とし、拠点ごとに自己分析に 基づいた計画的な研修の実践	月1回	12回
瑞穂 環境・接遇委員会		管理者 各部署職員	瑞穂部門における接遇及び環境向上を目的とする	月1回	12回
瑞穂 防災会議		管理者・チーフ リーダー 各部署職員	3拠点の防災及び緊急対応マニュアル管理(徘徊捜索含む)と共に、 避難訓練や緊急連絡簿の更新等の実施・連携	月1回	12回
サンビレッジ瑞穂 カンファレンス		チーフ・リーダー 各部署職員	当月ケアプラン更新者・評価者及び状態変化者の 通しカンファレンス	月1回	12回
瑞穂 リスクマネジメント委員会		チーフ 各部署職員	サンビレッジ瑞穂におけるリスクの共有と事後対応策の共有及び リスク分析を行う事によるリスク軽減を目的とする	月1回	12回
瑞穂 アクティビティ委員会		チーフ 各部署職員	利用者の「活」を支える企画を担うと同時に、施設と在宅の一元化を 目的とする	月1回	12回
瑞穂 医療行為 褥瘡・感染症対策 委員会		管理者・チーフ リーダー・栄養士	褥瘡及び感染症に関する情報共有と予防対策	月1回	12回
もやいデイ カンファレンス		管理者・リーダー 職員・新生メディカル	当月ケアプラン更新者・評価者及び状態変化者の通しカンファレンス	月1回	12回
もやいGH カンファレンス		管理者・リーダー 職員・新生メディカル	当月ケアプラン更新者・評価者及び状態変化者の通しカンファレンス	月1回	12回
もやい部門会議		管理者・リーダー 各部署職員 事務員	拠点の情報・課題共有を目的とし、経営的・人的リスクマネジメント・ コンプライアンスについての課題整理を行う。 加えて、法人の方向性の確認、部門での新たなチャレンジ等につ いての合意を図る	月1回	12回
駅前チカチカ カンファレンス		管理者・部長 リーダー・各部署職員	当月ケアプラン更新者・評価者及び状態変化者の通し カンファレンス	月1回	12回
駅前しんせい カンファレンス		管理者・部長 リーダー・各部署職員	当月ケアプラン更新者・評価者及び状態変化者の通し カンファレンス	月1回	12回
ほづみ駅前部門会議	管理者・部長 リーダー・事務員	拠点の情報・課題共有を目的とし、経営的・人的リスクマネジメント・ コンプライアンスについての課題整理を行う。 加えて、法人の方向性の確認、部門での新たなチャレンジ等につ いての合意を図る	月1回	12回	

	会議の名称	参加職員	会議の内容	実施状況	開催回数
白鳥部門	白鳥全体会議	各部署職員	各報告、勉強会、白鳥全体の課題の検討	各部署にて月1回～5回	12回
	白鳥部門会議	管理者・チーフリーダー・医務カフェ担当者	部門別課題の検討、リスクマネジメント	月2回	24回
	白鳥部署会議	各部署職員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
	白鳥環境接遇委員会	各部署委員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
	白鳥レクリエーション・ボランティア委員会	各部署委員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
	白鳥リハビリテーション委員会	各部署委員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
	白鳥入浴委員会	各部署委員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
	白鳥カフェ委員会	各部署委員	各部署ごとの課題検討	月1回	12回
学・白鳥	サンピ校・白鳥がやがや会議	管理者・各部署職員	相互の連携構築・実践教育上の課題解決に向けての検討	隔月1回	6回
学校部門	学校運営会議	名誉理事長・理事長 常務理事・校長 総学科長・各学科主任 各学科教員	教育課程・学籍・成績、学生募集、学生指導その他運営に関する共有・検討	月1回	12回
	学科長会議	学科長・教員	学生獲得・入試・進級等教育全般に関する検討・協議	月4回	48回
	学校職員会議	学校職員	学校行事等の打合せ	随時	4回
	学科間会議	校長・総学科長 各学科主任	全科に関する校務、学生指導、学生募集に関する共有・検討	月2回	24回
	学科会議	各学科教員	運営会議報告、学科学生状況・教育指導についての報告・検討	週1回	48回
	学校・白鳥がやがや会議	名誉理事・常務理事 校長・総学科長 各学科教員・白鳥職員	学校と白鳥の連携について意見交換	隔月1回	6回
フーズ部門	フーズ担当者会議	各部署職員	勉強会、部署検討事項検討	月1回	12回
	フーズ部門会議	センター長 チーフ・リーダー	部署検討事項検討	月1回	12回
	栄養士会議	センター長 チーフ・リーダー	栄養マネジメントの評価・勉強会・困難ケース検討	月1回	12回
事務部門	事務全体会議	事務長・リーダー 各事業所事務員	業務の統一化、業務の共有化・効率化、レベルアップの研修・勉強会	月1回	12回
	会計財務会議	事務長・リーダー 会計担当事務員 オブザーバー	財務会議前の月間財務状況の報告・確認・共有	月1回	12回
	環境担当者会議	事務長・リーダー 外部環境担当職員	業務推進計画・実施の確認共有	2か月1回	6回

資金収支計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

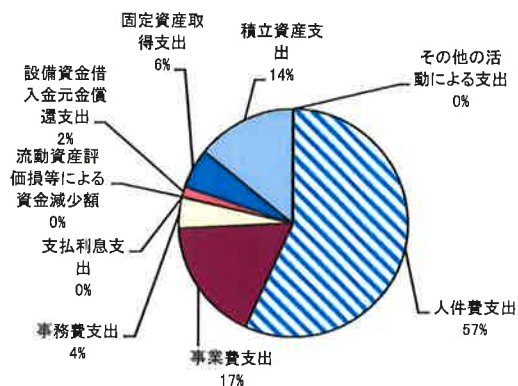
社会福祉法人 新生会

(単位:千円)

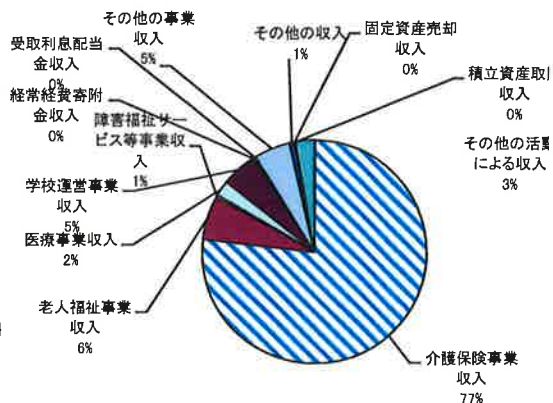
勘定科目		金額	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	2,358,596
		老人福祉事業収入	191,552
		障害福祉サービス等事業収入	12,277
		医療事業収入	68,851
		学校運営事業収入	149,153
		その他の事業収入	158,986
		経常経費寄附金収入	12,123
		受取利息配当金収入	4,822
		その他の収入	21,445
		事業活動収入計 (1)	2,977,810
	支出	人件費支出	1,701,792
		事業費支出	521,931
		事務費支出	129,808
		支払利息支出	2,901
事業活動支出計 (2)		2,356,434	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		621,376	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	28,470
		固定資産売却収入	100
		施設整備等収入計 (4)	28,570
	支出	設備資金借入金元金償還支出	43,438
		固定資産取得支出	169,116
		固定資産除却・廃棄支出	544
施設整備等支出計 (5)		213,098	
施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 184,528	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	6,733
		その他の活動による収入	84,464
		その他の活動収入計 (7)	91,198
	支出	積立資産支出	423,545
		その他の活動による支出	1,753
		その他の活動支出計 (8)	425,298
その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		△ 334,099	
予備費支出(10)		0	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		102,748	
前期末支払資金残高 (12)		1,253,065	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		1,355,813	

(注) 表示金額は単位未満を切捨てております。

<支出の部>



<収入の部>



事業活動計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

社会福祉法人 新生会

(単位:千円)

勘定科目		金額	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	2,358,596
		老人福祉事業収益	191,552
		障害福祉サービス等事業収益	12,277
		医療事業収益	68,851
		学校運営事業収益	149,153
		その他の事業収益	158,986
		経常経費寄附金収益	12,123
	サービス活動収益計 (1)		2,951,542
	費用	人件費	1,706,485
		事業費	521,893
		事務費	129,808
減価償却費		223,159	
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 52,029	
サービス活動費用計 (2)		2,529,317	
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		422,225	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	4,822
		その他のサービス活動外収益	21,445
		サービス活動外収益計 (4)	26,267
	費用	支払利息	2,901
		その他のサービス活動外費用	6,242
サービス活動外費用計 (5)		9,143	
サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		17,123	
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		439,349	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	28,470
		固定資産売却益	71
		その他の特別収益	55
		特別収益計 (8)	28,597
	費用	固定資産売却損・処分損	28,612
国庫補助金等特別積立金積立額		28,470	
特別費用計 (9)		57,082	
特別増減差額 (10) = (8) - (9)		△ 28,485	
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		410,863	
繰越活動増減額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		3,729,495
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		4,140,359
	その他の積立金積立額 (16)		△ 320,000
	次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		3,820,359

(注) 表示金額は単位未満を切捨てております。

